農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE 1895

繁殖法ヲ異ニセル蔗苗ノ比較試驗累年平均成績 (自大正十二年度至大正十三年度2箇年間)

試驗別	枯損步合	ヘクタール當刈取莖數	ヘクタール當蔗莖收量	可製糖率	ヘクタール當可製糖量
	%	本	斤	%	斤
第一法	10.77	52,746	117,929	14.075	16,596
第二法	23.36	47,361	97,048	13.948	13,565
第三法	22.32	45,459	100,422	13.959	14,075
第四法	14.42	47,556	101,383	13.907	14,108

結論 全莖採年2回繁殖、側芽一節繁殖、床伏一節繁殖、分芽繁殖ノ4法ニ就キ大正十年及十一年度ハ繁殖率、大正十二年度及十三年度ハ其生產力ニ就テ試驗セル成績ニ依レハ繁殖率ハ分芽繁殖最モ多ケレトモ面積及手數ヲ要シ且危險ナリ 之ニ次キ側芽一節繁殖ハ繁殖率高ケレトモ蔗苗ノ生產力比較的少ク床伏一節繁殖ハ繁殖率最モ低キ缺點アリ 全莖採年2回繁殖ハ繁殖率多カラサレトモ蔗苗ノ生產力高クシテ成績佳良ナリ

四 耕種ニ關スル試驗研究

(1) 整地法試驗 (自明治四十二年度至大正十三年度10箇年)

目的 本試驗ハ「レノーソ」式ノ重ナル4種ノ整地法ト洋犂式竝ニ本島在來ノ整地法トノ優劣ヲ比較試驗セントス

方法 本試驗ハ明治四十二年度ニ著手シ大正十三年度(大正元年度ヨリ同六年度迄ヲ缺ク)ニ至ル10箇年間ニ亙リテ臺灣式、洋犂式、「ケブルツク」式、「ゴンベン」式、「チョーマル」式、「モジョパングン」式ノ6區ヲ設ケ「ローズバンブー」外16品種ヲ用ヒ1區ノ地積ヲ15步乃至1畝トシ各區6—22組ヲ作リ施行セリ 各整地法ニ就キ其概要ヲ記セハ次ノ如シ

臺灣式 區劃ノ關係上犂ノ代リニ鍬ヲ以テ3寸ノ深サニ耕鋤シ畦立ヲ行ハス斜植法ニヨリ植付ヲ行ヘリ

洋犂式 臺灣式ト同樣ニ區劃ノ關係上畜力ヲ以テ耕鋤スルコトヲ得ス便宜鍬ヲ以テ5寸ノ深サニ耕起スルコト2回ニシテ「プランテーションプラウ」ニテ畦立セル程度ニ鍬ヲ以テ畦立ヲ行フ

「ケブルツク」式 底軟ト同時ニ1畦9—18箇所ノ植穴ヲ作リ基肥後1穴毎

ニ水ヲ汲ミ入レ蔗苗ハ植溝ノ方向ト直角ニ植付ク

「ゴンベン」式　基肥後兩壁ヲ2寸5分厚サニ垂直ニ削込ミ平坦ニシテ之ニ蔗苗ヲ植付ク

「チョーマル」式　底軟ト共ニ底土ヲ兩壁ニ沿ヒテ掻キ揚ケ尚土塊ノ大ナルモノハ畦間ニ上ケ基肥ノ際ニ是等ヲ舊ニ復シ溝底ヲ平坦トシ以テ植付ヲ行フ

「モジョパングン」式　植溝掘起ノ際表土ト底土トヲ交互ノ畦間ニ揚ケ基肥ノ際表土丈ケ植溝ニ戻シ「ゴンベン」式、「チョーマル」式ト同樣ニ灌漑ヲ行ヒ植溝ノ土ヲ揑ネ泥面ヲ平坦ニシテ蔗苗ヲ覆土スルコトナク植付ヲ行フ　「レノーソ」式各種共上幅1尺5寸、深サ1尺ノ植構ヲ掘ルニ「スペート」ヲ以テセリ

成　績

試驗別	枯損步合	町當刈取莖數	町當蔗莖收量	可製糖率	町當可製糖量
	%	本	斤	%	斤
臺灣式	9.70	80,499	106,595	13.916	14,779
洋犂式	2.14	81,456	116,210	14.145	16,469
ケブルツリ式	3.10	61,937	93,312	13.452	12,794
ゴンベン式	1.34	77,442	115,245	13.777	15,935
チョーマル式	4.41	68,758	101,597	13.497	13,804
モジョパングン式	2.09	85,755	120,007	13.841	16,733

結論　明治四十二年度ヨリ大正十三年度ニ至ル間ニ於テ10箇年ニ亙リ臺灣式洋犂式及4種ノ「レノーソ」式ニ就テ試驗セル累年平均成績ニ依レハ刈取莖數、蔗莖收量、可製糖率並ニ可製糖量ハ孰レモ概シテ「モジョパングン」式、洋犂式、「ゴンベン」式ノ如ク植溝比較的淺クシテ底軟ノ深キモノニ於テ多ク之ニ反シ「ケブルツク」式「チョーマル」式ノ如ク植溝深クシテ底軟ノ淺キモノニ於テ少シ　要スルニ「モジョパングン」式ノ成績最モ佳良ニシテ洋犂式、「ゴンベン」式之ニ次キ成績最モ不良ナルハ「ケブルツク」式ニシテ「チョーマル」式之ニ次ケリ

(2)　臺灣式、洋犂式、レノーソ式比較試驗　（自明治四十二年度 至大正十二年度 12箇年）

目的　蔗園ノ整地法ノ內本島在來ノ犂ヲ用ユル臺灣式ト畦布ニ於テ廣ク行ハルル洋犂式及爪哇ニテ最モ普通ニ行ハルル「レノーソ」式ニ依リ整地ヲ行

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE 1895

ヒ甘蔗ノ收量品質等ニ如何ナル影響ヲ及ホスカヲ考査セントス

方法 本試驗ハ明治四十二年度ニ著手シ大正十二年度(大正元年度及同四年度ヨリ同六年度迄ヲ缺ク)ニ至ル12箇年間ニ亙リテ臺灣式洋犁式「レノーソ」式ノ3區ヲ設ケ「ローズバンブー」外16品種ヲ用ヒ1區ノ地積ヲ1畝トシ各區3—12組ヲ以テ比較試驗ヲ施行セリ

成績

試驗別	枯損步合	町當刈取莖數	町當蔗莖收量	可製糖率	町當可製糖量
	%	本	斤	%	斤
臺灣式	11.40	79,327	103,754	13.984	14,452
洋犁式	5.45	80,142	113,272	14.118	15,898
レノーソ式	8.10	76,520	112,844	13.782	15,584

結論 明治四十二年度ヨリ大正十三年度ニ至ル間ニ於テ12箇年ニ亙リ臺灣式洋犁式及「レノーソ」式ニ就テ試驗セル累年平均成績ニ依レハ枯損步合ハ臺灣式最モ多ク「レノーソ」式及洋犁式之ニ次キ刈取莖數及可製糖率ハ洋犁式最モ多ク臺灣式及「レノーソ」式之ニ次キ蔗莖收量竝ニ可製糖量ハ洋犁式最モ多ク「レノーソ」式及臺灣式之ニ次ケリ 之ヲ要スルニ洋犁式ノ成績最モ佳良ナリ

(3) 水稻跡地甘蔗植方試驗 (自大正十二年度至大正十四年度3箇年)

目的 水稻跡地ニ無整地ノ儘甘蔗ヲ植付クルモノト普通ニ整地ヲ行ヒテ後植付クルモノトノ優劣ヲ比較セントス

方法 本試驗ハ大正十二年度ニ著手シ同十四年度ニ至ル3箇年間ニ亙リテF 4、36 Mi ノ2品種ヲ用ヒ1區ノ地積ヲ$\frac{5}{1,000}$乃至$\frac{5}{2,000}$「ヘクタール」トシ各區18組ヲ以テ施行セリ

成績

36 Mi

試驗別	枯損步合	ヘクタール當刈取莖數	ヘクタール當蔗莖收量	可製糖率	ヘクタール當可製糖量
	%	本	斤	%	斤
整地	7.50	91,859	118,659	15.205	18,076
無整地	5.82	88,244	102,289	15.276	15,701

F 4

試驗別	枯損步合	ヘクタール當刈取莖數	ヘクタール當蔗莖收量	可製糖率	ヘクタール當可製糖量
	%	本	斤	%	斤
整地	5.43	99,659	128,445	14.607	18,812
無整地	4.81	98,348	110,000	14.355	15,810

結論 大正十二年度ヨリ大正十四年度ニ至ル3箇年ニ亙リ水稻跡地ニ甘蔗ヲ植付クルニ整地スルコトナクシテ恰モ糊仔甘蔗ト同シク直ニ地表面ニ挿植スルモノト普通ノ如ク鋤起耕耙竝ニ畦立ヲ行ヒ整地シテ後植付クルモノトノ2區ヲ設ケ36 Mi及F 4ノ2品種ヲ用ヒ試驗セルニ孰レノ品種モ整地區ハ無整地區ニ比シテ刈取莖數、蔗莖收量竝ニ可製糖量多クシテ成績佳良ナリ

(4) 溝植穴植比較試驗 (自大正十三年度 至大正十五年度 3箇年)

目的 大莖種ニツキ溝植ト穴植トノ得失ヲ比較セントス

方法 本試驗ハ大正十三年度ニ著手シ同十五年度ニ至ル3箇年間ニ亙リテ溝植、穴植ノ2區ヲ設ケ2714 POJ外2品種ヲ使用セリ 溝植ハ「ゴンベン」式ニヨリ整地シ穴植ハ0.5米突平方ノ穴ヲ掘リ細ニ碎キタル土ヲ穴ニ戻ス 1區ノ地積ハ溝植ニテハ$\frac{5}{2,000}$「ヘクタール」、穴植ニテハ$\frac{6}{2,000}$「ヘクタール」トシ溝植ハ二節苗ノ20,000本植、穴植ハ三節苗ノ5,000本植トシ各區2組宛ヲ以テ試驗セリ

成績

溝植

試驗別	枯損步合	ヘクタール當刈取莖數	ヘクタール當蔗莖收量	可製糖率	ヘクタール當可製糖量
	%	本	斤	%	斤
2714 POJ	12.67	60,400	146,650	13.161	21,583
2725 POJ	18.00	61,683	157,133	14.143	22,344
2727 POJ	15.83	63,400	143,983	13.335	19,192

穴植

試驗別	枯損步合	ヘクタール當刈取莖數	ヘクタール當蔗莖收量	可製糖率	ヘクタール當可製糖量
	%	本	斤	%	斤
2714 POJ	10.28	48,472	137,389	15.196	20,747
2725 POJ	7.50	51,486	145,833	14.624	21,272
2727 POJ	8.89	45,917	129,209	14.303	18,379

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE 1895

結論 大正十三年度ヨリ大正十五年度ニ至ル3箇年ニ亙リ 2714 POJ、2725 POJ 及 2727 POJ ノ 3 品種ヲ用ヒ溝植ト穴植ノ試驗ヲ行ヒタル累年平均成績ニ依レハ孰レノ品種モ溝植ハ穴植ニ比シ可製糖率低ケレトモ刈取莖數蔗莖收量、可製糖量多クシテ成績佳良ナリ

(5) **レノーソ式植溝深淺試驗**(底軟セサルモノ) (自明治四十二年度至明治四十三年度2箇年)

目的 「レノーソ」式整地法ニ於ケル植溝ノ深淺カ甘蔗ノ生育、收量竝ニ品質等ニ如何ナル影響アルヤヲ考査シ以テ其適深ヲ知ラントス

方法 本試驗ハ明治四十二年度ニ著手シ同四十三年度ニ至ル2箇年間ニ亙リテ植溝ノ深サ2寸ヨリ2寸宛増シ1尺2寸ニ至ル6區ヲ設ケ「ローズバンブー」ヲ用ヒ1區ノ地積ヲ24歩乃至1畝トシ各區2—3組ヲ以テ試驗セリ

成績

試驗別	枯損步合	町當刈取莖數	町當蔗莖收量	可製糖率	町當可製糖量
	%	本	斤	%	斤
二寸	42.84	52,420	107,539	14.187	15,164
四寸	34.99	50,772	121,461	13.456	16,109
六寸	27.44	52,756	133,922	13.308	17,651
八寸	22.07	54,000	137,006	13.387	18,163
一尺	17.96	53,161	144,206	13.747	19,477
一尺二寸	20.13	54,439	148,061	14.223	20,674

結論 明治四十二年度及明治四十三年度ノ2箇年ニ亙リ「レノーソ」式植溝ノ深淺ニ就テ底軟セルモノノ試驗ヲ行ヒタル平均成績ニ依レハ植溝ノ深サヲ增スニ從ヒ蔗莖ノ收量及可製糖量ヲ增加シ成績佳良ナリ

(6) **レノーソ式植溝深淺試驗**(底軟セルモノ) (自明治四十二年度至大正十四年度10箇年)

目的 「レノーソ」式整地ニ於ケル植溝ノ適深ヲ試驗セントス

方法 明治四十二年度ニ著手シ大正十四年度(明治四十四年度ヨリ大正六年度ニ至ル迄ヲ缺ク)ニ至ル10箇年間ニ亙リテ「ローズバンブー」外2品種ヲ用ヒ「ゴンベン」式ニテ整地ヲ行ヒ植溝ノ深サ二寸、四寸、六寸、八寸、一尺、一尺二寸ノ6區ヲ設ケ1區ノ地積ヲ15歩乃至1畝トシ各區3—8組ヲ以テ試驗ヲ施行セリ

成績

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE 1895

試驗別	枯損歩合	町當刈取莖數	町當蔗莖收量	可製糖率	町當可製糖量
	%	本	斤	%	斤
二寸	8.84	101,214	121,938	13.374	16,262
四寸	6.24	99,528	125,167	13.229	16,497
六寸	1.78	96,637	127,382	13.314	16,907
八寸	3.75	93,785	129,329	13.263	17,112
一尺	4.82	90,487	128,315	12.948	16,543
一尺二寸	6.26	83,379	119,227	12.941	15,549

結論　明治四十二年度ヨリ大正十四年度ニ至ル間ニ於テ10箇年ニ亙リ「レノーン」式植溝ノ深サヲ2寸ヨリ2寸増毎ニ1尺2寸迄6區ヲ設ケ試驗セル累年平均成績ニ依レハ刈取莖數及可製糖率ハ概シテ植溝ノ深サヲ増スニ從ヒ次第ニ減少シ二寸區ヨリ八寸區ニ至ル迄植溝ノ深ヲ増スニ從ヒ蔗莖收量及可製糖量ヲ増加シ八寸區ヨリ更ニ深サヲ増シ一尺二寸區ニ至ル迄次第ニ蔗莖收量及可製糖量ヲ減少シ結局八寸區ノ成績最モ佳良ナリ

(7) 洋犁式耕鋤深淺試驗（自明治四十一年度 至明治四十二年度 2箇年）

目的　甘蔗ハ一般ニ他ノ作物ニ比シ草丈高ク生育旺盛ナルカ故ニ深耕ヲ要スルコト切ナルヘシ　然ルニ本島在來ノ耕作法ニヨレハ臺灣犁ヲ以テ僅ニ4—5寸ノ深サニ耕鋤スルニ過キス尙一層深耕スル必要ナキヤ否ヤ　本試驗ハ此問題ヲ解決センカタメ種々ノ農具ヲ用ヒ深耕ト淺耕トヲ行ヒ甘蔗ヲ植付ケ其生育狀況、收量及品質等ニ如何ナル影響ヲ及ホスヘキヤヲ考査シ以テ耕鋤ノ合理的深度ヲ決定セントス

方法　本試驗ハ明治四十一年度ニ著手シ同四十二年度ニ至ル2箇年間ニ亙リテ四寸鋤起、五寸鋤起、六寸鋤起、七寸鋤起、八寸鋤起ノ5區ヲ設ケ「ローズバンブー」ヲ用ヒ1區ノ地積ヲ1—5.5畝トシ各區1—4組ヲ作リ臺灣犁ニテ4寸ニ、1頭曳ニテ5寸ニ、2頭曳ニテ6寸ニ、3頭曳ニテ7寸ニ、「デスクプラウ」ニテ8寸ニ鋤起シ試驗セリ

成　績

試驗別	枯損歩合	町當刈取莖數	町當蔗莖收量	可製糖率	町當可製糖量
	%	本	斤	%	斤
四寸鋤起	11.46	60,746	136,131	14.730	20,061
五寸鋤起	8.46	59,651	142,472	14.992	21,354
六寸鋤起	6.28	59,442	140,778	14.521	20,425
七寸鋤起	5.51	59,471	144,573	14.779	21,434
八寸鋤起	9.47	59,010	129,647	14.630	19,366

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE 1895

結論 明治四十一年度及明治四十二年度ニ洋犁式ニヨル鋤起ノ深淺ニ就テ試驗セル累年平均成績ニ依レハ七寸鋤起ハ蔗莖收量竝ニ可製糖量最モ多シ

(8) 植溝ノ廣狹對底軟深淺試驗 (大正二年度)

目的 「レノーソ」式整地法ニ於テ植溝ノ廣狹ト底軟ノ深淺トハ甘蔗ノ收量及品質等ニ如何ナル影響アルヤヲ知ラントス

方法 本試驗ハ大正二年度ニ著手セルモノニシテ「レノーソ」式ニ據リ整地ヲ行ヒ植溝ノ幅ヲ1尺5寸、2尺、2尺5寸トシ各底軟ヲ淺ク(4寸)スルモノト深ク(8寸)スルモノトノ6區ヲ設ケ「ローズバンブー」外5品種ヲ用ヒ1區ノ地積ヲ1畝トシ各區6組ヲ以テ試驗セリ

成績

試驗別	枯損步合	町當刈取莖數	町當蔗莖收量	可製糖率	町當可製糖量
	%	本	斤	%	斤
溝幅一尺五寸底軟淺	2.76	50,567	95,867	13.629	12,940
溝幅一尺五寸底軟深	9.07	58,583	104,117	13.885	14,378
溝幅二尺底軟淺	8.34	67,483	112,183	12.809	14,353
溝幅二尺底軟深	9.98	60,717	107,283	13.591	14,565
溝幅二尺五寸底軟淺	7.04	68,266	119,333	13.233	15,730
溝幅二尺五寸底軟深	5.83	64,667	110,900	13.427	14,835

結論 大正二年度ニ施行セル試驗ニヨレハ溝畦二尺五寸底軟淺キモノ蔗莖收量竝ニ可製糖量最モ多シ

(9) 植溝廣狹對削込厚薄試驗 (大正二年度)

目的 「レノーソ」式整地法ニ於ケル植溝ノ廣狹對削込ノ厚薄カ甘蔗ノ收量及品質ニ如何ナル影響アルヤヲ知ラントス

方法 本試驗ハ大正二年度ニ著手セルモノニシテ植溝ノ幅ヲ1尺5寸深サヲ1尺ニ掘リ削込ヲ行ハサルモノト2寸5分宛削込ミテ溝幅ヲ2尺トスルモノ及5寸宛削込ミテ溝幅ヲ2尺5寸トセルモノノ3區ヲ設ケ161 POJ 外5品種ヲ用ヒ1區ノ地積ヲ1畝トシ各區12組ヲ以テ試驗セリ

成績

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE 1895

試驗別	枯損步合	町當刈取莖數	町當蔗莖收量	可製糖率	町當可製糖量
	%	本	斤	%	斤
溝幅一尺五寸削込ナシ	5.51	59,525	92,492	14.433	13,348
溝幅二尺削込二寸五分	5.09	60,217	95,350	15.049	14.342
溝幅二尺五寸削込五寸	5.79	61,133	95,080	14.759	14,015

(10) 畦ノ方位試驗 (自大正元年度 至大正十二年度 10箇年)

目的 甘蔗ノ植溝ノ方位異ナルニ從ヒ甘蔗ノ生育、收量竝ニ品質等ニ相異アルヤ否ヤヲ知ラントス

方法 本試驗ハ大正九年度ニ著手シ同十二年度(大正二年度及同四年度ヲ缺ク)ニ至ル10箇年間ニ亙リテ畦ノ方位ヲ南北、東西、西北東南、東北西南ノ4區ニ分チ「ローズバンブー」外6品種ヲ用ヒ1區ノ地積ヲ15步トシ各區6組ヲ以テ試驗セリ

成績

試驗別	枯損步合	町當刈取莖數	町當蔗莖收量	可製糖率	町當可製糖量
	%	本	斤	%	斤
南北	5.48	66,691	103,559	13.420	13,860
東西	5.10	65,006	104,901	13.129	13,688
西北一東南	6.09	66,260	103,866	13.170	13,610
東北一西南	6.41	63,672	99,569	12.853	12,689

結論 大正元年度ヨリ大正十二年度ニ至ル間ニ於テ10箇年ニ亙リ畦ノ方向ヲ南北、東西、西北ヨリ東南、東北ヨリ西南ノ4區ニ分テ試驗セル累年平均成績ニ依レハ可製糖量ニ於テハ南北ノ方向ハ最モ多ク東西及西北ヨリ東南之ニ次キ東北ヨリ西南ニ向フモノ最モ少シ

(11) 植付季節試驗(全年植付) (自明治三十九年度 至明治四十二年度 4箇年)

目的 植付ノ時期ヲ異ニスルニ從ヒ甘蔗ノ生育狀況、收量ノ多寡、品質ノ優劣、熟期ノ早晩等ニ如何ナル關係アルヤヲ比較對照シ植付ノ適期ヲ發見スルト共ニ季節異ナルニ從ヒ製糖期間ヲ多少伸縮セシムルコトヲ得ルヤ否ヤヲ查定セントスルニアリ

方法 本試驗ハ明治三十九年度ニ著手シ同四十二年度ニ至ル4箇年間ニ亙リテ一月植乃至十二月植ニ至ル12區ヲ設ケ「ローズバンブー」ヲ用ヒ1區ノ

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE 1895

地積ヲ1畝乃至1段トシ各區1―3組ヲ以テ試驗セリ

成　績

試驗別	枯損步合	町當刈取莖數	町當蔗莖收量	可製糖率	町當可製糖量
	%	本	斤	%	斤
一月植	11.89	47,293	103,301	13.532	14,085
二月植	9.45	55,501	125,869	13.665	17,014
三月植	10.37	56,714	123,713	13.538	16,659
四月植	5.59	55,878	113,271	13.843	15,624
五月植	6.13	44,916	75,973	14.048	10,830
六月植	15.87	42,060	72,252	14.485	10,486
七月植	25.21	39,879	84,471	14.185	12,019
八月植	14.61	44,195	103,330	14.308	14,709
九月植	14.52	44,196	105,546	14.046	14,912
十月植	17.50	46,219	111,682	13.840	15,614
十一月植	3.05	46,552	117,023	14.032	16,401
十二月植	16.30	47,864	105,559	13.279	14,114

結論　明治三十九年度ヨリ同四十二年度ニ至ル4箇年ニ亙リ施行セル累年平均成績ニ依レハ可製糖量ニアリテハ二月植ヨリ六月植迄次第ニ減少シ七月植ヨリ十一月植迄次第ニ增加シ十二月植ヨリ再ヒ減少シ二月植ヲ以テ最高ニ達セリ

(12) 植付季節試驗(12箇月目收穫)（自大正四年度 至大正十三年度 10箇年）

目的　十一月乃至四月ニ每月中旬植付タル甘蔗ヲ孰レモ12箇月目ニ收穫シ其生育、收量竝ニ品質等ニ如何ナル影響アルヤヲ知ラントス

方法　本試驗ハ大正四年度ニ著手シ同十三年度ニ至ル10箇年間ニ亙リテ十一月植、十二月植、一月植、二月植、三月植、四月植ノ6區ヲ設ケ「ローズバンブー」外5品種ヲ用ヒ1區ノ地積15步乃至1畝トシ各區3―6組ヲ以テ試驗セリ

成　績

試驗別	枯損步合	町當刈取莖數	町當蔗莖收量	可製糖率	町當可製糖量
	%	本	斤	%	斤
十一月植	1.68	83,288	132,963	9.236	12,007
十二月植	1.52	81,420	127,808	11.245	14,263
一月植	1.81	77,860	119,365	13.145	15,640
二月植	2.03	77,542	111,474	13.758	15,282
三月植	1.79	77,119	102,002	14.289	14,546
四月植	2.16	64,504	75,537	13.988	10,552

結論 大正四年度ヨリ大正十三年度ニ至ル10箇年ニ亙リ十一月ヨリ四月迄每月中旬植付ケ12箇月目ニ收穫シ試驗セル累年平均成績ニ依レハ植付ノ時期遲ルルニ從ヒ刈取莖數竝ニ蔗莖收量ヲ減シ可製糖率ハ十一月植ヨリ三月植迄次第ニ高ク四月植ニ至リテ稍々低下シ可製糖量ハ十一月植ヨリ一月植迄次第ニ增加シ二月植ヨリ四月植迄再ヒ次第ニ減少セリ 卽チ一月植一月收穫ノ成績最モ佳良ナリ

(13) 植付季節試驗(同時收穫) (自大正十年度至大正十四年度5箇年)

目的 十一月乃至四月ニ每月中旬植付タル甘蔗ヲ三月頃同時ニ收穫シ其生育、收量竝ニ品質等ニ如何ナル影響アルヤヲ知ラントス

方法 本試驗ハ大正十年度ニ著手シ同十四年度ニ至ル5箇年間ニ亙リテ十一月植、十二月植、一月植、二月植、三月植、四月植ノ6區ヲ設ケ「ローズバンブー」外3品種ヲ用ヒ1區ノ地積ヲ15步トシ各區3組宛ヲ以テ試驗セリ

成績

試驗別	枯損步合	町當刈取莖數	町當蔗莖收量	可製糖率	町當可製糖量
	%	本	斤	%	斤
十一月植	1.85	80,923	126,237	13.784	17,510
十二月植	2.89	79,327	121,803	14.126	17,222
一月植	1.98	80,217	123,493	13.941	17,261
二月植	1.33	81,423	114,067	13.962	15,963
三月植	2.17	81,957	112,567	13.895	15,716
四月植	2.02	67,130	85,650	13.639	11,630

結論 大正十年度ヨリ大正十四年度ニ至ル5箇年ニ亙リ十一月ヨリ四月迄每月中旬植付ケタルモノヲ三月頃收穫シ試驗セル累年平均成績ニ依レハ刈取莖數ハ四月植著シク少キ外其他ハ大差ナク蔗莖收量ハ植付ケノ時期遲ルルニ從ヒ概シテ減少ス 可製糖率モ十二月植ヨリ四月植ニ至ル迄概ネ次第ニ減少シ可製糖量ハ十一月植最高ニシテ一月植ヨリ四月植迄次第ニ減少セリ

(14) 植付期對收穫期試驗(F 19, 2714 POJ) (自大正十二年度至大正十四年度3箇年)

目的 植付及收穫時期ヲ異ニシタル甘蔗ノ生育、收量竝ニ品種ニ如何ナル影響アルヤヲ考査シ以テ植付及收穫ノ適期ヲ知ラントス

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE 1895

方法 本試驗ハ大正十二年度ニ著手シ同十四年度ニ至ル3箇年間ニ亙リテ九月ヨリ翌年ノ二月迄毎月十五日ニ植付ケ十一月ヨリ翌年ノ四月迄毎月十五日ニ收穫セル36區ヲ設ケ洋犁式「モジヨパングン」式ニテ整地ヲ行ヒF 19、2714 POJ ノ2品種ヲ用ヒテ1區ノ地積ヲ3—6歩トシ各區10組宛ヲ以テ試驗セリ

成績

F 19 九月植

試驗別	枯損歩合	町當刈取莖數	町當蔗莖收量	可製糖率	町當可製糖量
	%	本	斤	%	斤
十一月收穫	2.22	93,233	181,633	10.528	18,727
十二月收穫	4.07	87,667	175,900	12.103	21,327
一月收穫	3.33	88,300	179,600	14.118	25,359
二月收穫	3.70	86,133	175,267	14.905	26,151
三月收穫	2.96	88,267	175,833	15.080	26,535
四月收穫	3.89	89,667	192,000	14.685	28,313
平均	3.36	88,878	180,039	13.570	24,402

結論 前表ニ依レハF 19ノ九月植ハ十一月收穫ヨリ三月收穫ニ至ル迄可製糖率次第ニ增加シ可製糖量ハ四月收穫ニ至ル迄次第ニ之ヲ增加セリ 而シテ刈取莖數及蔗莖收量ハ一定ノ傾向ヲ認メ難シ

F 19 十月植

試驗別	枯損歩合	町當刈取莖數	町當蔗莖收量	可製糖率	町當可製糖量
	%	本	斤	%	斤
十一月收穫	4.07	83,467	155,267	10.143	15,781
十二月收穫	5.93	83,100	159,233	11.837	18,797
一月收穫	6.30	83,433	163,967	13.406	21,947
二月收穫	6.30	78,367	149,600	14.896	22,281
三月收穫	4.45	85,533	168,067	14.886	25,015
四月收穫	4.44	82,933	161,267	14.853	23,900
平均	5.25	82,806	159,567	13.337	21,287

結論 前表ニ依レハF 19ノ十月植ハ十一月收穫ヨリ二月收穫迄次第ニ可製糖率ヲ向上シ可製糖量ハ十一月收穫ヨリ三月收穫ニ至ル迄次第ニ之ヲ增加セリ 而シテ刈取莖數及蔗莖收量ハ刈取時期ノ早晚ニヨリ一定ノ傾向ヲ認メ難シ

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE 1895

F 19　十一月植

試驗別	枯損歩合	町當刈取莖數	町當蔗莖收量	可製糖率	町當可製糖量
	%	本	斤	%	斤
十一月收穫	2.04	84,067	155,767	9.696	15,125
十二月收穫	2.04	82,333	161,100	11.735	18,903
一月收穫	2.96	82,733	162,100	13.639	22,052
二月收穫	5.00	80,100	158,600	14.508	23,033
三月收穫	3.89	83,733	164,867	14.648	24,135
四月收穫	3.15	84,600	165,133	14.323	23,552
平均	3.18	82,928	161,261	13.092	21,133

結論　前表ニ依レハF 19ノ十一月植ハ十一月收穫ヨリ三月收穫ニ至ル迄可製糖率及可製糖量次第ニ增加スルモ刈取莖數及蔗莖收量ハ一定ノ傾向ヲ認メ難シ

F 19　十二月植

試驗別	枯損歩合	町當刈取莖數	町當蔗莖收量	可製糖率	町當可製糖量
	%	本	斤	%	斤
十一月收穫	12.41	78,400	144,133	9.493	13,669
十二月收穫	9.07	79,000	151,033	11.138	16,806
一月收穫	11.67	79,267	158,933	13.427	21,327
二月收穫	10.74	77,133	155,067	14.525	22,380
三月收穫	7.41	79,767	162,200	14.994	24,628
四月收穫	12.04	83,333	161,667	14.355	23,167
平均	10.56	79,483	155,506	12.989	20,330

結論　前表ニ依レハF 19ノ十二月植ハ十一月收穫ヨリ三月收穫ニ至ル迄次第ニ可製糖率及可製糖量ヲ增加スルモ刈取莖數及蔗莖收量ハ一定ノ傾向ヲ認メ難シ

F 19　一月植

試驗別	枯損歩合	町當刈取莖數	町當蔗莖收量	可製糖率	町當可製糖量
	%	本	斤	%	斤
十一月收穫	3.33	82,267	143,300	9.386	13,453
十二月收穫	3.89	82,133	146,633	11.727	16,238
一月收穫	7.78	82,867	153,500	13.094	20,052
二月收穫	7.22	81,100	156,267	14.474	22,603
三月收穫	7.22	77,300	155,633	14.869	23,090
四月收穫	3.52	85,233	162,400	14.496	23,509
平均	5.49	81,817	152,956	13.008	19,824

結論　前表ニ依レハF 19ノ一月植ハ十一月收穫ヨリ三月收穫迄次第ニ可製糖率ヲ向上シ可製糖量ハ十一月收穫ヨリ四月收穫迄次第ニ之ヲ增加セリ然レトモ刈取莖數及蔗莖收量ハ收穫時期ノ早晩ニヨリ一定ノ傾向ヲ認メ難シ

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE 1895

F 19　二月植

試驗別	枯損歩合	町當刈取莖數	町當蔗莖收量	可製糖率	町當可製糖量
	%	本	斤	%	斤
十一月收穫	6.30	79,333	123,733	8.754	10,833
十二月收穫	5.37	81,367	128,200	10.813	13,888
一月收穫	6.67	82,467	139,167	13.476	18,669
二月收穫	6.11	78,967	135,100	14.522	19,510
三月收穫	4.63	79,900	134,400	15.155	20,222
四月收穫	3.15	82,333	139,133	14.859	20,466
平均	5.37	80,728	133,289	12.930	17,265

結論　前表ニ依レハF 19ノ二月植ハ可製糖率ニアリテハ十一月收穫ヨリ三月收穫迄、可製糖量ニアリテハ十一月收穫ヨリ四月收穫迄次第ニ之ヲ増加スルモ刈取莖數及蔗莖收量ハ一定ノ傾向ヲ認メ難シ

2714 POJ　九月植

試驗別	枯損歩合	町當刈取莖數	町當蔗莖收量	可製糖率	町當可製糖量
	%	本	斤	%	斤
十一月收穫	8.70	59,100	169,533	9.743	16,502
十二月收穫	11.29	55,367	166,367	12.223	20,260
一月收穫	9.44	57,300	172,800	14.347	24,811
二月收穫	7.78	53,833	166,400	15.185	25,241
三月收穫	10.93	55,267	172,633	16.070	27,734
四月收穫	12.04	53,867	170,833	15.717	26,922
平均	10.03	55,789	169,761	13.881	23,578

結論　前表ニ依レハ2714 POJノ九月植ニアリテハ可製糖率及可製糖量ハ十一月收穫ヨリ三月收穫迄次第ニ之ヲ増加スルモ刈取莖數及蔗莖收量ハ一定ノ傾向ヲ認メ難シ

2714 POJ　十月植

試驗別	枯損歩合	町當刈取莖數	町當蔗莖收量	可製糖率	町當可製糖量
	%	本	斤	%	斤
十一月收穫	10.19	58,233	167,300	9.453	15,861
十二月收穫	11.11	55,333	167,433	11.965	20,192
一月收穫	10.93	57,400	173,467	13.963	24,256
二月收穫	12.59	53,567	166,333	15.487	25,809
三月收穫	13.33	53,967	167,133	15.894	27,458
四月收穫	13.70	52,467	161,833	15.805	26,639
平均	11.98	55,161	167,250	13.761	23,369

結論　前表ニ依レハ2714 POJノ十月植ニアリテハ十一月收穫ヨリ三月收穫ニ至ル迄次第ニ可製糖率及可製糖量ヲ増加スルモ刈取莖數及蔗莖收量ハ一定ノ傾向ヲ認メ難シ

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE 1895

2714 POJ 十一月植

試驗別	枯損步合	町當刈取莖數	町當蔗莖收量	可製糖率	町當可製糖量
	%	本	斤	%	斤
十一月收穫	10.37	54,100	151,500	8.258	12,537
十二月收穫	11.30	55,333	160,700	11.467	18,452
一月收穫	11.48	55,267	169,867	13.813	23,477
二月收穫	11.11	50,967	162,233	14.681	23,861
三月收穫	11.41	53,633	157,400	16.050	25,203
四月收穫	9.45	51,400	151,733	15.595	23,604
平均	10.85	53,450	158,906	13.311	21,189

結論　前表ニ依レハ2714 POJノ十一月植ニアリテハ刈取莖數及蔗莖收量ニアリテハ收穫期ノ早晩ニヨリ一定ノ傾向ヲ認メ難キモ可製糖率及可製糖量ハ十一月收穫ヨリ三月收穫ニ至ル迄次第ニ之ヲ增加セリ

2714 POJ 十二月植

試驗別	枯損步合	町當刈取莖數	町當蔗莖收量	可製糖率	町當可製糖量
	%	本	斤	%	斤
十一月收穫	16.48	52,200	144,733	7.741	11,244
十二月收穫	19.26	51,367	139,800	10.675	15,066
一月收穫	21.85	53,467	116,000	13.595	20,370
二月收穫	12.04	49,100	145,033	15.156	21,970
三月收穫	13.70	49,933	140,700	15.476	21,747
四月收穫	13.71	49,033	141,933	15.468	21,896
平均	16.17	50,850	138,033	13.019	18,716

結論　前表ニ依レハ2714 POJノ十二月植ニアリテハ刈取莖數及蔗莖收量ニアリテハ收穫時期ノ早晩ニヨリ一定ノ傾向ヲ認メ難ケレトモ可製糖率ハ十一月收穫ヨリ三月收穫迄可製糖量ハ十一月收穫ヨリ四月收穫迄次第ニ之ヲ增加セリ

2714 POJ 一月植

試驗別	枯損步合	町當刈取莖數	町當蔗莖收量	可製糖率	町當可製糖量
	%	本	斤	%	斤
十一月收穫	9.26	58,333	143,700	7.306	10,516
十二月收穫	12.22	58,333	149,800	11.109	16,654
一月收穫	12.96	57,467	153,667	13.435	20,626
二月收穫	9.07	53,633	146,633	15.107	22,148
三月收穫	12.22	58,133	149,267	15.494	23,077
四月收穫	12.59	54,900	151,333	15.780	23,823
平均	11.39	56,800	149,067	13.039	19,474

結論　前表ニ依レハ2717 POJノ一月植ハ刈取莖數及蔗莖收量ニアリテハ收穫ノ早晩ニヨリ一定ノ傾向ヲ認メ難ケレトモ可製糖率竝ニ可製糖量ハ十一月收穫ヨリ四月收穫迄刈取時期遲延スルニ從ヒ次第ニ之ヲ增加セリ

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE 1895

2714 POJ 二月植

試驗別	枯損步合	町當刈取莖數	町當蔗莖收量	可製糖率	町當可製糖量
	%	本	斤	%	斤
十一月收穫	8.89	56,567	125,233	6.841	8,559
十二月收穫	11.11	56,767	130,400	10.411	13,562
一月收穫	11.67	58,500	135,067	13.568	14,936
二月收穫	10.56	54,233	134,767	14.801	19,984
三月收穫	9.81	56,133	132,633	15.282	20,185
四月收穫	8.52	55,333	131,433	15.537	20,208
平均	10.09	56,256	131,589	12.740	16,239

結論　前表ニ依レハ2714 POJノ二月植ニアリテハ刈取莖數及蔗莖收量ニアリテハ收穫ノ早晩ニヨリ一定ノ傾向ヲ認メ難ケレトモ可製糖率竝ニ可製糖量ハ十一月收穫ヨリ四月收穫迄刈取時期遲延スルニ從ヒ次第ニ之ヲ增加セリ

F 19 十一月收穫

試驗別	枯損步合	町當刈取莖數	町當蔗莖收量	可製糖率	町當可製糖量
	%	本	斤	%	斤
九月植	2.22	93,233	181,633	10.528	18,727
十月植	4.07	83,467	155,267	10.143	15,781
十一月植	2.04	84,067	155,767	9.696	15,125
十二月植	12.41	78,400	144,133	9.493	13,669
一月植	3.33	82,267	143,300	9.386	13,453
二月植	6.30	79,333	123,733	8.754	10,833
平均	5.06	83,461	150,639	9.667	14,598

結論　前表ニ依レハF 19ノ十一月收穫ニアリテハ植付時期ノ早キ程概シテ刈取莖數、蔗莖收量、可製糖率竝ニ可製糖量多クシテ成績佳良ナリ

F 19 十二月收穫

試驗別	枯損步合	町當刈取莖數	町當蔗莖收量	可製糖率	町當可製糖量
	%	本	斤	%	斤
九月植	4.07	87,667	175,900	12.103	21,327
十月植	5.93	83,100	159,233	11.837	18,797
十一月植	2.04	82,333	161,100	11.735	18,903
十二月植	9.07	79,000	151,033	11.138	16,806
一月植	3.89	82,133	146,633	11.727	16,238
二月植	5.37	81,367	128,200	10.813	13,888
平均	5.06	82,600	153,683	11.559	17,660

結論　前表ニ依レハF 19ノ十二月收穫ニアリテハ植付時期ノ早キ程概シテ刈取莖數、蔗莖收量、可製糖率竝ニ可製糖量多クシテ成績佳良ナリ

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE 1895

F 19 一月收穫

試驗別	枯損步合	町當刈取莖數	町當蔗莖收量	可製糖率	町當可製糖量
	%	本	斤	%	斤
九月植	3.33	88,300	179,600	14.118	25,359
十月植	6.30	83,433	163,967	13.406	21,947
十一月植	2.96	82,733	162,100	13.639	22,052
十二月植	11.67	79,267	158,933	13.427	21,327
一月植	7.78	82,867	153,500	13.094	20,052
二月植	6.67	82,467	139,167	13.476	18,669
平均	6.45	83,178	159,545	13.527	21,568

結論　前表ニ依レハF 19ノ一月收穫ハ植付時期ノ早キ程概シテ刈取莖數、蔗莖收量、可製糖率並ニ可製糖量多クシテ成績佳良ナリ

F 19 二月收穫

試驗別	枯損步合	町當刈取莖數	町當蔗莖收量	可製糖率	町當可製糖量
	%	本	斤	%	斤
九月植	3.70	86,133	175,267	14.905	26,151
十月植	6.30	78,367	149,600	14.896	22,281
十一月植	5.00	80,100	158,600	14.508	23,033
十二月植	10.74	77,133	155,067	14.525	22,380
一月植	7.22	81,100	156,267	14.474	22,603
二月植	6.11	78,967	135,100	14.522	19,510
平均	6.51	80,300	154,984	14.638	22,660

結論　前表ニ依レハF 19ノ二月收穫ハ概シテ早植ハ晚植ニ比シ蔗莖收量、可製糖率並ニ可製糖量多クシテ成績佳良ナリ

F 19 三月收穫

試驗別	枯損步合	町當刈取莖數	町當蔗莖收量	可製糖率	町當可製糖量
	%	本	斤	%	斤
九月植	2.96	88,267	175,833	15.080	26,535
十月植	4.45	85,533	168,067	14.886	25,015
十一月植	3.89	83,733	164,867	14.648	24,135
十二月植	7.41	79,767	162,200	14.994	24,628
一月植	7.22	77,300	155,633	14.869	23,090
二月植	4.63	79,900	134,400	15.155	20,222
平均	5.09	82,417	160,167	14.939	23,938

結論　前表ニ依レハF 19ノ三月收穫ハ植付時期ノ早キモノハ遲キモノニ比シ概シテ刈取莖數、蔗莖收量、可製糖率並ニ可製糖量多クシテ成績佳良ナリ

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE 1895

F 19　四月收穫

試驗別	枯損步合	町當刈取莖數	町當蔗莖收量	可製糖率	町當可製糖量
九月植	% 3.89	本 89,667	斤 192,000	% 14.685	斤 28,313
十月植	4.44	82,933	161,267	14.853	23,900
十一月植	3.15	84,600	165,133	14.323	23,552
十二月植	12.04	83,333	161,667	14.355	23,167
一月植	3.52	85,233	162,400	14.496	23,509
二月植	3.15	82,333	139,133	14.859	20,466
平均	5.03	84,683	163,600	14.595	23,818

結論　前表ニ依レハF 19ノ四月收穫ニアリテハ九月植ハ十月植乃至二月植ニ比シ刈取莖數蔗莖收量竝ニ可製糖量多クシテ成績佳良ナルモ十月乃至一月植ハ其間ニ著シキ差異ト傾向ヲ認メ難シ

2714 POJ　十一月收穫

試驗別	枯損步合	町當刈取莖數	町當蔗莖收量	可製糖率	町當可製糖量
九月植	% 8.70	本 59,100	斤 169,533	% 9.743	斤 16,502
十月植	10.19	58,233	167,300	9.453	15,861
十一月植	10.37	54,100	151,500	8.258	12,537
十二月植	16.48	52,200	144,733	7.741	11,244
一月植	9.26	58,333	143,700	7.306	10,516
二月植	8.89	56,567	125,233	6.841	8,559
平均	10.65	56,422	150,333	8.224	12,537

結論　前表ニヨレハ2714 POJノ十一月收穫ニアリテハ九月ヨリ二月迄植付時期ノ早キ程蔗莖收量、可製糖率竝ニ可製糖量多クシテ成績佳良ナリ

2714 POJ　十二月收穫

試驗別	枯損步合	町當刈取莖數	町當蔗莖收量	可製糖率	町當可製糖量
九月植	% 11.29	本 55,367	斤 166,367	% 12.223	斤 20,260
十月植	11.11	55,333	167,433	11.965	20,192
十一月植	11.30	55,333	160,700	11.467	18,452
十二月植	19.26	51,367	139,800	10.675	15,066
一月植	12.22	58,333	149,800	11.109	16,654
二月植	11.11	56,767	130,400	10.411	13,562
平均	12.72	55,417	152,417	11.308	17,364

結論　前表ニ依レハ2714 POJノ十二月收穫ニアリテハ十二月植ニ於テ稍々低下セルモ概シテ九月ヨリ二月迄植付時期ノ早キ程蔗莖收量、可製糖率竝ニ可製糖量多クシテ成績佳良ナリ

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE 1895

2714 POJ 一月收穫

試驗別	枯損步合	町當刈取莖數	町當蔗莖收量	可製糖率	町當可製糖量
	%	本	斤	%	斤
九月植	9.44	57,300	172,800	14.347	24,811
十月植	10.93	57,400	173,467	13.963	24,256
十一月植	11.48	55,267	169,867	13.813	23,477
十二月植	21.85	53,467	116,000	13.595	20,370
一月植	12.96	57,467	153,667	13.435	20,626
二月植	11.67	58,500	135,067	13.568	14,936
平均	13.06	56,567	153,478	13.787	21,413

結論　前表ニ依レハ2714 POJノ一月收穫ハ刈取莖數及蔗莖收量ニ於テ十二月植ノ低下稍々甚タシケレトモ可製糖率竝ニ可製糖量ハ概シテ早植ノ成績佳良ナリ

2714 POJ 二月收穫

試驗別	枯損步合	町當刈取莖數	町當蔗莖收量	可製糖率	町當可製糖量
	%	本	斤	%	斤
九月植	7.78	53,833	166,400	15.185	25,241
十月植	12.59	53,567	166,333	15.487	25,809
十一月植	11.11	50,967	162,233	14.681	23,861
十二月植	12.04	49,100	145,033	15.156	21,970
一月植	9.07	53,633	146,633	15.107	22,148
二月植	10.56	54,233	134,767	14.801	19,984
平均	10.53	52,556	153,567	15.070	23,169

結論　前表ニ依レハ2714 POJノ二月收穫ニアリテハ十二月植ニ於テ刈取莖數及蔗莖收量稍々低下セルモ可製糖率及可製糖量ハ概シテ早植ノ成績佳良ナリ

2714 POJ 三月收穫

試驗別	枯損步合	町當刈取莖數	町當蔗莖收量	可製糖率	町當可製糖量
	%	本	斤	%	斤
九月植	10.93	55,267	172,633	16.070	27,734
十月植	13.33	53,967	167,133	15.894	27,458
十一月植	11.41	53,633	157,400	16.050	25,203
十二月植	13.70	49,933	140,700	15.476	21,747
一月植	12.22	58,133	149,267	15.494	23,077
二月植	9.81	56,133	132,633	15.282	20,185
平均	11.90	54,511	153,294	15.711	24,234

結論　前表ニ依レハ2714 POJノ三月收穫ニアリテハ刈取莖數蔗莖收量竝ニ可製糖量ニ於テ十二月收穫ハ稍々低下セルモ概シテ早植ノ成績佳良ナリ

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE 1895

2714 POJ　四月收穫

試驗別	枯損步合	町當刈取莖數	町當蔗莖收量	可製糖率	町當可製糖量
	%	本	斤	%	斤
九月植	12.04	53,867	170,833	15.717	26,922
十月植	13.70	52,467	161,833	15.805	26,639
十一月植	9.45	51,400	151,733	15.595	23,604
十二月植	13.71	49,033	141,933	15.468	21,896
一月植	12.59	54,900	151,333	15.780	23,823
二月植	8.52	55,333	131,433	15.537	20,208
平均	11.67	52,833	151,516	15.650	23,849

結論　前表ニ依レハ2714 POJノ四月收穫ニアリテハ十二月植ノ成績稍々低下セルモ概シテ早植ハ晩植ニ比シ蔗莖收量竝ニ可製糖量多クシテ成績佳良ナリ

植付期對收穫期試驗（自大正十二年度 至大正十四年度 3箇年）

F　19

試驗別	枯損步合	町當刈取莖數	町當蔗莖收量	可製糖率	町當可製糖量
	%	本	斤	%	斤
九月植	3.36	88,878	180,039	13.570	24,402
十月植	5.25	82,806	159,567	13.337	21,287
十一月植	3.18	82,928	161,261	13.092	21,133
十二月植	10.56	79,483	155,506	12.989	20,330
一月植	5.49	81,817	152,956	13.008	19,824
二月植	5.37	80,728	133,289	12.930	17,265

結論　大正十二年度ヨリ大正十四年度ニ至ル3箇年ニ亙リF 19ヲ用ヒ九月ヨリ二月迄毎月中旬植付ケヲ試驗セル累年平均成績ニ依レハ十二月植ノ成績稍々劣レトモ早植ハ晩植ニ比シ概シテ刈取莖數、蔗莖收量、可製糖率竝ニ可製糖量多クシテ成績佳良ナリ

2714 POJ

試驗別	枯損步合	町當刈取莖數	町當蔗莖收量	可製糖率	町當可製糖量
	%	本	斤	%	斤
九月植	10.03	55,789	169,761	13.881	23,578
十月植	11.98	55,161	167,250	13.761	23,369
十一月植	10.85	53,450	158,906	13.311	21,189
十二月植	16.17	50,850	138,033	13.019	18,716
一月植	11.39	56,800	149,067	13.039	19,474
二月植	10.09	56,256	131,589	12.740	16,239

結論　大正十二年度ヨリ大正十四度ニ至ル3箇年ニ亙リ2714 POJヲ用ヒ九月ヨリ二月迄毎月中旬植付ケヲ試驗セル累年平均成績ニ依レハ十二月植ノ成績稍々劣レトモ概シテ早植ハ晩植ニ比シ刈取莖數、蔗莖收量、可製糖率、可製糖量多クシテ成績佳良ナリ

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE 1895

植付期對收穫期試驗（自大正十二年度 至大正十四年度 3箇年）

F 19

試驗別	枯損步合	町當刈取莖數	町當蔗莖收量	可製糖率	町當可製糖量
	%	本	斤	%	斤
十一月收穫	5.06	83,461	150,639	9.667	14,598
十二月收穫	5.06	82,600	153,683	11.559	17,660
一月收穫	6.45	83,178	159,545	13.527	21,568
二月收穫	6.51	80,300	154,984	14.638	22,660
三月收穫	5.09	82,417	160,167	14.939	23,938
四月收穫	5.03	84,683	163,600	14.595	23,818

結論　大正十二年度ヨリ大正十四年度ニ至ル3箇年ニ亙リF 19ヲ用ヒ九月ヨリ二月迄毎月中旬植付ケタルモノヲ十一月ヨリ四月迄毎月中旬收穫シ試驗シタル累年平均成績ニ依レハ刈取莖數及蔗莖收量ハ其傾向顯著ナラサルモ可製糖率及可製糖量ハ十一月收穫ヨリ三月收穫ニ至ル迄次第ニ之ヲ增加シ四月收穫ニ於テ再ヒ低下シ結局三月收穫ノ成績最モ佳良ナリ

2714 POJ

試驗別	枯損步合	町當刈取莖數	町當蔗莖收量	可製糖率	町當可製糖量
	%	本	斤	%	斤
十一月收穫	10.65	56,422	150,333	8.224	12,537
十二月收穫	12.72	55,417	152,417	11.308	17,364
一月收穫	13.06	56,567	153,478	13.787	21,413
二月收穫	10.53	52,556	153,567	15.070	23,169
三月收穫	11.90	54,511	153,294	15.711	24,234
四月收穫	11.67	52,833	151,516	15.650	23,849

結論　大正十二年度ヨリ大正十四年度ニ至ル3箇年ニ亙リ2714 POJヲ用ヒ九月ヨリ二月迄毎月中旬植付ケタルモノヲ十一月ヨリ四月迄毎月中旬收穫シ試驗シタル累年平均成績ニ依レハ蔗莖收量ハ一月乃至三月收穫區最モ多ク可製糖率及可製糖量ハ十一月收穫ヨリ三月收穫迄刈取時期ノ遲ルルニ從ヒ次第ニ之ヲ增加シ四月收穫ニ於テ再ヒ低下ス　要スルニ三月收穫ノ成績最モ佳良ナリ

(15) 植付期對收穫期試驗(2714 POJ、2725 POJ)（大正十五年度）

目的　三月頃播種セル綠肥ヲ六月乃至十一月ニ毎月中旬鋤込ト同時ニ甘蔗ヲ植付ケ十一月乃至四月ニ毎月中旬之ヲ收穫シ以テ甘蔗ノ植付對收穫ノ

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE 1895

適期ヲ知ラントス

方法 本試驗ハ大正十五年度ニ著手セルモノニシテ2714 POJ、2725 POJノ2品種ヲ用ヒ六月乃至十一月毎月十五日「モジョパングン」式ニテ整地シ綠肥ヲ鋤込ト同時ニ甘蔗ヲ植付ケ十一月乃至四月ニ毎月十五日之カ收穫ノ36區ヲ設ケ1區ノ地積ヲ$\frac{1}{1,000}$「ヘクタール」トシ5組宛ヲ以テ試驗セリ

成績

2714 POJ 六月植

試驗別	枯損步合	ヘクタール當刈取莖數	ヘクタール當蔗莖收量	可製糖率	ヘクタール當可製糖量
	%	本	斤	%	斤
十一月收穫	5.00	64,200	143,400	12.222	17,418
十二月收穫	2.00	53,400	136,200	13.762	18,869
一月收穫	2.00	58,800	147,200	14.490	21,351
二月收穫	7.00	58,200	149,400	16.222	24,223
三月收穫	4.00	53,600	138,000	16.174	22,009
四月收穫	3.00	52,000	143,000	16.323	23,051
平均	3.83	56,700	142,867	14.866	21,154

結論 前表ニ依レハ2714 POJノ六月植ニアリテハ蔗莖收量ハ二月收穫最モ多ク可製糖率ハ十一月收穫ヨリ四月收穫迄概シテ次第ニ之ヲ增加シ可製糖量ハ十一月收穫ヨリ二月收穫迄次第ニ增加シ三月及四月收穫ニ於テ稍々低下セリ 要スルニ二月收穫ノ成績最モ佳良ナリ

2714 POJ 七月植

試驗別	枯損步合	ヘクタール當刈取莖數	ヘクタール當蔗莖收量	可製糖率	ヘクタール當可製糖量
	%	本	斤	%	斤
十一月收穫	12.00	49,000	136,800	11.205	15,478
十二月收穫	19.00	44,600	132,200	12.534	16,456
一月收穫	11.00	46,800	148,000	14.962	22,168
二月收穫	14.00	44,400	137,400	15.818	22,775
三月收穫	14.00	46,600	148,400	16.362	24,245
四月收穫	18.00	42,600	138,000	16.442	22,704
平均	14.67	45,667	140,133	14.554	20,638

結論 前表ニ依レハ2714 POJノ七月植ハ可製糖率ニアリテハ十一月ヨリ四月收穫ニ至ル迄次第ニ之ヲ增加シ可製糖量ハ十一月ヨリ三月收穫迄次第ニ之ヲ增加シ四月收穫ニ於テ稍々低下シ結局三月收穫ノ成績最モ佳良ナリ

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE 1895

2714 POJ 八月植

試験別	枯損歩合	ヘクタール當刈取莖數	ヘクタール當蔗莖收量	可製糖率	ヘクタール當可製糖量
	%	本	斤	%	斤
十一月收穫	19.00	52,200	125,200	10.534	13,152
十二月收穫	28.00	49,600	134,600	12.126	16,392
一月收穫	25.00	50,000	152,800	15.226	23,302
二月收穫	24.00	52,200	151,800	16.174	24,569
三月收穫	20.00	50,400	134,600	16.464	22,225
四月收穫	23.00	47,000	158,400	16.531	26,364
平均	23.17	50,233	142,900	14.509	21,001

結論　前表ニ依レハ2714 POJノ八月植ニアリテハ十一月ヨリ四月收穫迄可製糖率次第ニ向上スルモ三月收穫ニ於テ蔗莖收量稍々少キヲ以テ可製糖量稍々低下セルカ可製糖量ニアリテハ概シテ十一月ヨリ四月ニ至ル迄收穫ノ遲ルニ從ヒ次第ニ之ヲ增加セリ

2714 POJ 九月植

試験別	枯損歩合	ヘクタール當刈取莖數	ヘクタール當蔗莖收量	可製糖率	ヘクタール當可製糖量
	%	本	斤	%	斤
十一月收穫	24.00	56,800	145,200	9.270	13,526
十二月收穫	24.00	51,200	132,400	11.768	15,442
一月收穫	27.00	54,800	145,000	14.974	21,756
二月收穫	23.00	52,000	148,000	16.070	23,846
三月收穫	20.00	49,800	143,600	15.931	22,824
四月收穫	23.00	49,800	141,000	15.718	22,088
平均	23.50	52,400	142,533	13.955	19,914

結論　前表ニ依レハ2714 POJノ九月植ニアリテハ十一月ヨリ二月收穫ニ至ル迄次第ニ可製糖率及可製糖量ヲ增加シ二月收穫ノ成績最モ佳良ニシテ三月ヨリ四月收穫ニ至リ再ヒ次第ニ低下シ二月收穫ニ比シ成績稍々劣レリ

2714 POJ 十月植

試験別	枯損歩合	ヘクタール當刈取莖數	ヘクタール當蔗莖收量	可製糖率	ヘクタール當可製糖量
	%	本	斤	%	斤
十一月收穫	1.00	45,400	116,600	9.427	11,006
十二月收穫	6.00	45,000	110,600	12.587	13,908
一月收穫	4.00	50,800	140,400	14.373	20,117
二月收穫	8.00	48,000	137,800	16.066	22,084
三月收穫	1.00	51,200	142,600	15.760	22,640
四月收穫	4.00	49,600	144,000	16.190	23,312
平均	4.00	48,333	132,000	14.067	18,845

結論　前表ニ依レハ2714 POJノ十月植ニアリテハ十一月ヨリ四月收穫ニ至ル迄可製糖率及可製糖量次第ニ增加シ四月收穫ノ成績最モ佳良ナリ

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE 1895

2714 POJ 十一月植

試驗別	枯損步合	ヘクタール當刈取莖數	ヘクタール當蔗莖收量	可製糖率	ヘクタール當可製糖量
	%	本	斤	%	斤
十一月收穫	3.00	47,000	111,000	8.582	9,531
十二月收穫	8.00	51,000	103,800	12.128	12,564
一月收穫	5.00	44,800	107,200	15.120	16,225
二月收穫	3.00	43,600	115,000	16.024	18,348
三月收穫	1.00	44,400	109,400	15.589	17,065
四月收穫	5.00	43,000	107,000	15.718	16,827
平均	4.17	45,633	108,900	13.860	15,093

結論 前表ニ依レハ2714 POJノ十一月植ニアリテハ可製糖率及可製糖量ハ十一月ヨリ二月收穫迄次第ニ之ヲ增加シ二月收穫ノ成績最モ佳良ナリ

2725 POJ 六月植

試驗別	枯損步合	ヘクタール當刈取莖數	ヘクタール當蔗莖收量	可製糖率	ヘクタール當可製糖量
	%	本	斤	%	斤
十一月收穫	6.00	68,400	191,000	13.315	24,687
十二月收穫	3.00	65,000	173,400	14.830	25,782
一月收穫	5.00	65,600	188,800	15.784	29,565
二月收穫	7.00	60,800	195,200	16.067	30,781
三月收穫	1.00	70,800	185,200	16.758	30,907
四月收穫	4.00	62,600	175,800	16.462	28,699
平均	4,33	65,533	184,900	15.536	28,404

結論 前表ニ依レハ2725 POJノ六月植ニアリテハ刈取莖數及蔗莖收量ハ一定ノ傾向ヲ認メ難ケレトモ可製糖率及可製糖量ハ十一月ヨリ三月收穫迄次第ニ之ヲ增加シ四月收穫ニテ稍々低下シ結局三月收穫ノ成績最モ佳良ナリ

2725 POJ 七月植

試驗別	枯損步合	ヘクタール當刈取莖數	ヘクタール當蔗莖收量	可製糖率	ヘクタール當可製糖量
	%	本	斤	%	斤
十一月收穫	7.00	75,600	190,800	10.442	19,640
十二月收穫	8.00	59,600	161,000	14.498	23,378
一月收穫	5.00	59,000	193,000	15.331	29,573
二月收穫	10.00	55,600	194,400	15.661	30,517
三月收穫	7.00	62,600	184,200	17.144	31,601
四月收穫	8.00	55,600	167,000	16.222	27,027
平均	7.50	61,333	181,733	14.883	26,956

結論 前表ニ依レハ2725 POJノ七月植ニアリテハ刈取莖數及蔗莖收量ハ一定ノ傾向ヲ認メ難ケレトモ可製糖率及可製糖量ハ十一月ヨリ三月收穫ニ至ル迄次第ニ之ヲ增加シ四月收穫ニ至リ幾分之ヲ低下セリ

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE 1895

2725 POJ 八月植

試驗別	枯損步合	ヘクタール當刈取莖數	ヘクタール當蔗莖收量	可製糖率	ヘクタール當可製糖量
	%	本	斤	%	斤
十一月收穫	36.00	67,800	186,000	11.427	21,176
十二月收穫	36.00	66,400	177,200	12.899	23,003
一月收穫	35.00	57,800	197,600	14.814	29,261
二月收穫	35.00	59,400	188,200	15.074	28,361
三月收穫	34.00	62,600	204,200	15.842	32,393
四月收穫	44.00	60,800	181,600	15.579	28,543
平均	36.67	62,467	189,133	14.273	27,123

結論　前表ニ依レハ2725 POJノ八月植ニアリテハ刈取莖數及蔗莖收量ハ一定ノ傾向ヲ認メ難ケレトモ可製糖率及可製糖量ハ十一月ヨリ三月收穫ニ至ル迄次第ニ之ヲ增加シ四月收穫ニ於テ幾分低下セリ

2725 POJ 九月植

試驗別	枯損步合	ヘクタール當刈取莖數	ヘクタール當蔗莖收量	可製糖率	ヘクタール當可製糖量
	%	本	斤	%	斤
十一月收穫	22.00	65,400	201,600	10.437	20,832
十二月收穫	14.00	57,600	190,600	12.624	23,798
一月收穫	22.00	56,000	209,000	14.331	29,921
二月收穫	15.00	54,200	201,000	15.707	31,547
三月收穫	19.00	63,400	198,600	16.098	31,983
四月收穫	15.00	56,000	178,400	16.069	28,662
平均	17.83	58,767	196,533	14.211	27,791

結論　前表ニ依レハ2725 POJノ九月植ニアリテハ刈取莖數及蔗莖收量ハ一定ノ傾向ヲ認メ難ケレトモ可製糖率及可製糖量ハ十一月ヨリ三月收穫迄次第ニ之ヲ增加シ四月收穫ニ於テ幾分之ヲ低下セリ

2725 POJ 十月植

試驗別	枯損步合	ヘクタール當刈取莖數	ヘクタール當蔗莖收量	可製糖率	ヘクタール當可製糖量
	%	本	斤	%	斤
十一月收穫	8.00	59,800	186,800	9.606	17,785
十二月收穫	8.00	62,200	201,600	12.602	25,461
一月收穫	8.00	54,400	190,400	14.046	26,883
二月收穫	10.00	52,000	186,200	15.315	28,531
三月收穫	11.00	58,200	186,200	16.312	30,396
四月收穫	12.00	56,800	171,200	15.582	26,541
平均	9.50	57,233	187,067	13.911	25,933

結論　前表ニ依レハ2725 POJノ十月植ニアリテハ刈取莖數及蔗莖收量ハ一定ノ傾向ヲ認メ難ケレトモ可製糖率及可製糖量ハ十一月收穫ヨリ三月收穫迄次第ニ之ヲ增加シ四月收穫ニ於テ幾分低下セリ

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE 1895

2725 POJ 十一月植

試驗別	枯損步合	ヘクタール當刈取莖數	ヘクタール當蔗莖收量	可製糖率	ヘクタール當可製糖量
	%	本	斤	%	斤
十一月收穫	7.00	50,000	150,000	8.918	13,306
十二月收穫	7.00	49,000	148,800	12.798	19,028
一月收穫	9.00	45,400	168,200	13.701	23,253
二月收穫	14.00	48,600	169,000	14.683	24,736
三月收穫	15.00	49,600	157,200	16.445	25,851
四月收穫	15.00	49,800	129,600	15.451	20,057
平均	11.17	48,733	153,800	13,666	21,039

結論　前表ニ依レハ十月植2725 POJニアリテハ刈取莖數及蔗莖收量ハ一定ノ傾向ヲ認メ難ケレトモ可製糖率及可製糖量ハ十一月收穫ヨリ三月收穫迄次第ニ之ヲ增加シ四月收穫ニ於テ幾分之ヲ低下セリ

2714 POJ 十一月收穫

試驗別	枯損步合	ヘクタール當刈取莖數	ヘクタール當蔗莖收量	可製糖率	ヘクタール當可製糖量
	%	本	斤	%	斤
六月植	5.00	64,200	143,400	12.222	17,418
七月植	12.00	49,000	136,800	11.205	15,478
八月植	19.00	52,200	125,200	10.534	13,152
九月植	24.00	56,800	145,200	9.270	13,526
十月植	1.00	45,400	116,600	9.427	11,006
十一月植	3.00	47,000	111,000	8.582	9,531
平均	10.67	52,433	129,700	10.207	13,352

結論　前表ニヨレハ2714 POJノ十一月收穫ニアリテハ植付時期ノ遲ルルニ從ヒ概シテ刈取莖數蔗莖收量並ニ可製糖率ヲ減少シ早植ノ成績佳良ナリ

2714 POJ 十二月收穫

試驗別	枯損步合	ヘクタール當刈取莖數	ヘクタール當蔗莖收量	可製糖率	ヘクタール當可製糖量
	%	本	斤	%	斤
六月植	2.00	53,400	136,200	13.762	18,869
七月植	19.00	44,600	132,200	12.534	16,456
八月植	28.00	49,600	134,600	12.126	16,392
九月植	24.00	51,200	132,400	11.768	15,442
十月植	6.00	45,000	110,600	12.587	13,908
十一月植	8.00	51,000	103,800	12.128	12,564
平均	14.50	49,133	124,967	12.484	15,605

結論　前表ニ依レハ2714 POJノ十二月收穫ニアリテハ植付時期ノ遲ルルニ從ヒ概シテ蔗莖收量、可製糖率並ニ可製糖量ヲ減少シ早植ノ成績佳良ナリ

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE 1895

2714 POJ　一月收穫

試驗別	枯損歩合	ヘクタール當刈取莖數	ヘクタール當蔗莖收量	可製糖率	ヘクタール當可製糖量
	%	本	斤	%	斤
六月植	2.00	58,800	147,200	14.490	21,351
七月植	11.00	46,800	148,000	14.962	22,168
八月植	25.00	50,000	152,800	15.226	23,302
九月植	27.00	54,800	145,000	14.974	21,756
十月植	4.00	50,800	140,400	14.373	20,117
十一月植	5.00	44,800	107,200	15.120	16,225
平均	12.33	51,000	140,100	14.858	20,820

結論　前表ニ依レハ2714 POJノ一月收穫ニアリテハ植付時期ノ遲ルルニ從ヒ蔗莖收量ハ概シテ次第ニ減少スルモ可製糖率ハ一定ノ傾向ヲ認メ難ク可製糖量ニアリテハ八月植最モ多クシテ之ヨリ植付時期早キモノモ遲キモノモ次第ニ之ヲ減少セリ

2714 POJ　二月收穫

試驗別	枯損歩合	ヘクタール當刈取莖數	ヘクタール當蔗莖收量	可製糖率	ヘクタール當可製糖量
	%	本	斤	%	斤
六月植	7.00	58,200	149,400	16.222	24,223
七月植	14.00	44,400	137,400	15.818	22,775
八月植	24.00	52,200	151,800	16.174	24,569
九月植	23.00	52,000	148,000	16.070	23,836
十月植	8.00	48,000	137,800	16.066	22,084
十一月植	3.00	43,600	115,000	16.024	18,348
平均	13.17	49,733	139,900	16.062	22,641

結論　前表ニ依レハ2714 POJノ二月收穫ニアリテハ刈取莖數ハ概シテ早植ノモノ多ケレトモ蔗莖收量及可製糖率ハ一定ノ傾向ヲ認メ難ク可製糖量ニアリテハ八月植最モ多クシテ植付時期之ヨリ遲キモノハ次第ニ可製糖量ヲ減セリ

2714 POJ　三月收穫

試驗別	枯損歩合	ヘクタール當刈取莖數	ヘクタール當蔗莖收量	可製糖率	ヘクタール當可製糖量
	%	本	斤	%	斤
六月植	4.00	53,600	138,000	16.174	22,009
七月植	14.00	46,600	148,400	16.362	24,245
八月植	20.00	50,400	134,600	16.464	22,225
九月植	20.00	49,800	143,600	15.931	22,824
十月植	1.00	51,200	142,600	15.760	23,640
十一月植	1.00	44,400	109,400	15.589	17,065
平均	10.00	49,333	136,100	16.047	21,835

結論　前表ニ依レハ2714 POJノ三月收穫ニアリテハ可製糖率ハ八月以前ノ植付ハ其以後ヨリモ概シテ稍々高ク可製糖量ハ七月植最モ多ケレトモ其

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE 1895

他ハ十一月植ヲ除キ大差ナシ

2714 POJ　四月收穫

試驗別	枯損步合	ヘクタール當刈取莖數	ヘクタール當蔗莖收量	可製糖率	ヘクタール當可製糖量
	%	本	斤	%	斤
六月植	3.00	52,000	143,000	16.323	23,051
七月植	18.00	42,600	138,000	16.442	22,704
八月植	23.00	47,000	158,400	16.531	26,364
九月植	23.00	49,800	141,000	15.718	22,088
十月植	4.00	49,600	144,000	16.190	23,312
十一月植	5.00	43,000	107,000	15.718	16,827
平均	12.67	47,333	138,567	16.154	22,391

結論　前表ニヨレハ2714 POJノ四月收穫ニアリテハ可製糖量ニ於テ八月植最モ多ク十一月植最モ少ケレトモ其他ハ一定ノ傾向ヲ認メ難シ

2725 POJ　十一月收穫

試驗別	枯損步合	ヘクタール當刈取莖數	ヘクタール當蔗莖收量	可製糖率	ヘクタール當可製糖量
	%	本	斤	%	斤
六月植	6.00	68,400	191,000	13.315	24,687
七月植	7.00	75,600	190,800	10.442	19,640
八月植	36.00	67,800	186,000	11.427	21,176
九月植	22.00	65,400	201,600	10.437	20,832
十月植	8.00	59,800	186,800	9.606	17,785
十一月植	7.00	50,000	150,000	8.918	13,306
平均	14.33	64,500	184,367	10.691	19,571

結論　前表ニ依レハ2725 POJノ十一月收穫ニアリテハ概シテ早植ハ晩植ニ比シ刈取莖數、蔗莖收量、可製糖率、可製糖量多クシテ成績佳良ナリ

2725 POJ　十二月收穫

試驗別	枯損步合	ヘクタール當刈取莖數	ヘクタール當蔗莖收量	可製糖率	ヘクタール當可製糖量
	%	本	斤	%	斤
六月植	3.00	65,000	173,400	14.830	25,782
七月植	8.00	59,600	161,000	14.498	23,378
八月植	36.00	66,400	177,200	12.899	23,003
九月植	14.00	57,600	190,600	12.624	23,798
十月植	8.00	62,200	201,600	12.602	25,461
十一月植	7.00	49,000	148,800	12.798	19,028
平均	12.67	59,967	175,433	13.375	23,408

結論　前表ニ依レハ2725 POJノ十二月收穫ニアリテハ刈取莖數及蔗莖收量ハ植付早晩ニヨリ一定ノ傾向ヲ認メ難ク可製糖率ハ遲植ノモノ次第ニ之ヲ減少シ可製糖量ニ於テハ六月植及十月植多クシテ十一月植最モ少ケレトモ概シテ一定ノ傾向ヲ認メ難シ

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE 1895

2725 POJ　一月收穫

試驗別	枯損步合	ヘクタール當刈取莖數	ヘクタール當蔗莖收量	可製糖率	ヘクタール當可製糖量
	%	本	斤	%	斤
六月植	5.00	65,600	188,800	15.784	29,565
七月植	5.00	59,000	193,000	15.331	29,573
八月植	35.00	57,800	197,600	14.814	29,261
九月植	22.00	56,000	209,000	14.331	29,921
十月植	8.00	54,400	190,400	14.046	26,883
十一月植	9.00	45,400	168,200	13.701	23,253
平均	14.00	56,367	191,167	14.668	28,076

結論　前表ニ依レハ2725 POJノ一月收穫ニアリテハ遲植スルニ從ヒ次第ニ刈取莖數及可製糖率ヲ減少シ可製糖量ハ十月植及十一月植ニ於テ少ケレトモ其他ハ植付ノ早晚ニヨリ大差ナシ

2725 POJ　二月收穫

試驗別	枯損步合	ヘクタール當刈取莖數	ヘクタール當蔗莖收量	可製糖率	ヘクタール當可製糖量
	%	本	斤	%	斤
六月植	7.00	60,800	195,200	16.067	30,781
七月植	10.00	55,600	194,400	15.661	30,517
八月植	35.00	59,400	188,200	15.074	28,361
九月植	15.00	54,200	201,000	15.707	31,547
十月植	10.00	52,000	186,200	15.315	28,531
十一月植	14.00	48,600	169,000	14.683	24,736
平均	15.17	55,100	189,000	15.418	29,079

結論　前表ニ依レハ2725 POJノ二月收穫ニアリテハ九月植ノ蔗莖收量可製糖率並ニ可製糖量稍々高ケレトモ概シテ植付ノ時期遲ルルニ從ヒ成績次第ニ劣レリ

2725 POJ　三月收穫

試驗別	枯損步合	ヘクタール當刈取莖數	ヘクタール當蔗莖收量	可製糖率	ヘクタール當可製糖量
	%	本	斤	%	斤
六月植	1.00	70,800	185,200	16.758	30,907
七月植	7.00	62,600	184,200	17.144	31,601
八月植	34.00	62,600	204,200	15.842	32,393
九月植	19.00	63,400	198,600	16.098	31,983
十月植	11.00	58,200	186,200	16.312	30,396
十一月植	15.00	49,600	157,200	16.445	25,851
平均	14.50	61,200	185,933	16.433	30,522

結論　前表ニ依レハ2725 POJノ三月收穫ニアリテハ蔗莖收量並ニ可製糖量ハ八月植最モ佳良ニシテ之ヨリ植付時期ノ早キモノモ遲キモノモ成績概シテ不良トナルモ刈取莖數及可製糖率ニアリテハ一定ノ傾向ヲ認メ難シ

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE 1895

2725 POJ 四月收穫

試驗別	枯損步合	ヘクタール當刈取莖數	ヘクタール當蔗莖收量	可製糖率	ヘクタール當可製糖量
	%	本	斤	%	斤
六月植	4.00	62,600	175,800	16.462	28,699
七月植	8.00	55,600	167,000	16.222	27,027
八月植	44.00	60,800	181,600	15.579	28,543
九月植	15.00	56,000	178,400	16.069	28,662
十月植	12.00	56,800	171,200	15.582	26,541
十一月植	15.00	49,800	129,600	15.451	20,057
平均	16.33	56,933	167,267	15.894	26,588

結論　前表ニ依レハ2725 POJ ノ四月收穫ニアリテハ可製糖量ニ於テ八月及九月植ノ成績佳良ニシテ六月植及七月植之ニ次キ十月植及十一月植ノ成績不良ナリ

植付期對收穫期試驗(綠肥鋤込)　(大正十五年度)

2714　POJ

試驗別	枯損步合	ヘクタール當刈取莖數	ヘクタール當蔗莖收量	可製糖率	ヘクタール當可製糖量
	%	本	斤	%	斤
六月植	3.83	56,700	142,867	14.866	21,154
七月植	14.67	45,667	140,133	14.554	20,638
八月植	23.17	50,233	142,900	14.509	21,001
九月植	23.50	52,400	142,533	13.955	19,914
十月植	4.00	48,333	132,000	14.067	18,845
十一月植	4.17	45,633	108,900	13.860	15,093

結論　大正十五年度ニ於テ2714 POJ ヲ以テ六月ヨリ每月中旬十一月植迄ノ6區ヲ設ケ試驗セル成績ニ依レハ蔗莖收量竝ニ可製糖量ニ於テハ八月植最モ多ク之ヨリ植付ノ時期遲ルルニ從ヒ次第ニ之ヲ減少セリ　而シテ六月植ト七月植ヲ比較スレハ七月植ノ成績佳良ナリ　可製糖率ハ植付期遲ルルニ從ヒ次第ニ之ヲ減少セリ

2725　POJ

試驗別	枯損步合	ヘクタール當刈取莖數	ヘクタール當蔗莖收量	可製糖率	ヘクタール當可製糖量
	%	本	斤	%	斤
六月植	4.33	65,533	184,900	15.536	28,404
七月植	7.50	61,333	181,733	14.883	26,956
八月植	36.67	62,467	189,133	14.273	27,123
九月植	17.83	58,767	196,533	14.211	27,791
十月植	9.50	57,233	187,067	13.911	25,933
十一月植	11.17	48,733	153,800	13.666	21,039

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE 1895

結論 大正十五年度ニ於テ2725 POJヲ以テ六月ヨリ毎月中旬十一月植迄ノ6區ヲ設ケ試驗セル成績ニ依レハ可製糖率ハ植付時期早キ程多ク刈取莖數モ概シテ早植ノモノ多ク可製糖量ハ最モ早植ノ六月植最高ヲ示セリ

植付期對收穫期試驗（綠肥鋤込）（大正十五年度）

2714 POJ

試驗別	枯損步合	ヘクタール當刈取莖數	ヘクタール當蔗莖收量	可製糖率	ヘクタール當可製糖量
	%	本	斤	%	斤
十一月收穫	10.67	52,433	129,700	10.207	13,352
十二月收穫	14.50	49,133	124,967	12.484	15,605
一月收穫	12.33	51,000	140,100	14.858	20,820
二月收穫	13.17	49,733	139,900	16.062	22,641
三月收穫	10.00	49,333	136,100	16.047	21,835
四月收穫	12.67	47,333	138,567	16.154	22,391

結論 大正十五年度ニ2714 POJヲ以テ六月ヨリ十一月迄毎月中旬植付ケタルモノヲ十一月ヨリ四月迄毎月中旬收穫セル成績ニヨレハ收穫ノ時期遲ルルニ從ヒ概シテ可製糖率ヲ向上シ蔗莖ノ收量ハ一月收穫ヲ最高トシ可製糖量ハ二月收穫最高ニシテ之ヨリ收穫ノ早キ程次第ニ之ヲ減少セリ

2725 POJ

試驗別	枯損步合	ヘクタール當刈取莖數	ヘクタール當蔗莖收量	可製糖率	ヘクタール當可製糖量
	%	本	斤	%	斤
十一月收穫	14.33	64,500	184,367	10.691	19,571
十二月收穫	12.67	59,967	175,433	13.375	23,408
一月收穫	14.00	56,367	191,167	14.668	28,076
二月收穫	15.17	55,100	189,000	15.418	29,079
三月收穫	14.50	61,200	185,933	16.433	30,522
四月收穫	16.33	56,933	167,267	15.894	26,588

結論 大正十五年度ニ2725 POJヲ以テ六月ヨリ十一月迄毎月中旬植付ケタルモノヲ十一月ヨリ四月迄毎月中旬收穫セル成績ニ依レハ可製糖率及可製糖量ハ三月收穫迄次第ニ向上シ四月收穫ニ於テ幾分之ヲ低下セリ

(16) 植付時期ヲ異ニセル甘蔗株出試驗（自明治四十一年度 至明治四十三年度 3箇年）

目的 植付時期ヲ異ニセル甘蔗ヲ株出シ新植及株出ノ生育期間ノ長短カ甘蔗ノ生育收量竝ニ品質等ニ如何ナル影響アルヤヲ考査シ以テ植付對株出ノ適期ヲ知ラントス

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE 1895

方法 本試驗ハ明治四十一年度ニ著手シ同四十三年度ニ至ル3箇年間ニ亙リテ二月乃至六月夫々時期ヲ異ニシテ甘蔗ヲ植付ケ二月乃至六月ニ亙リテ是等ノ株出ヲ行フ5區ヲ設ケ「ローズバンブー」ヲ用ヒ1區ノ地積ヲ1—7畝半トシ各區1—4組ヲ以テ試驗セリ　今新植並ニ株出ノ時期ヲ年度別ニ示セハ次ノ如シ

年度別	新植及株出	第一區	第二區	第三區	第四區	第五區
明治四十一年度	植付	二月	三月	四月	五月	六月
	株出	四月	四月	四月	四月	五月
明治四十二年度	植付	二月	三月	四月	五月	六月
	株出	三月	三月	四月	四月	四月
明治四十三年度	植付	二月	三月	四月	四月	四月
	株出	二月	三月	四月	五月	六月

備考　明治四十三年度ハ第三區ヨリ第五區迄孰レモ同月ニ植付ヲ行ヘリ

試驗別	枯損步合	町當刈取莖數	町當蔗莖收量	可製糖率	町當可製糖量
	%	本	斤	%	斤
二月植	32.39	37,632	88,879	13.369	11,855
三月植	26.46	34,459	74,216	13.087	9,728
四月植	22.01	39,578	76,433	13.151	10,132
五月植	18.93	39,307	70,327	13.356	9,433
六月植	27.64	32,235	54,747	13.260	7,397

(17) 豐凶考照試驗 (自大正十二年度 至大正十五年度 4箇年)

目的 氣候カ甘蔗ノ生育收量並ニ品質等ニ及ホス影響ヲ試驗セントス

方法 本試驗ハ大正十二年度ニ著手シ同十五年度ニ至ル4箇年間ニ亙リテ三年1輪作ニヨリ黑豆跡地ニ於テ灌漑、無灌漑ノ2區ヲ設ケ36 POJ外2品種ヲ用ヒ1區ノ地積ヲ$\frac{5}{1,000}$「ヘクタール」トシ各區6組宛ヲ以テ試驗セリ

成績

ヘクタール當刈取莖數

年度 ＼ 品種名・試驗別	36 POJ 灌漑	36 POJ 無灌漑	讀谷山 灌漑	讀谷山 無灌漑	F 4 灌漑	F 4 無灌漑	平均 灌漑	平均 無灌漑
	本	本	本	本	本	本	本	本
大正十二年度	107,200	108,900	144,700	125,800	120,800	115,100	124,233	116,600
大正十三年度	107,100	102,600	120,800	118,000	113,100	118,100	113,667	112,900
大正十四年度	84,300	92,100	110,700	110,300	98,300	97,000	97,767	99,800
大正十五年度	82,700	86,800	114,100	106,500	100,100	103,600	98,967	98,967
平均	95,325	97,600	122,575	115,150	108,075	108,450	108,659	107,067

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE 1895

ヘクタール當蔗莖收量

年度 ＼ 品種名・試驗別	36 POJ		讀谷山		F 4		平均	
	灌漑	無灌漑	灌漑	無灌漑	灌漑	無灌漑	灌漑	無灌漑
	斤	斤	斤	斤	斤	斤	斤	斤
大正十二年度	168,100	149,100	197,100	165,800	187,500	168,400	184,233	161,100
大正十三年度	105,400	102,000	113,100	107,000	123,100	117,600	113,867	108,867
大正十四年度	112,300	103,000	117,100	96,100	121,800	110,900	117,067	103,333
大正十五年度	90,500	89,000	104,200	92,500	106,700	111,600	100,467	97,700
平均	119,075	110,775	132,875	115,325	134,775	127,125	128,909	117,750

可製糖率

年度 ＼ 品種名・試驗別	36 POJ		讀谷山		F 4		平均	
	灌漑	無灌漑	灌漑	無灌漑	灌漑	無灌漑	灌漑	無灌漑
	%	%	%	%	%	%	%	%
大正十二年度	15.868	14.476	13.604	13.956	14.252	15.156	14.575	14.529
大正十三年度	14.232	14.536	13.424	13.288	14.048	13.640	13.901	13.821
大正十四年度	15.180	14.908	12.920	14.064	14.544	14.764	14.215	14.579
大正十五年度	15.868	16.476	13.604	13.956	14.252	15.156	14.575	15.196
平均	15,287	15.099	13.388	13.816	14.274	14.679	14.316	14.532

ヘクタール當可製糖量

年度 ＼ 品種名・試驗別	36 POJ		讀谷山		F 4		平均	
	灌漑	無灌漑	灌漑	無灌漑	灌漑	無灌漑	灌漑	無灌漑
	斤	斤	斤	斤	斤	斤	斤	斤
大正十二年度	25,511	22,472	23,731	21,925	27,296	23,852	25,513	22,750
大正十三年度	15,001	14,827	15,183	14,218	17,293	16,041	15,826	15,029
大正十四年度	17,047	15,356	15,126	13,510	17,710	16,376	16,628	15,081
大正十五年度	14,362	14,661	14,203	12,918	15,207	16,915	14,591	14,831
平均	17,980	16,829	17,061	15,643	19,377	18,296	18,140	16,923

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE 1895

莖

調查月別 ＼ 試驗別	36 POJ								讀谷					
	灌漑				無灌漑				灌漑				無灌	
	大正12年度	大正13年度	大正14年度	大正15年度	大正12年度	大正13年度	大正14年度	大正15年度	大正12年度	大正13年度	大正14年度	大正15年度	大正12年度	大正13年度
	尺	尺	尺	尺	尺	尺	尺	尺	尺	尺	尺	尺	尺	尺
三月一日	0.14	0.29	0.13	0.37	0.15	0.35	0.17	0.38	0.22	0.29	0.18	0.41	0.21	0.35
四月一日	0.35	0.36	0.52	0.58	0.35	0.40	0.51	0.53	0.43	0.32	0.53	0.61	0.39	0.38
五月一日	0.66	0.70	0.75	0.97	0.53	0.70	0.83	0.95	0.80	0.68	0.82	0.94	0.50	0.71
六月一日	0.83	1.11	1.20	2.13	0.62	1.06	1.16	1.92	1.23	1.43	1.73	1.94	0.83	1.25
七月一日	2.55	3.17	2.68	3.82	1.86	3.26	2.62	3.65	2.85	3.91	3.45	3.65	1.95	3.47
八月一日	5.21	5.23	5.46	5.20	4.28	5.27	5.08	5.02	5.58	6.00	5.85	5.21	4.59	5.72
九月一日	7.30	6.62	6.55	6.27	6.39	6.57	6.24	6.15	7.70	7.38	6.69	6.35	6.83	7.00
十月一日	8.09	7.88	8.20	7.31	7.40	7.52	7.44	7.30	8.67	8.55	8.49	7.34	7.99	8.05
十一月一日	8.63	8.36	8.62	8.05	7.80	8.20	7.91	8.41	9.02	9.27	8.96	8.27	8.29	8.64
十二月一日	9.23	9.24	9.14	8.50	8.25	9.05	8.06	8.47	9.25	10.11	9.31	8.66	8.88	9.38
一月一日	9.39	9.51	9.46	8.73	8.55	9.14	8.35	8.53	9.89	10.29	9.62	8.90	8.89	10.24
二月一日	9.81	9.66	9.93	8.84	8.61	9.33	9.41	8.59	9.82	10.46	10.20	9.05	9.05	10.41
三月一日	—	9.81	10.32	9.17	—	9.79	9.44	8.72	—	10.57	10.49	9.28	—	10.62

莖

調查月別 ＼ 試驗別	36 POJ								讀谷					
	灌漑				無灌漑				灌漑				無灌	
	大正12年度	大正13年度	大正14年度	大正15年度	大正12年度	大正13年度	大正14年度	大正15年度	大正12年度	大正13年度	大正14年度	大正15年度	大正12年度	大正13年度
	寸	寸	寸	寸	寸	寸	寸	寸	寸	寸	寸	寸	寸	寸
三月一日	0.14	0.18	0.15	0.22	0.15	0.21	0.17	0.21	0.19	0.19	0.17	0.23	0.19	0.19
四月一日	0.25	0.21	0.20	0.32	0.22	0.24	0.21	0.30	0.32	0.22	0.22	0.33	0.24	0.23
五月一日	0.38	0.32	0.32	0.41	0.23	0.36	0.34	0.37	0.42	0.31	0.38	0.40	0.32	0.31
六月一日	0.49	0.54	0.38	0.51	0.42	0.49	0.38	0.50	0.55	0.58	0.42	0.50	0.45	0.48
七月一日	0.63	0.73	0.52	0.74	0.51	0.70	0.41	0.75	0.65	0.70	0.40	0.70	0.59	0.68
八月一日	0.72	0.81	0.50	0.77	0.69	0.78	0.53	0.79	0.66	0.76	0.60	0.70	0.69	0.74
九月一日	0.72	0.82	0.75	0.79	0.72	0.79	0.73	0.79	0.67	0.77	0.67	0.70	0.69	0.77
十月一日	0.72	0.79	0.76	0.73	0.70	0.75	0.74	0.77	0.67	0.73	0.68	0.71	0.70	0.70
十一月一日	0.72	0.79	0.70	0.72	0.70	0.76	0.67	0.77	0.67	0.72	0.61	0.67	0.70	0.71
十二月一日	0.72	0.68	0.70	0.68	0.70	0.64	0.68	0.72	0.68	0.63	0.63	0.58	0.70	0.61
一月一日	0.72	0.68	0.71	0.70	0.70	0.64	0.70	0.71	0.68	0.63	0.64	0.60	0.70	0.63
二月一日	0.72	0.68	0.71	0.70	0.71	0.65	0.70	0.73	0.68	0.64	0.64	0.59	0.70	0.64
三月一日	—	0.69	0.71	0.70	—	0.66	0.70	0.71	—	0.65	0.63	0.59	—	0.65

丈

山		F 4								平均							
漑		灌漑				無灌漑				灌漑				無灌漑			
大正14年度	大正15年度	大正12年度	大正13年度	大正14年度	大正15年度	大正12年度	大正13年度	大正14年度	大正15年度	大正12年度	大正13年度	大正14年度	大正15年度	大正12年度	大正13年度	大正14年度	大正15年度
尺	尺	尺	尺	尺	尺	尺	尺	尺	尺	尺	尺	尺	尺	尺	尺	尺	尺
0.18	0.39	0.16	0.28	0.19	0.38	0.19	0.33	0.21	0.37	0.17	0.29	0.17	0.39	0.18	0.34	0.19	0.38
0.48	0.56	0.36	0.32	0.44	0.53	0.34	0.34	0.42	0.51	0.38	0.33	0.50	0.57	0.36	0.37	0.47	0.53
0.82	0.94	0.67	0.55	0.72	0.93	0.48	0.66	0.73	0.84	0.71	0.64	0.75	0.95	0.50	0.69	0.79	0.91
1.44	1.91	0.99	1.05	1.37	2.19	0.69	1.08	1.22	2.04	1.02	1.18	1.43	2.13	0.71	1.13	1.27	1.96
2.78	3.43	3.15	3.80	3.51	4.00	1.87	3.91	2.93	4.49	2.85	3.63	3.21	3.82	1.89	3.55	2.78	3.86
5.06	4.87	5.97	6.16	6.27	6.08	4.91	6.26	5.87	6.17	5.59	5.80	5.86	5.50	4.59	5.75	5.34	5.35
6.01	5.95	8.61	7.76	7.62	7.34	7.49	7.87	7.09	7.34	7.87	7.25	6.95	6.65	6.90	7.15	6.45	6.48
7.45	7.01	9.36	9.20	9.90	8.62	8.72	9.25	8.30	8.97	8.71	8.54	8.86	7.76	8.04	8.27	7.73	7.76
8.08	7.76	10.19	10.42	10.29	9.89	9.41	10.29	9.32	10.70	9.28	9.35	9.29	8.74	8.50	9.04	8.44	8.96
8.39	7.87	10.99	11.02	10.61	10.32	10.21	10.91	9.63	10.90	9.82	10.12	9.69	9.16	9.11	9.78	8.69	9.08
8.67	7.95	11.13	11.20	10.86	10.57	10.39	10.99	9.93	10.90	10.11	10.33	9.98	9.40	9.28	10.12	8.98	9.13
9.29	8.08	11.25	11.40	11.27	10.64	10.54	11.13	10.71	10.95	10.29	10.51	10.47	9.51	9.40	10.29	9.80	9.21
9.39	8.33	—	11.56	12.10	10.88	—	11.38	11.36	11.00	—	10.65	10.97	9.78	—	10.60	10.06	9.35

徑

山		F 4								平均							
漑		灌漑				無灌漑				灌漑				無灌漑			
大正14年度	大正15年度	大正12年度	大正13年度	大正14年度	大正15年度	大正12年度	大正13年度	大正14年度	大正15年度	大正12年度	大正13年度	大正14年度	大正15年度	大正12年度	大正13年度	大正14年度	大正15年度
寸	寸	寸	寸	寸	寸	寸	寸	寸	寸	寸	寸	寸	寸	寸	寸	寸	寸
0.17	0.24	0.19	0.20	0.18	0.26	0.21	0.22	0.21	0.26	0.17	0.19	0.17	0.24	0.18	0.21	0.18	0.24
0.21	0.32	0.30	0.24	0.22	0.37	0.28	0.27	0.23	0.34	0.29	0.22	0.21	0.34	0.25	0.25	0.22	0.32
0.35	0.38	0.43	0.31	0.35	0.40	0.35	0.33	0.35	0.38	0.41	0.31	0.35	0.40	0.30	0.33	0.35	0.38
0.38	0.48	0.50	0.49	0.40	0.52	0.45	0.49	0.38	0.54	0.51	0.54	0.40	0.51	0.44	0.49	0.38	0.51
0.46	0.67	0.72	0.72	0.53	0.77	0.57	0.71	0.49	0.78	0.67	0.72	0.52	0.74	0.56	0.70	0.49	0.73
0.48	0.64	0.72	0.77	0.65	0.75	0.75	0.75	0.61	0.74	0.70	0.78	0.58	0.74	0.71	0.76	0.54	0.72
0.62	0.65	0.74	0.78	0.72	0.73	0.75	0.77	0.70	0.71	0.71	0.79	0.71	0.74	0.71	0.78	0.68	0.72
0.63	0.64	0.74	0.76	0.72	0.74	0.75	0.73	0.71	0.73	0.71	0.76	0.72	0.73	0.72	0.73	0.69	0.71
0.58	0.64	0.74	0.77	0.64	0.73	0.75	0.74	0.64	0.74	0.71	0.76	0.65	0.70	0.72	0.74	0.63	0.72
0.59	0.60	0.74	0.64	0.66	0.67	0.75	0.63	0.63	0.71	0.71	0.65	0.66	0.64	0.71	0.63	0.63	0.68
0.60	0.60	0.74	0.64	0.67	0.67	0.75	0.63	0.64	0.68	0.71	0.65	0.67	0.66	0.71	0.63	0.65	0.66
0.60	0.59	0.76	0.64	0.67	0.66	0.76	0.64	0.65	0.68	0.72	0.65	0.67	0.65	0.72	0.64	0.65	0.67
0.61	0.58	—	0.66	0.68	0.66	—	0.66	0.66	0.66	—	0.67	0.67	0.65	—	0.66	0.66	0.65

節

調査月別 ＼ 試驗別	36 POJ 灌漑 大五12年度	36 POJ 灌漑 大正13年度	36 POJ 灌漑 大正14年度	36 POJ 灌漑 大正15年度	36 POJ 無灌漑 大正12年度	36 POJ 無灌漑 大正13年度	36 POJ 無灌漑 大正14年度	36 POJ 無灌漑 大正15年度	讀谷 灌漑 大正12年度	讀谷 灌漑 大正13年度	讀谷 灌漑 大正14年度	讀谷 灌漑 大正15年度	讀谷 無灌 大正12年度	讀谷 無灌 大正13年度
	節	節	節	節	節	節	節	節	節	節	節	節	節	節
三月一日	3	4	2	4	3	5	2	4	4	5	2	5	4	5
四月一日	5	5	5	6	6	5	5	6	8	5	6	7	7	6
五月一日	6	9	7	8	8	9	8	8	9	9	8	9	8	9
六月一日	12	13	10	11	11	14	11	11	12	14	12	12	11	15
七月一日	14	16	14	14	13	17	15	14	17	17	16	15	14	17
八月一日	15	20	16	17	13	21	17	17	17	23	19	18	18	23
九月一日	19	25	20	20	18	25	20	20	22	28	22	21	22	28
十月一日	22	28	21	21	21	28	22	23	24	31	24	24	24	31
十一月一日	25	28	24	27	25	29	25	26	29	32	27	25	28	31
十二月一日	25	29	25	28	25	30	26	28	31	32	29	30	31	32
一月一日	27	30	27	29	26	30	28	28	32	33	30	29	32	33
二月一日	28	30	28	30	27	31	30	29	32	33	32	30	32	33
三月一日	—	31	30	31	—	32	32	30	—	34	34	32	—	34

一　株

調査月別 ＼ 試驗別	36 POJ 灌漑 大正12年度	36 POJ 灌漑 大正13年度	36 POJ 灌漑 大正14年度	36 POJ 灌漑 大正15年度	36 POJ 無灌漑 大正12年度	36 POJ 無灌漑 大正13年度	36 POJ 無灌漑 大正14年度	36 POJ 無灌漑 大正15年度	讀谷 灌漑 大正12年度	讀谷 灌漑 大正13年度	讀谷 灌漑 大正14年度	讀谷 灌漑 大正15年度	讀谷 無灌 大正12年度	讀谷 無灌 大正13年度
	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本
三月一日	1.55	1.90	1.20	2.18	1.98	2.30	1.93	2.05	2.53	1.48	1.88	2.05	1.95	1.50
四月一日	2.45	2.05	2.60	4.13	3.00	2.40	2.70	2.83	6.28	1.98	3.10	6.68	4.05	2.08
五月一日	9.13	6.25	4.63	6.20	8.25	8.10	7.03	6.73	12.03	6.75	9.43	9.73	5.70	6.75
六月一日	9.18	7.60	8.95	7.45	7.95	8.90	7.63	7.95	10.80	8.75	10.93	9.58	6.30	7.60
七月一日	8.03	7.00	6.55	7.85	7.50	6.38	6.25	7.53	8.85	5.73	7.48	9.88	6.60	5.73
八月一日	5.55	6.28	5.30	4.83	5.28	5.30	5.50	5.15	8.23	7.33	5.88	6.10	6.28	6.35
九月一日	5.30	5.45	4.63	4.68	4.75	5.13	5.08	4.25	7.50	6.55	5.78	6.53	6.30	5.73
十月一日	5.23	5.18	4.45	4.65	4.85	5.08	4.60	4.43	7.88	6.30	4.63	6.18	6.45	5.43
十一月一日	5.28	4.95	4.10	4.55	4.38	4.95	4.55	4.43	7.88	5.93	5.88	6.00	6.50	5.33
十二月一日	5.28	4.70	4.35	4.55	4.33	4.70	4.68	4.33	8.03	5.08	5.10	5.80	6.33	4.85
一月一日	5.43	4.48	4.30	4.48	5.65	4.60	4.58	4.33	7.33	4.90	4.83	5.78	5.50	5.00
二月一日	5.03	4.40	4.43	4.38	5.35	4.55	4.60	4.25	6.63	4.80	4.75	5.78	6.45	4.90
三月一日	—	4.38	4.35	4.33	—	4.53	4.55	4.20	—	4.80	4.85	5.78	—	4.78

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE 1895

數

山		F 4								平均							
漑		灌漑				無灌漑				灌漑				無灌漑			
大正14年度	大正15年度	大正12年度	大正13年度	大正14年度	大正15年度	大正12年度	大正13年度	大正14年度	大正15年度	大正12年度	大正13年度	大正14年度	大正15年度	大正12年度	大正13年度	大正14年度	大正15年度
節	節	節	節	節	節	節	節	節	節	節	節	節	節	節	節	節	節
2	4	4	5	2	4	4	6	2	4	4	5	2	4	4	5	2	4
5	6	7	6	6	6	7	6	6	6	7	5	6	6	6	6	5	6
8	9	7	9	8	9	7	10	8	8	7	9	8	9	8	9	8	8
12	12	11	13	12	12	11	15	11	11	12	13	11	12	11	15	11	11
15	15	14	17	15	15	13	18	15	14	15	17	15	15	13	17	15	14
17	18	15	22	18	18	13	24	17	17	16	22	18	18	15	23	17	17
20	21	19	26	22	21	19	27	20	20	20	26	21	21	20	27	20	20
23	23	25	29	24	24	23	30	23	23	24	29	23	23	23	80	23	23
25	27	26	31	27	27	27	32	25	26	27	30	26	26	27	31	25	26
27	28	26	32	29	28	28	32	28	27	27	31	28	29	28	31	27	28
29	28	27	32	31	29	28	32	29	28	29	32	29	29	29	32	29	28
31	29	28	32	32	29	28	33	30	29	29	32	31	30	29	32	30	29
32	31	—	33	34	30	—	34	32	30	—	33	33	31	—	33	32	30

分　　蘖

山		F 4								平均							
漑		灌漑				無灌漑				灌漑				無灌漑			
大正14年度	大正15年度	大正12年度	大正13年度	大正14年度	大正15年度	大正12年度	大正13年度	大正14年度	大正15年度	大正12年度	大正13年度	大正14年度	大正15年度	大正12年度	大正13年度	大正14年度	大正15年度
本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本
2.00	2.28	1.53	1.73	2.23	2.90	2.03	2.35	2.00	2.53	1.81	1.70	1.77	2.38	1.99	2.05	1.98	2.29
3.70	6.00	4.30	2.90	4.10	7.43	4.13	4.40	4.10	7.20	4.34	2.31	3.27	6.08	3.73	2.96	3.50	5.34
10.28	12.23	11.90	7.43	10.20	12.88	7.85	9.48	10.48	12.00	11.02	6.81	8.09	9.60	7.27	8.11	9.26	10.32
12.13	10.95	12.93	10.08	11.43	10.63	8.55	10.90	11.13	11.60	10.97	8.81	10.44	9.22	7.60	9.13	10.30	10.17
7.95	9.35	9.15	7.80	7.08	10.43	8.78	7.78	7.58	9.98	8.68	6.84	7.04	9.39	7.63	6.63	7.26	8.95
6.98	6.30	6.33	6.55	5.50	5.80	6.25	6.53	5.70	5.28	6.70	6.72	5.56	5.58	5.94	6.06	6.06	5.58
6.58	6.85	5.90	6.03	5.35	5.43	5.95	5.83	5.73	4.58	6.23	6.01	5.25	5.55	5.67	5.56	5.80	5.23
6.30	5.88	5.93	5.75	4.55	5.10	5.45	5.70	5.23	5.15	6.35	5.74	4.54	5.31	5.58	5.40	5.38	5.15
6.13	6.03	5.88	5.28	4.53	5.20	5.45	5.50	4.93	4.90	6.35	5.39	4.84	5.25	5.44	5.26	5.20	5.12
5.98	5.85	5.65	4.85	4.80	5.00	5.25	4.83	4.78	4.73	6.32	4.88	4.75	5.12	5.30	4.79	5.15	4.97
5.60	5.73	5.98	4.78	4.60	5.13	5.30	4.75	4.63	4.88	6.25	4.72	4.58	5.13	5.48	4.78	4.94	4.98
5.67	5.45	5.33	4.70	4.58	5.03	5.30	4.75	4.85	4.78	5.66	4.63	4.59	5.06	5.70	4.73	5.04	4.82
5.73	5.38	—	4.70	4.83	5.18	—	4.73	5.00	4.80	—	4.63	4.68	5.10	—	4.68	5.09	4.79

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE 1895

莖　丈

品種名 試驗別 年度	36 POJ		讀谷山		F 4		平均	
	灌漑	無灌漑	灌漑	無灌漑	灌漑	無灌漑	灌漑	無灌漑
	尺	尺	尺	尺	尺	尺	尺	尺
大正十二年度	9.81	8.61	9.82	9.05	11.25	10.54	10.29	9.40
大正十三年度	9.81	9.79	10.57	10.62	11.56	11.38	10.65	10.60
大正十四年度	10.32	9.44	10.49	9.39	12.10	11.36	10.97	10.06
大正十五年度	9.17	8.72	9.28	8.33	10.88	11.00	9.78	9.35
平均	9.78	9.14	10.04	9.35	11.45	11.07	10.42	9.85

備考　大正十二年度ハ二月調査ノモノナリ以下之ニ準ス

莖　徑

品種名 試驗別 年度	36 POJ		讀谷山		F 4		平均	
	灌漑	無灌漑	灌漑	無灌漑	灌漑	無灌漑	灌漑	無灌漑
	寸	寸	寸	寸	寸	寸	寸	寸
大正十二年度	0.72	0.71	0.68	0.70	0.76	0.76	0.72	0.72
大正十三年度	0.69	0.66	0.65	0.65	0.66	0.66	0.67	0.66
大正十四年度	0.71	0.70	0.63	0.61	0.68	0.66	0.67	0.66
大正十五年度	0.70	0.71	0.59	0.58	0.66	0.66	0.65	0.65
平均	0.71	0.70	0.64	0.64	0.69	0.69	0.68	0.67

節　數

品種名 試驗別 年度	36 POJ		讀谷山		F 4		平均	
	灌漑	無灌漑	灌漑	無灌漑	灌漑	無灌漑	灌漑	無灌漑
	節	節	節	節	節	節	節	節
大正十二年度	28	27	32	32	28	28	29	29
大正十三年度	31	32	34	34	33	34	33	33
大正十四年度	30	32	34	32	34	32	33	32
大正十五年度	31	30	32	31	30	30	31	30
平均	30	30	33	32	31	31	32	31

一株分蘖

品種名 試驗別 年度	36 POJ		讀谷山		F 4		平均	
	灌漑	無灌漑	灌漑	無灌漑	灌漑	無灌漑	灌漑	無灌漑
	本	本	本	本	本	本	本	本
大正十二年度	5.03	5.35	6.63	6.45	5.33	5.30	5.66	5.70
大正十三年度	4.38	4.53	4.80	4.78	4.70	4.73	4.63	4.68
大正十四年度	4.35	4.55	4.85	5.73	4.83	5.00	4.68	5.09
大正十五年度	4.33	4.20	5.78	5.38	5.18	4.80	5.10	4.79
平均	4.52	4.66	5.52	5.59	5.01	4.96	5.02	5.07

(18) 株數試驗(畦幅4尺5寸) (自明治四十二年度至大正十年度10箇年)

目的 從來本島一般ノ耕作法ニ依レハ甲當植付株數10,000—15,000本ヲ普通トシ外國ニ比シ其數概ネ少シ 本試驗ハ畦幅ヲ4尺5寸トセル場合ニ甘蔗植付株數ハ幾許ヲ以テ最モ適當ナルヤヲ査定セントス

方法 本試驗ハ明治四十二年度ニ著手シ大正十年度(大正四年度ヨリ同六年度迄ヲ缺ク)ニ至ル10箇年間ニ亙リテ「ローズバンブー」外25品種ヲ用ヒ10,000本(株間2尺4寸)、12,000本(株間2尺)、15,000本(株間1尺6寸)、18,000本(株間1尺3寸3分)、20,000本(株間1尺2寸)、24,000本(株間1尺)ノ6區ヲ設ケ1區ノ地積ヲ15歩乃至1畝トシ各區1—24組ヲ以テ試驗セリ

成績

試驗別	枯損步合	町當刈取莖數	町當蔗莖收量	可製糖率	町當可製糖量
本	%	本	斤	%	斤
10,000	13.50	44,741	89,641	13.249	11,850
12,000	11.66	47,218	88,671	13.105	11,580
15,000	9.70	49,338	92,708	13.120	11,886
18,000	8.23	49,665	93,496	13.139	12,234
20,000	7.52	51,605	95,684	13.340	12,617
24,000	6.85	53,597	102,779	13.384	13,716

結論 明治四十二年度ヨリ大正十年度ニ至ル間ニ於テ10箇年ニ亙リ植付株數ヲ町當10,000本ヨリ2,000—3,000本增ニ24,000本植迄ノ6區ヲ設ケ試驗セル累年平均成績ニ依レハ概シテ植付株數ヲ增スニ從ヒ枯損步合ヲ減シ刈取莖數、蔗莖收量、可製糖率竝ニ可製糖量ヲ增加シ密植ハ粗植ニ比シ成績佳良ナリ

(19) 株數試驗(畦幅5尺) (自明治四十三年度至大正三年度5箇年)

目的 從來本島一般ノ耕作法ニ依レハ甲當植付本數10,000—15,000本ヲ普通トシ外國ニ比シ其數概ネ少シ 本試驗ハ畦幅ヲ5尺トセル場合ニ甘蔗植付株數ハ幾許ヲ以テ最モ適當ナルヤヲ査定セントス

方法 本試驗ハ明治四十三年度ニ著手シ大正三年度ニ至ル5箇年間ニ亙リテ9,000本(株間2尺4寸)、10,800本(株間2尺)、11,700本(株間1尺8寸)、16,200本(株間1尺3寸

3分)、18,000本(株間1尺2寸)、21,600本(株間1尺)ノ6區ヲ設ケ「ローズバンブー」外3品種ヲ用ヒ1區ノ地積ヲ1畝トシテ各區1—8組ヲ以テ試驗セリ

成績

試驗別	枯損步合	町當刈取莖數	町當蔗莖收量	可製糖率	町當可製糖量
本	%	本	斤	%	斤
9,000	10.83	42,150	78,792	13.267	10,549
10,800	10.72	45,428	82,178	13.466	11,174
11,700	12.24	46,258	79,897	13.293	10,415
16,200	12.07	46,629	77,585	13.439	10,399
18,000	9.47	48,062	80,241	13.269	10,495
21,600	6.85	49,712	89,168	13.812	11,834

(20) 密植試驗 (自大正三年度至大正十二年度10箇年)

目的 本島ニ於ケル甘蔗ノ植付株數ハ從來甲當僅ニ10,000—15,000株ニ過キサリシカ近年20,000株內外ヲ植付クルニ至レリ 更ニ密植ノ必要アルヤ否ヤヲ知ランカ爲ニ20,000株以上ヲ植付ケ其利害ヲ查定セントス

方法 本試驗ハ大正三年度ニ著手シ同十二年度ニ至ル10箇年間ニ亙リテ「ローズバンブー」外7品種ヲ用ヒ10,000本、15,000本、20,000本、23,000本、25,000本、28,000本、30,000本、33,000本、35,000本、38,000本、40,000本、42,000本ノ12區ヲ設ケ1區ノ地積ヲ15步乃至1畝トシ各區3—6組宛ヲ以テ試驗セリ

成績

試驗別	枯損步合	町當刈取莖數	町當蔗莖收量	可製糖率	町當可製糖量
本	%	本	斤	%	斤
10,000	5.71	50,361	99,833	13.194	13,140
15,000	5.07	56,178	106,980	13.176	14,013
20,000	4.58	60,301	110,901	13.179	14,605
23,000	3.54	61,256	111,784	13.491	14,992
25,000	3.70	62,253	110,695	13.333	14,779
28,000	2.94	63,227	111,252	13.397	14,658
30,000	2.76	64,243	111,831	13.458	14,919
33,000	2.31	65,183	112,668	13.490	15,098
35,000	2.40	65,136	111,251	13.277	14,685
38,000	1.76	66,619	111,092	13.585	15,010
40,000	2.15	66,488	112,119	13.436	14,860
43,000	1.53	69,547	116,390	13.380	15,443

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE 1895

結論 大正三年度ヨリ大正十二年度ニ至ル10箇年ニ亙リ町當植付株數ヲ10,000—43,000本迄12區ヲ設ケ試驗セル累年平均成績ニ依レバ密植ハ粗植ニ比シ概シテ枯損步合少クシテ刈取莖數蔗莖收量可製糖率竝ニ可製糖量多クシテ成績佳良ナリ

(21) 品種對植付株數試驗 (大正十五年度)

目的 優良品種ニ就キ多量ノ肥料ヲ施シ集約ニ栽培スル場合ニ適當ノ植付株數ヲ知ラントス

方法 本試驗ハ大正十五年度ニSW 499外5品種ヲ用ヒ植付株數ヲ6,000—22,000株ノ5區ヲ設ケ1區ノ地積$\frac{2}{1,000}$「ヘクタール」ノモノ3組ヲ以テ試驗セリ

成績

SW 499

試驗別	枯損步合	ヘクタール當刈取莖數	ヘクタール當蔗莖收量	可製糖率	ヘクタール當可製糖量
本	%	本	斤	%	斤
6,000	12.50	46,750	117,250	16.500	19,352
10,000	10.00	55,250	140,000	15.608	21,868
14,000	8.93	62,500	163,250	14.604	23,829
18,000	9.72	66,500	164,500	15.156	24,967
22,000	3.41	71,500	176,750	15.116	26,711

2714 POJ

試驗別	枯損步合	ヘクタール當刈取莖數	ヘクタール當蔗莖收量	可製糖率	ヘクタール當可製糖量
本	%	本	斤	%	斤
6,000	16.67	44,750	143,250	16.048	22,944
10,000	12.50	50,000	150,750	15.600	23,529
14,000	10,72	56,250	167,500	15.408	27,137
18,000	9.72	56,750	167,500	15.436	25,840
22,000	1.14	59,250	190,000	15.692	29,780

2725 POJ

試驗別	枯損步合	ヘクタール當刈取莖數	ヘクタール當蔗莖收量	可製糖率	ヘクタール當可製糖量
本	%	本	斤	%	斤
6,000	4.17	42,000	167,250	14.856	24,836
10,000	12.50	45,250	179,250	15.492	27,752
14,000	5.36	46,250	169,750	15.668	26,601
18,000	1.39	56,250	199,750	15.196	30,428
22,000	11.36	56,500	187,750	15.432	29,063

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE 1895

2727 POJ

試驗別	枯損步合	ヘクタール當刈取莖數	ヘクタール當蔗莖收量	可製糖率	ヘクタール當可製糖量
本	%	本	斤	%	斤
6,000	20.83	42,500	155,750	15.096	23,500
10,000	15.00	58,250	151,750	14.788	22,674
14,000	12.50	58,750	189,750	12.852	24,466
18,000	13.89	65,250	173,250	13.408	23,227
22,000	4.55	66,250	186,000	13.844	25,717

F 4

試驗別	枯損步合	ヘクタール當刈取莖數	ヘクタール當蔗莖收量	可製糖率	ヘクタール當可製糖量
本	%	本	斤	%	斤
6,000	83.33	92,250	172,750	14.132	24,445
10,000	32.50	104,500	160,000	13.564	21,702
14,000	30.36	116,250	180,750	13.420	24,266
18,000	18.06	127,250	185,500	13.924	25,836
22,000	14.77	130,250	192,750	13.524	26,076

F 19

試驗別	枯損步合	ヘクタール當刈取莖數	ヘクタール當蔗莖收量	可製糖率	ヘクタール當可製糖量
本	%	本	斤	%	斤
6,000	29.17	67,500	124,000	14.636	18,143
10,000	12.50	70,500	147,250	14.340	21,148
14,000	5.36	90,500	183,500	15.096	27,833
18,000	6.94	84,750	177,500	14.948	26,530
22,000	3.41	98,250	189,500	13.108	25,055

各品種平均成績

試驗別	枯損步合	ヘクタール當刈取莖數	ヘクタール當蔗莖收量	可製糖率	ヘクタール當可製糖量
本	%	本	斤	%	斤
6,000	27.78	55,958	146,708	15.211	22,203
10,000	15.83	63,958	154,833	14.899	23,112
14,000	12.21	71,750	177,250	14.508	25,689
18,000	9.95	76,125	178,000	14.678	26,138
22,000	6.44	80,333	187,125	14.453	27,067

結論　大正十五年度ニSW 499、2714 POJ、2725 POJ、2727 POJ、F 4及F 19ノ6品種ヲ用ヒ植付本數ヲ「ヘクタール」當6,000本ヨリ4,000本增シニ22,000本迄

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE 1895

ノ5區ヲ設ケ試驗セル成績ハ僅ニ1箇年ナルヲ以テ明瞭ナラサレトモ概シテ密植スルニ從ヒ刈取莖數、蔗莖收量竝ニ可製糖量多クシテ成績佳良ナリ

(22) **節數對株數試驗**(F 19、36 POJ) (自大正十一年度至大正十三年度3箇年)

目的 蔗苗ノ節數對植付株數ト其生育、收量及品質等ノ關係ヲ試驗セントス

方法 本試驗ハ大正十一年度ニ著手シ同十三年ニ至ル3箇年間ニ亙リテ二節、三節、四節、五節苗ニ就キ町當植付株數ヲ15,000本ヨリ5,000本宛增シ40,000本植ニ至ル24區ヲ設ケF 19、36 POJノ2品種ヲ用ヒ1區ノ地積ヲ15步トシ3組宛ヲ以テ施行セリ

F 19 二節苗

試驗別	枯損步合	町當刈取莖數	町當蔗莖收量	可製糖率	町當可製糖量
本	%	本	斤	%	斤
15,000	6.96	63,689	149,111	14.579	21,939
20,000	9.67	68,844	155,400	14.479	22,708
25,000	4.80	72,089	157,556	14.761	23,462
30,000	7.41	76,067	165,533	14.611	24,380
35,000	5.78	75,044	161,956	14.593	23,832
40,000	10.89	81,111	171,333	14.483	24,997
平均	7.59	72,807	160,148	14.584	23,553

結論 前表ニ依レハF 19ノ二節苗ニアリテハ概シテ植付株數ヲ增スニ從ヒ刈取莖數、蔗莖收量竝ニ可製糖量ヲ增加セリ

F 19 三節苗

試驗別	枯損步合	町當刈取莖數	町當蔗莖收量	可製糖率	町當可製糖量
本	%	本	斤	%	斤
15,000	2.07	70,756	155,511	14.370	22,528
20,000	2.67	73,889	165,378	14.668	24,404
25,000	1.87	80,156	164,600	14.442	24,071
30,000	5.26	82,178	170,133	14.659	25,020
35,000	4.89	84,800	174,889	14.612	25,738
40,000	1.28	88,644	178,178	14.718	26,317
平均	3.01	80,071	168,115	14.578	24,680

結論 前表ニ依レハF 19ノ三節苗ニアリテハ植付株數ヲ增スニ從ヒ概シテ刈取莖數、蔗莖收量、可製糖率竝ニ可製糖量ヲ增加セリ

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE 1895

F 19　四節苗

試驗別	枯損步合	町當刈取莖數	町當蔗莖收量	可製糖率	町當可製糖量
本	%	本	斤	%	斤
15,000	3.26	71,489	157,800	14.581	23,115
20,000	4.33	79,244	175,422	14.507	25,608
25,000	3.20	81,978	173,422	14.766	25,652
30,000	5.41	87,067	179,289	14.573	26,275
35,000	3.62	86,467	176,800	14.693	26,171
40,000	2.94	94,511	181,200	14.574	26,564
平均	3.79	83,459	173,989	14.616	25,564

結論　前表ニ依レハF 19ノ四節苗ニアリテハ植付株數ヲ增スニ從ヒ概シテ刈取莖數、蔗莖收量竝ニ可製糖量ヲ增加セリ

F 19　五節苗

試驗別	枯損步合	町當刈取莖數	町當蔗莖收量	可製糖率	町當可製糖量
本	%	本	斤	%	斤
15,000	1.48	78,711	170,600	14.662	24,799
20,000	1.00	83,845	176,089	14.780	26,158
25,000	1.60	88,978	183,422	14.660	27,006
30,000	0.82	90,889	182,800	14.696	27,060
35,000	0.82	92,867	175,889	14.913	26,378
40,000	0.55	97,422	185,422	14.849	27,753
平均	1.05	88,785	179,037	14.760	26,526

結論　前表ニ依レハF 19ノ五節苗ニアリテハ植付株數ヲ增スニ從ヒ概シテ刈取莖數、蔗莖收量竝ニ可製糖量ヲ增加セリ

36 POJ　二節苗

試驗別	枯損步合	町當刈取莖數	町當蔗莖收量	可製糖率	町當可製糖量
本	%	本	斤	%	斤
15,000	9.48	77,311	123,133	14.039	17,423
20,000	10.89	84,778	131,444	13.939	18,598
25,000	8.80	87,422	130,600	14.214	18,817
30,000	7.78	90,556	137,000	13.792	19,083
35,000	7.11	91,800	136,289	13.623	18,839
40,000	5.56	92,133	134,244	14.089	19,177
平均	8.27	87,333	132,118	13.949	18,656

結論　前表ニ依レハ36 POJノ二節苗ニアリテハ植付株數ヲ增スニ從ヒ刈取莖數ヲ增加シ蔗莖收量ハ30,000本植最モ多ク可製糖量ハ40,000本植最モ多シ

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE 1895

36 POJ 三節苗

試驗別	枯損步合	町當刈取莖數	町當蔗莖收量	可製糖率	町當可製糖量
	%	本	斤	%	斤
15,000	4.30	86,422	129,156	13.841	18,013
20,000	3.78	92,778	135,400	14.484	19,849
25,000	2.76	94,355	137,244	14.244	19,693
30,000	2.37	94,911	140,911	14.112	19,987
35,000	2.22	93,689	135,378	14.393	19,626
40,000	1.56	97,356	141,333	14.503	20,697
平均	2.83	93,252	136,570	14.263	19,644

結論　前表ニ依レハ36 POJノ三節苗ニアリテハ植付株數ヲ增スニ從ヒ刈取莖數ヲ增加シ蔗莖收量、可製糖率竝ニ可製糖量ハ40,000本植最モ多シ

36 POJ 四節苗

試驗別	枯損步合	町當刈取莖數	町當蔗莖收量	可製糖率	町當可製糖量
	%	本	斤	%	斤
15,000	2.07	91,933	131,822	13.904	18,339
20,000	1.56	95,267	140,578	14.063	19,929
25,000	1.51	95,333	142,444	13.930	19,952
30,000	2.08	97,689	142,200	14.141	20,264
35,000	0.89	100,178	142,511	14.275	20,489
40,000	0.94	101,245	144,267	14.072	20,489
平均	1.51	96,941	140,637	14.604	19,910

結論　前表ニ依レハ36 POJノ四節苗ニアリテハ植付本數ヲ增加スルニ從ヒ刈取莖數ヲ增加シ町當蔗莖收量ハ40,000本植、可製糖率ハ35,000本植、可製糖量ハ35,000本及40,000本植最モ多シ

36 POJ 五節苗

試驗別	枯損步合	町當刈取莖數	町當蔗莖收量	可製糖率	町當可製糖量
	%	本	斤	%	斤
15,000	3.70	92,422	134,867	14.444	19,635
20,000	2.33	98,978	142,667	14.299	20,515
25,000	2.31	97,067	141,934	14.197	20,320
30,000	1.70	102,200	145,356	14.078	20,670
35,000	1.46	102,489	145,045	14.125	20,665
40,000	1.05	104,711	145,511	14.527	21,340
平均	2.09	99,645	142,563	14.287	20,524

結論　前表ニ依レハ36 POJノ五節苗ニアリテハ刈取莖數、蔗莖收量、可製糖率竝ニ可製糖量ハ孰レモ40,000本最モ多クシテ密植ノ成績優良ナリ

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE 1895

F 19 15,000本

試驗別	枯損歩合	町當刈取莖數	町當蔗莖收量	可製糖率	町當可製糖量
	%	本	斤	%	斤
二節苗	6.96	63,689	149,111	14.579	21,939
三節苗	2.07	70,756	155,511	14.370	22,528
四節苗	3.26	71,489	157,800	14.581	23,115
五節苗	1.48	78,711	170,600	14.662	24,799
平均	3.44	71,161	158,256	14.548	23,095

結論　前表ニ依レハF 19ノ15,000本植ニアリテハ節數ヲ增加スルニ從ヒ概シテ刈取莖數、蔗莖收量竝ニ可製糖量ヲ增加シ五節苗ノ成績最モ佳良ナリ

F 19 20,000本

試驗別	枯損歩合	町當刈取莖數	町當蔗莖收量	可製糖率	町當可製糖量
	%	本	斤	%	斤
二節苗	9.67	68,844	155,400	14.479	22,708
三節苗	2.67	73,889	165,378	14.668	24,404
四節苗	4.33	79,244	175,422	14.507	25,608
五節苗	1.00	83,845	176,089	14.780	26,158
平均	4.42	76,456	168,072	14.609	24,720

結論　前表ニ依レハF 19ノ20,000本植ニアリテハ節數ヲ增加スルニ從ヒ概シテ刈取莖數、蔗莖收量、可製糖率竝ニ可製糖量ヲ增加シ成績佳良ナリ

F 19 25,000本

試驗別	枯損歩合	町當刈取莖數	町當蔗莖收量	可製糖率	町當可製糖量
	%	本	斤	%	斤
二節苗	4.80	72,089	157,556	14.761	23,462
三節苗	1.87	80,156	164,600	14.442	24,071
四節苗	3.20	81,978	173,422	14.766	25,652
五節苗	1.60	88,978	183,422	14.660	27,006
平均	2.87	80,800	169,750	14.657	25,048

結論　前表ニ依レハF 19ノ25,000本植ニアリテハ節數ヲ增加スルニ從ヒ概シテ刈取莖數、蔗莖收量、可製糖率竝ニ可製糖量ヲ增加シ成績佳良ナリ

F 19 30,000本

試驗別	枯損歩合	町當刈取莖數	町當蔗莖收量	可製糖率	町當可製糖量
	%	本	斤	%	斤
二節苗	7.41	76,067	165,533	14.611	24,380
三節苗	5.26	82,178	170,133	14.659	25,020
四節苗	5.41	87,067	179,289	14.573	26,275
五節苗	0.82	90,889	182,800	14.696	27,060
平均	4.73	84,050	174,439	14.635	25,684

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE 1895

結論　前表ニ依レハF 19ノ30,000本植ニアリテハ蔗苗ノ節數ヲ増加スルニ從ヒ刈取莖數蔗莖收量竝ニ可製糖量ヲ増加シ成績佳良ナリ

F 19　35,000本

試驗別	枯損步合	町當刈取莖數	町當蔗莖收量	可製糖率	町當可製糖量
	%	本	斤	%	斤
二節苗	5.78	75,044	161,956	14.593	23,832
三節苗	4.89	84,800	174,889	14.612	25,738
四節苗	3.62	86,467	176,800	14.693	26,171
五節苗	0.82	92,867	175,889	14.913	26,378
平均	3.78	84,795	172,384	14.703	25,530

結論　前表ニ依レハF 19ノ35,000本植ニアリテハ蔗苗ノ節數ヲ増加スルニ從ヒ概シテ刈取莖數蔗莖收量可製糖率竝ニ可製糖量ヲ増加シ成績佳良ナリ

F 19　40,000本

試驗別	枯損步合	町當刈取莖數	町當蔗莖收量	可製糖率	町當可製糖量
	%	本	斤	%	斤
二節苗	10.89	81,111	171,333	14.483	24,997
三節苗	1.28	88,644	178,178	14.718	26,317
四節苗	2.94	94,511	181,200	14.574	26,564
五節苗	0.55	97,422	185,422	14.849	27,753
平均	3,92	90,422	179,033	14.656	26,408

結論　前表ニ依レハF 19ノ40,000本植ニアリテハ蔗苗ノ節數ヲ増加スルニ從ヒ概シテ刈取莖數蔗莖收量竝ニ可製糖量ヲ増加シ成績佳良ナリ

36 POJ　15,000本

試驗別	枯損步合	町當刈取莖數	町當蔗莖收量	可製糖率	町當可製糖量
	%	本	斤	%	斤
二節苗	9.48	77,311	123,133	14.039	17.423
三節苗	4.30	86,422	129,156	13.841	18.013
四節苗	2.07	91,933	131,822	13.904	18.339
五節苗	3.70	92,422	134,867	14.444	19.635
平均	4.89	87,022	129,745	14.057	18,353

結論　前表ニ依レハ36 POJノ15,000本植ニアリテハ蔗苗ノ節數ヲ増加スルニ從ヒ刈取莖數蔗莖收量可製糖率竝ニ可製糖量増加シ成績佳良ナリ

農業部農業試驗所
TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE
1895

36 POJ 20,000本

試驗別	枯損步合	町當刈取莖數	町當蔗莖收量	可製糖率	町當可製糖量
	%	本	斤	%	斤
二節苗	10.89	84,778	131,444	13.939	18,598
三節苗	3.78	92,778	135,400	14.484	19,849
四節苗	1.56	95,267	140,578	14.063	19,929
五節苗	2.33	98,978	142,667	14.299	20,515
平均	4.64	92,950	137,522	14.196	19,723

結論　前表ニ依レハ36 POJ ノ20,000本植ニアリテハ節數ヲ増加スルニ從ヒ概シテ刈取莖數、蔗莖收量、可製糖率竝ニ可製糖量ヲ增加シ成績佳良ナリ

36 POJ 25,000本

試驗別	枯損步合	町當刈取莖數	町當蔗莖收量	可製糖率	町當可製糖量
	%	本	斤	%	斤
二節苗	8.80	87,422	130,600	14.214	18,817
三節苗	2.76	94,355	137,244	14.244	19,693
四節苗	1.51	95,333	142,444	13.930	19,952
五節苗	2.31	97,067	141,934	14.197	20,320
平均	3.85	93,544	138,056	14.146	19,696

結論　前表ニ依レハ36 POJ ノ25,000本植ニアリテハ蔗苗節數ヲ增加スルニ從ヒ刈取莖數、蔗莖收量竝ニ可製糖量ヲ增加シ成績佳良ナリ

35 POJ 30,000本

試驗別	枯損步合	町當刈取莖數	町當蔗莖收量	可製糖率	町當可製糖量
	%	本	斤	%	斤
二節苗	7.78	90,556	137,000	13.792	19,083
三節苗	2.37	94,911	140,911	14.112	19,987
四節苗	2.08	97,689	142,200	14.141	20,264
五節苗	1.70	102,200	145,356	14.078	20,670
平均	3.48	96,339	141,367	14.031	20,001

結論　前表ニ依レハ36 POJ ノ30,000本植ニアリテハ蔗苗ノ節數ヲ增加スルニ從ヒ概シテ刈取莖數、蔗莖收量、可製糖率竝ニ可製糖量ヲ增加セリ

36 POJ 35,000本

試驗別	枯損步合	町當刈取莖數	町當蔗莖收量	可製糖率	町當可製糖量
	%	本	斤	%	斤
二節苗	7.11	91,800	136,289	13.623	18,839
三節苗	2.22	93,689	135,378	14.393	19,626
四節苗	0.89	100,178	142,511	14.275	20,489
五節苗	1.46	102,489	145,045	14.125	20,665
平均	2.92	97,039	139,806	14.104	19,905

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE 1895

結論　前表ニ依レハ36 POJ ノ 35,000 本植ニアリテハ蔗苗ノ節數ヲ増加スルニ從ヒ概シテ刈取莖數蔗莖收量竝ニ可製糖量ヲ増加セリ

36 POJ　40,000本

試驗別	枯損步合	町當刈取莖數	町當蔗莖收量	可製糖率	町當可製糖量
	%	本	斤	%	斤
二節苗	5.56	92,133	134,244	14.089	19,177
三節苗	1.56	97,356	141,333	14.503	20,697
四節苗	0.94	101,245	144,267	14.072	20,489
五節苗	1.05	104,711	145,511	14.527	21,340
平均	2.28	98,861	141,339	14.298	20,426

結論　前表ニ依レハ36 POJ ノ 40,000 本植ニアリテハ蔗苗ノ節數ヲ増加スルニ從ヒ概シテ刈取莖數、蔗莖收量、可製糖率竝ニ可製糖量ヲ増加セリ

節數對株數試驗（自大正十一年度 至大正十三年度 3箇年）

F 19

試驗別	枯損步合	町當刈取莖數	町當蔗莖收量	可製糖率	町當可製糖量
	%	本	斤	%	斤
二節苗	7.59	72,807	160,148	14.584	23,553
三節苗	3.01	80,071	168,115	14.578	24,680
四節苗	3.79	83,459	173,989	14.616	25,564
五節苗	1.05	88,785	179,037	14.760	26,526

36 POJ

試驗別	枯損步合	町當刈取莖數	町當蔗莖收量	可製糖率	町當可製糖量
	%	本	斤	%	斤
二節苗	8.27	87,333	132,118	14.949	18,656
三節苗	2.83	93,252	136,570	14.263	19,644
四節苗	1.51	96,941	140,637	14.064	19,910
五節苗	2.09	99,645	142,563	14.278	20,524

結論　大正十一年度ヨリ大正十三年度ニ至ル3箇年ニ亙リF 19及36 POJノ2品種ニ就テ蔗苗ノ節數ヲ二節ヨリ一節増シニ五節苗迄4區ヲ設ケ試驗セル品種別累年平均成績ニヨレハF 19及26 POJノ2品種トモ節數ヲ増スニ從ヒ刈取莖數、蔗莖收量及可製糖量ヲ増加シ成績佳良ナリ　F 19ニアリテハ可製糖率ニアリテモ概シテ節數ノ多キモノニ於テ高率ヲ示セリ

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE 1895

節數對株數試驗（自大正十一年度 至大正十三年度 3箇年）

F 19

試驗別	枯損歩合	町當刈取莖數	町當蔗莖收量	可製糖率	町當可製糖量
本 15,000	% 3.44	本 71,161	斤 158,256	% 14.548	斤 23,095
20,000	4.42	76,456	168,072	14.609	24,720
25,000	2.87	80,800	169,750	14.657	25,048
30,000	4.73	84,050	174,439	14.635	25,684
35,000	3.78	84,795	172,384	14.703	25,530
40,000	3.92	90,422	179,033	14.656	26,408

36 POJ

試驗別	枯損歩合	町當刈取莖數	町當蔗莖收量	可製糖率	町當可製糖量
本 15,000	% 4.89	本 87,022	斤 129,745	% 14.057	斤 18,353
20,000	4.64	92,950	137,522	14.196	19,723
25,000	3.85	93,544	138,056	14.146	19,696
30,000	3.48	96,339	141,367	14.031	20,001
35,000	2.92	97,039	139,806	14.104	19,905
40,000	2.28	98,861	141,339	14.298	20,426

結論　大正十一年度ヨリ大正十三年度ニ至ル3箇年ニ亙リ町當15,000本ヨリ5,000本増ニ40,000本植ノ6區ヲ設ケF 19及36 POJノ2品種ヲ以テ試驗セル品種別累年平均成績ニ依レハF 19及36 POJノ2品種トモ植付株數ヲ増スニ從ヒ刈取莖數ヲ増シ蔗莖收量及可製糖量モ密植スルニ從ヒ概ネ次第ニ増加シ40,000本植ノ成績最モ佳良ナリ　而シテ可製糖率ハF 19ハ密植スルニ從ヒ高ク36 POJモ最モ密植ノ40,000本植最高ヲ示セリ

(23)　節數對株數試驗（F 28、2714 POJ）（自大正十四年度 至大正十五年度 2箇年）

目的　蔗苗ノ節數對植付株數ト其生育、收量及品質等ノ關係ヲ試驗セントス

方法　本試驗ハ大正十四年度ニ著手シ同十五年ニ至ル2箇年ニ亙リテ二節、三節、四節、五節苗ニ就キ「ヘクタール」當植付株數15,000本ヨリ5,000本宛ヲ増シ40,000本植ニ至ル24區ヲ設ケF 28、2714 POJノ2品種ヲ用ヒ1區ノ地積ヲ$\frac{5}{2,000}$「ヘクタール」トシ各區3組宛ヲ以テ施行セリ

成績

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE 1895

F 28 二節苗

試驗別	枯損步合	ヘクタール當刈取莖數	ヘクタール當蔗莖收量	可製糖率	ヘクタール當可製糖量
本 15,000	% 6.67	本 53,867	斤 115,667	% 14.118	斤 16,456
20,000	2.67	57,800	120,467	14.407	17,482
25,000	2.57	61,733	135,134	14.648	19,774
30,000	5.56	62,933	124,467	14.294	17,828
35,000	4.08	66,200	133,867	13.803	18,751
40,000	2.84	69,334	134,667	14.281	19,380
平均	4.07	61,978	127,378	14.259	18,279

結論　前表ニ依レハF 28ノ二節苗ニアリテハ密植スルニ從ヒ刈取莖數ヲ增加シ蔗莖收量.可製糖率及可製糖量ハ25,000本植最高ヲ示セリ

F 28 三節苗

試驗別	枯損步合	ヘクタール當刈取莖數	ヘクタール當蔗莖收量	可製糖率	ヘクタール當可製糖量
本 15,000	% 0.83	本 62,200	斤 128,133	% 14.612	斤 18,803
20,000	0.34	62,000	132,933	14.477	19,334
25,000	0	69,267	133,933	14.217	18,949
30,000	0.22	68,867	129,067	14.460	18,712
35,000	0	73,934	133,067	14.198	19,374
40,000	0.17	73,400	139,467	14.016	20,542
平均	0.26	68,278	132,767	14.330	19,286

結論　前表ニ依レハF 28ノ三節苗ニアリテハ密植スルニ從ヒ概シテ刈取莖數ヲ增加シ蔗莖收量竝ニ可製糖量ハ最モ密植セル40,000本植最モ多シ

F 28 四節苗

試驗別	枯損步合	ヘクタール當刈取莖數	ヘクタール當蔗莖收量	可製糖率	ヘクタール當可製糖量
本 15,000	% 0.42	本 62,933	斤 131,067	% 14.460	斤 18,945
20,000	1.34	67,333	135,267	14.439	19,555
25,000	0.51	67,267	132,000	14.596	19,333
30,000	0.22	74,400	138,600	14.558	20,210
35,000	1.85	72,400	140,400	13.881	19,407
40,000	0.67	77,733	144,600	14.688	21,215
平均	0.84	70,344	136,989	14.437	19,778

結論　前表ニ依レハF 28ノ四節苗ニアリテハ密植スルニ從ヒ概シテ刈取莖數及蔗莖收量ヲ增加シ可製糖率及可製糖量ハ最モ密植セル40,000本植最高ヲ示セリ

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE 1895

F 28 五節苗

試驗別	枯損步合	ヘクタール當刈取莖數	ヘクタール當蔗莖收量	可製糖率	ヘクタール當可製糖量
本 15,000	% 0	本 67,667	斤 129,467	% 14.323	斤 18,521
20,000	2.00	67,600	141,400	14.176	20,234
25,000	1.03	74,200	138,733	14.639	20,396
30,000	0	72,400	132,600	14.355	19,000
35,000	0.56	77,934	138,534	14.439	20,036
40,000	0	78,067	145,400	14.295	20,816
平均	0.60	72,978	137,689	14.370	19,834

結論　前表ニ依レハF 28ノ五節苗ニアリテハ單位面積ノ可製糖量ハ15,000本植及30,000本植ノ成績稍々不良ナルヲ除ケハ其他ハ大差ナシ　而シテ可製糖量ノ最モ多キハ最モ密植セル40,000本植ニ於テ最高ヲ示セリ

2714 POJ　二節苗

試驗別	枯損步合	ヘクタール當刈取莖數	ヘクタール當蔗莖收量	可製糖率	ヘクタール當可製糖量
本 15,000	% 12.08	本 46,033	斤 114,000	% 15.879	斤 18,088
20,000	11.00	51,334	128,533	15.596	19,904
25,000	14.88	54,000	126,800	15.767	19,923
30,000	13.78	53,267	122,667	15.667	19,198
35,000	10.19	53,200	119,533	15.270	18,094
40,000	8.00	54,867	128,734	16.164	20,641
平均	11.66	52,117	123,378	15.724	19,308

結論　前表ニ依レハ刈取莖數蔗莖收量可製糖率竝ニ可製糖量ハ最モ密植セル40,000本植ニ於テ最高ヲ示セリ

2714 POJ　三節苗

試驗別	枯損步合	ヘクタール當刈取莖數	ヘクタール當蔗莖收量	可製糖率	ヘクタール當可製糖量
本 15,000	% 4.17	本 50,267	斤 121,267	% 15.577	斤 18,934
20,000	5.33	54,534	131,400	15.139	19,922
25,000	3.85	57,000	126,133	15.360	19,143
30,000	4.45	56,800	136,267	15.259	20,735
35,000	5.93	57,134	134,334	15.634	20,932
40,000	3.84	60,733	127,933	14.895	19,420
平均	4.60	56,078	129,556	15.311	19,848

結論　前表ニ依レハ刈取莖數ハ密植スルニ從ヒ概ネ次第ニ增加シ蔗莖收量及可製糖量ハ30,000本植ノ成績最モ多シ

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE 1895

F 28　四節苗

試　驗　別	枯損歩合	ヘクタール當刈取莖數	ヘクタール當蔗莖收量	可製糖率	ヘクタール當可製糖量
	%	本	斤	%	斤
15,000	2.08	53,067	132,933	15.488	19,046
20,000	1.67	54,600	139,734	16.062	22,436
25,000	1.03	55,400	134,600	15.738	21,105
30,000	0.89	61,200	144,400	15.601	22,576
35,000	1.30	62,400	137,333	15.340	21,018
40,000	1.17	64,134	143,534	16.101	23,098
平　均	1.36	58,467	138,756	15.722	21,547

結論　前表ニ依レハF 28ノ四節苗ニアリテハ刈取莖數ハ密植スルニ從ヒ增加シ可製糖率及可製糖量ハ40,000本植最モ多シ

F 28　五節苗

試　驗　別	枯損歩合	ヘクタール當刈取莖數	ヘクタール當蔗莖收量	可製糖率	ヘクタール當可製糖量
	%	本	斤	%	斤
15,000	0.42	56,600	133,733	15.611	20,832
20,000	1.00	58,534	144,400	15.239	21,851
25,000	0	63,000	151,734	15.395	23,279
30,000	0.67	62,867	146,267	15.716	23,105
35,000	0.19	65,000	144,800	15.707	22,663
40,000	0	67,934	148,667	15.994	23,782
平　均	0.38	62,323	144,934	15.610	22,585

結論　前表ニ依レハF 28ノ五節苗ニアリテハ密植スルニ從ヒ刈取莖數ヲ增加シ蔗莖收量ハ25,000本植ニ於テ可製糖率及可製糖量ハ40,000本植最モ多シ

F 28　15,000本

試　驗　別	枯損歩合	ヘクタール當刈取莖數	ヘクタール當蔗莖收量	可製糖率	ヘクタール當可製糖量
	%	本	斤	%	斤
二　節　苗	6.67	53,867	115,667	14.118	16,456
三　節　苗	0.83	62,200	128,133	14.612	18,803
四　節　苗	0.42	62,933	131,067	14.460	18,945
五　節　苗	0	67,667	129,467	14.323	18,521
平　均	1.98	61,667	126,084	14.378	18,181

結論　前表ニ依レハF 28ノ15,000本植ニアリテハ節數ヲ增スニ從ヒ刈取莖數ヲ增加シ蔗莖收量及可製糖量ハ四節苗ニ於テ最高ヲ示セリ

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE 1895

F 28　20,000本

試驗別	枯損步合	ヘクタール當刈取莖數	ヘクタール當蔗莖收量	可製糖率	ヘクタール當可製糖量
	%	本	斤	%	斤
二節苗	2.67	57,800	120,467	14.407	17,482
三節苗	0.34	62,000	132,933	14.477	19,334
四節苗	1.34	67,333	135,267	14.439	19,555
五節苗	2.00	67,600	141,400	14.176	20,234
平均	1.59	63,683	132,517	14.375	19,151

結論　前表ニ依レハF 28ノ20,000本植ニアリテハ節數ヲ增スニ從ヒ刈取莖數及蔗莖收量竝ニ可製糖量ヲ增加シ可製糖率ハ三節苗ニ於テ最高ヲ示セリ

F 28　25,000本

試驗別	枯損步合	ヘクタール當刈取莖數	ヘクタール當蔗莖收量	可製糖率	ヘクタール當可製糖量
	%	本	斤	%	斤
二節苗	2.57	61,733	135,134	14.648	19,774
三節苗	0	69,267	133,933	14.217	18,949
四節苗	0.51	67,267	132,000	14.596	19,333
五節苗	1.03	74,200	138,733	14.639	20,396
平均	1.03	68,117	134,950	14.525	19,613

結論　前表ニ依レハF 28ノ25,000本植ニアリテハ蔗苗ノ節數ヲ增スニ從ヒ刈取莖數ヲ增加シ蔗莖收量竝ニ可製糖量ハ五節苗ニ於テ最多ヲ示セリ

F 28　30,000本

試驗別	枯損步合	ヘクタール當刈取莖數	ヘクタール當蔗莖收量	可製糖率	ヘクタール當可製糖量
	%	本	斤	%	斤
二節苗	5.56	62,933	124,467	14.294	17,828
三節苗	0.22	68,867	129,067	14.460	18,712
四節苗	0.22	74,400	138,600	14.558	20,210
五節苗	0	72,400	132,600	14.355	19,000
平均	1.50	69,650	131,184	14.417	18,938

結論　前表ニ依レハF 28ノ30,000本植ニアリテハ二節苗ヨリ四節苗ニ至ル迄次第ニ刈取莖數蔗莖收量、可製糖率竝ニ可製糖量ヲ增シ四節苗ノ成績最モ佳良ナリ

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE 1895

F 28 35,000本

試驗別	枯損步合	ヘクタール當刈取莖數	ヘクタール當蔗莖收量	可製糖率	ヘクタール當可製糖量
	%	本	斤	%	斤
二節苗	4.08	66,200	133,867	13.803	18,751
三節苗	0	73,934	133,067	14.198	19,374
四節苗	1.85	72,400	140,400	13.881	19,407
五節苗	0.56	77,934	138,534	14.430	20,036
平均	1.62	72,617	136,467	14.078	19,392

結論　前表ニ依レハF 28ノ35,000本植ニアリテハ蔗莖收量ハ四節苗刈取莖數、可製糖率並ニ可製糖量ハ五節苗ノ成績最モ佳良ナリ

F 28 40,000本

試驗別	枯損步合	ヘクタール當刈取莖數	ヘクタール當蔗莖收量	可製糖率	ヘクタール當可製糖量
	%	本	斤	%	斤
二節苗	2.84	69,334	134,667	14.281	19,380
三節苗	0.17	73,400	139,467	14.016	20,542
四節苗	0.67	77,733	144,600	14.688	21,215
五節苗	0	78,067	145,400	14.295	20,816
平均	0.92	74,634	141,034	14.320	20,488

結論　前表ニ依レハF 28ノ40,000本植ニアリテハ蔗苗ノ節數ヲ增加スルニ從ヒ刈取莖數並ニ蔗莖收量ヲ增加シ可製糖率及可製糖量ハ四節苗ノ成績最高ヲ示セリ

2714 POJ 15,000本

試驗別	枯損步合	ヘクタール當刈取莖數	ヘクタール當蔗莖收量	可製糖率	ヘクタール當可製糖量
	%	本	斤	%	斤
二節苗	12.08	46,033	114,000	15.879	18,088
三節苗	4.17	50,267	121,267	15.577	18,934
四節苗	2.08	53,067	132,933	15.488	19,046
五節苗	0.42	56,600	133,733	15.611	20,832
平均	4.69	51,492	125,483	15.639	19,225

結論　前表ニ依レハ2714 POJノ15,000本植ニアリテハ蔗苗ノ節數ヲ增加スルニ從ヒ刈取莖數、蔗莖收量並ニ可製糖量ヲ增加セリ

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE 1895

2714 POJ 20,000本

試驗別	枯損步合	ヘクタール當刈取莖數	ヘクタール當蔗莖收量	可製糖率	ヘクタール當可製糖量
	%	本	斤	%	斤
二節苗	11.00	51,334	128,533	15.596	19,904
三節苗	5.33	54,534	131,400	15.139	19,922
四節苗	1.67	54,600	139,734	16.062	22,436
五節苗	1.00	58,534	144,400	15.239	21,851
平均	4.75	54,751	136,017	15.509	21,028

結論　前表ニ依レハ2714 POJ ノ20,000本植ニアリテハ蔗苗ノ節數ヲ增加スルニ從ヒ刈取莖數及蔗莖收量ヲ增加シ可製糖率及可製糖量ハ四節苗ニ於テ最高ヲ示セリ

2714 POJ 25,000本

試驗別	枯損步合	ヘクタール當刈取莖數	ヘクタール當蔗莖收量	可製糖率	ヘクタール當可製糖量
	%	本	斤	%	斤
二節苗	14.88	54,000	126,800	15.767	19,923
三節苗	3.85	57,000	126,133	15.360	19,143
四節苗	1.03	55,400	134,600	15.738	21,105
五節苗	0	63,000	151,734	15.395	23,279
平均	4.94	57,350	134,817	15.565	20,863

結論　前表ニ依レハ2714 POJ ノ25,000本植ニアリテハ蔗苗ノ節數ヲ增加スルニ從ヒ概シテ刈取莖數蔗莖收量並ニ可製糖量ヲ增加セリ

2714 POJ 30,000本

試驗別	枯損步合	ヘクタール當刈取莖數	ヘクタール當蔗莖收量	可製糖率	ヘクタール當可製糖量
	%	本	斤	%	斤
二節苗	13.78	53,267	122,667	15.667	19.198
三節苗	4.45	56,800	136,267	15.259	20,735
四節苗	0.89	61,200	144,400	15.601	22,576
五節苗	0.67	62,867	146,267	15.716	23,105
平均	4.95	58,534	137,400	15.561	21,404

結論　前表ニ依レハ2714 POJ ノ30,000本植ニアリテハ蔗莖收量可製糖量ハ二節苗ヨリ五節苗迄節數ヲ增スニ從ヒ次第ニ之ヲ增加セリ

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE 1895

2714 POJ　35,000本

試驗別	枯損步合	ヘクタール當刈取莖數	ヘクタール當蔗莖收量	可製糖率	ヘクタール當可製糖量
	%	本	斤	%	斤
二節苗	10.19	53,200	119,533	15.270	18,094
三節苗	5.93	57,134	134,334	15.634	20,932
四節苗	1.30	62,400	137,333	15.340	21,018
五節苗	0.19	65,000	144,800	15.707	22,663
平均	4.40	59,434	134,000	15.488	20,677

結論　前表ニ依レハ2714 POJ ノ35,000本植ニアリテハ蔗苗ノ節數ヲ增加スルニ從ヒ刈取莖數蔗莖收量竝ニ可製糖量ヲ增加シ可製糖率ハ一定ノ傾向ヲ認メ難ケレトモ五節苗ニ於テ最高ヲ示セリ

2714 POJ　40,000本

試驗別	枯損步合	ヘクタール當刈取莖數	ヘクタール當蔗莖收量	可製糖率	ヘクタール當可製糖量
	%	本	斤	%	斤
二節苗	8.00	54,867	128,734	16.164	20,641
三節苗	3.84	60,733	127,933	14.895	19,420
四節苗	1.17	64,134	143,534	16.101	23,098
五節苗	0	67,934	148,667	15.994	23,782
平均	3.25	61,917	137,217	15.789	21,735

結論　前表ニ依レハ2714 POJ ノ40,000本植ニアリテハ蔗苗ノ節數ヲ增加スルニ從ヒ概シテ刈取莖數蔗莖收量竝ニ可製糖量ヲ增加セリ

節數對株數試驗（自大正十四年度 至大正十五年度 2箇年間）

F 28

試驗別	枯損步合	ヘクタール當刈取莖數	ヘクタール當蔗莖收量	可製糖率	ヘクタール當可製糖量
	%	本	斤	%	斤
二節苗	4.07	61,978	127,378	14.259	18,279
三節苗	0.26	68,278	132,767	14.330	19,286
四節苗	0.84	70,344	136,989	14.437	19,778
五節苗	0.60	72,978	137,689	14.370	19,834

2714 POJ

試驗別	枯損步合	ヘクタール當刈取莖數	ヘクタール當蔗莖收量	可製糖率	ヘクタール當可製糖量
	%	本	斤	%	斤
二節苗	11.66	52,117	123,378	15.724	19,308
三節苗	4.60	56,078	129,556	15.311	19,848
四節苗	1.36	58,467	138,756	15.722	21,547
五節苗	0.38	62,323	144,934	15.610	22,585

結論 大正十四年度ヨリ大正十五年度ニ至ル2箇年間F 28及2714 POJノ2品種ニ就キ蔗苗ノ節數ヲ二節ヨリ一節増シニ五節苗迄4區ヲ設ケ試驗セル品種別累年平均成績ニ依レハ何レノ品種モ蔗苗ノ節數ヲ増加スルニ從ヒ概シテ枯損步合ヲ減シ刈取莖數蔗莖收量竝ニ可製糖量ヲ増加シF 28ニアリテハ四節苗迄ハ蔗苗ノ節數ヲ増加スルニ從ヒ可製糖率モ次第ニ増加セリ

節數對株數試驗 (自大正十四年度至大正十五年度 2箇年間)

F 28

試驗別	枯損步合	當ヘクタール刈取莖數	當ヘクタール蔗莖收量	可製糖率	當ヘクタール可製糖量
本	%	本	斤	%	斤
15,000	1.98	61,667	126,084	14.378	18,181
20,000	1.59	63,683	132,517	14.375	19,151
25,000	1.03	68,117	134,950	14.525	19,613
30,000	1.50	69,650	131,184	14.417	18,938
35,000	1.62	72,617	136,467	14.078	19,392
40,000	0.92	74,634	141,034	14.320	20,488

2714 POJ

試驗別	枯損步合	當ヘクタール刈取莖數	當ヘクタール蔗莖收量	可製糖率	當ヘクタール可製糖量
本	%	本	斤	%	斤
15,000	4.69	51,492	125,483	15.639	19,225
20,000	4.75	54,751	136,017	15.509	21,028
25,000	4.94	57,350	134,817	15.565	20,863
30,000	4.95	58,534	137,400	15.561	21,404
35.000	4.40	59,434	134,000	15.488	20,677
40,000	3.25	61,917	137,217	15.789	21,735

結論 大正十四年度ヨリ大正十五年度ニ至ル2箇年ニ亙リF 28及2714 POJノ2品種ヲ用ヒ植付本數ヲ15,000本ヨリ5,000本増シニ40,000本ニ至ル迄6區ヲ設ケ試驗セル品種別累年平均成績ニ依レハ孰レノ品種モ密植スルニ從ヒ刈取莖數ヲ増加シ蔗莖收量ニアリテハF 28ハ密植スルニ從ヒ概シテ之ヲ増加シ2714 POJニアリテハ20,000本以上ハ一定ノ傾向ヲ認メ難ク孰レノ品種モ可製糖率及可製糖量ハ一定ノ傾向ヲ認メ難シ

(24) **平植斜植試驗** (自明治三十八年度至大正十一年度 10箇年)

目的 平植ト斜植ノ優劣ヲ知ラントス

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE 1895

方法 本試驗ハ明治三十八年度ニ著手シ大正十一年度(明治三十九年度、同四十一年度及大正元年度ヨリ六年度迄ヲ缺ク)ニ至ル10箇年間ニ亙リテ平植、斜植ノ2區ヲ設ケ「ローズバンブー」及234 POJ ノ2品種ヲ用ヒ1區ノ地積ヲ15步乃至1畝トシ各區6—12組ヲ以テ施行セリ

成績

試驗別	枯損步合	町當刈取莖數	町當蔗莖收量	可製糖率	町當可製糖量
	%	本	斤	%	斤
平植	6.13	62,985	108,225	14.416	15,523
斜植	4.26	64,124	113,080	14.254	15,788

結論 明治三十八年度ヨリ大正十一年度ニ至ル間ニ於テ10箇年ニ亙リ平植、斜植ノ2區ヲ設ケ試驗セル累年平均成績ニ依レハ斜植ハ平植ニ比シ可製糖率稍々少ケレトモ枯損步合少ク刈取莖數、蔗莖收量及可製糖量多クシテ成績佳良ナリ

(25) 一本植二本植千鳥植比較試驗(一萬八千本植) (自明治三十八年度 至大正十年度 10箇年)

目的 蔗苗ヲ1本宛一列ニ植付クル單線式及2本宛又ハ1本宛千鳥ニ植付クル複線式ハ甘蔗ノ生育、收量、品質等ニ如何ナル影響アルヤヲ考查シ以テ適當ナル蔗苗ノ配列法ヲ知ラントス

方法 本試驗ハ明治三十八年度ニ著手シ大正十年度(明治三十九年度及大正元年度ヨリ同六年度迄缺ク)ニ至ル10箇年間ニ亙リテ「ローズバンブー」36 POJ ノ2品種ヲ用ヒ一本植、二本植、千鳥植ノ3區ヲ設ケ1區ノ地積ヲ15步乃至1畝半トシ各區6組ヲ以テ施行セリ

成績

試驗別	枯損步合	町當刈取莖數	町當蔗莖收量	可製糖率	町當可製糖量
	%	本	斤	%	斤
一本植	7.07	66,846	115,768	13.460	15,294
二本植	7.57	67,741	117,586	13.515	15,721
千鳥植	9.79	69,175	115,907	13.605	15,654

結論 明治三十八年度ヨリ大正十年度ニ至ル間ニ於テ10箇年ニ亙リ植付本數ヲ18,000本トシテ一本植、二本植、千鳥植ノ比較試驗ヲ行ヒタル累年平均成

績ニ依レハ枯損步合、刈取莖數及可製糖率ハ千鳥植最モ多ク二本植之ニ次キ一本植最モ少ケレトモ蔗莖收量及可製糖量ハ二本植最モ多ク千鳥植之ニ次キ一本植最モ少シ

(26) **一本植二本植千鳥植比較試驗**(三萬六千本植) (自明治四十一年度至大正十三年度10箇年)

目的 蔗苗ヲ1本宛一列ニ植付クル單線式及2本宛又ハ1本宛千鳥ニ植付クル複線式ノ甘蔗ノ生育、收量、品質等ニ如何ナル影響ヲ及ホスカヲ考査シ以テ適當ナル蔗苗ノ配列法ヲ知ラントス

方法 本試驗ハ明治四十一年度ニ著手シ大正十三年度(大正元年度ヨリ同六年度ニ至ル迄及同十一年度ヲ缺ク)ニ至ル10箇年間ニ亙リテ一本植、二本植、千鳥植ノ3區ヲ設ケ「ローズバンブー」36 POJノ2品種ヲ用ヒ1區ノ地積ヲ15步乃至2畝8步トシ各區6—12組ヲ以テ施行セリ

成績

試驗別	枯損步合	町當刈取莖數	町當蔗莖收量	可製糖率	町當可製糖量
	%	本	斤	%	斤
一本植	3.66	85,852	128,977	13.428	16,496
二本植	4.03	86,488	125,826	13.553	16,875
千鳥植	6.54	86,710	127,230	13.519	17,009

結論 明治四十二年度ヨリ大正十三年度ニ至ル間ニ於テ10箇年ニ亙リ植付本數ヲ36,000本トシテ一本植、二本植、千鳥植ニ就テ比較試驗ヲ行ヒタル累年平均成績ニ依レハ枯損步合、刈取莖數及可製糖量ハ千鳥植最モ多ク二本植之ニ次キ一本植最モ少シ

(27) **覆土深淺試驗**(洋犂式) (自明治四十一年度至大正十年度11箇年)

目的 洋犂式甘蔗植付ノ際蔗苗覆土ノ深淺ハ幼芽ノ發生、甘蔗ノ生育、收量並ニ品質等ニ如何ナル影響アルヤヲ知ラントス

方法 本試驗ハ明治四十一年度ニ著手シ大正十年度(明治四十四年度、大正元年度及同二年度ヲ缺ク)ニ至ル11箇年間ニ亙リテ植付ノ際ノ覆土ヲ五分ヨリ五分宛增シニ三寸ニ至ル6區ニ分チ「ローズバンブー」外7品種ヲ用ヒ1區ノ地積ヲ15步乃至2畝トシ各區1—8組ヲ以テ施行セリ

成績

試驗別	枯損步合	町當刈取莖數	町當蔗莖收量	可製糖率	町當可製糖量
	%	本	斤	%	斤
五分	9.11	61,119	111,497	12.720	14,019
一寸	9.22	62,074	114,454	12.312	14,046
一寸五分	8.86	60,680	110,094	12.181	13,411
二寸	7.77	60,001	113,992	12.566	14,329
二寸五分	8.31	60,474	114,793	12.362	14,284
三寸	10.67	50,029	110,022	12.582	13,843

結論 明治四十一年度ヨリ大正十年度ニ至ル間ニ於テ11箇年ニ亙リ蔗苗覆土ノ深淺ヲ五分ヨリ五分增ニ三寸迄6區ヲ設ケ試驗セル累年平均成績ニ依レハ枯損步合ハ三寸區最モ多クシテ二寸區最モ少ク刈取莖數ハ一寸區最モ多クシテ之ヨリ深キモノモ淺キモノモ概シテ次第ニ其數ヲ減少セリ　而シテ蔗莖收量、可製糖率及可製糖量ハ一定ノ傾向ヲ認メ難シ

(28) 覆土深淺試驗（レノーツ式）（自明治四十二年度 至明治四十五年度 3箇年）

目的 「レノーツ」式植付ノ際蔗苗覆土ノ深淺ハ幼芽ノ發生、甘蔗ノ生育狀況竝ニ其收量、品質等ニ如何ナル影響アルヤヲ知ラントス

方法 本試驗ハ明治四十二年度ニ著手シ同四十五年度ニ至ル3箇年間ニ亙リテ「レノーツ」式ニテ整地ヲ行ヒ蔗苗ノ覆土ヲ零、二分ノ一、三分、五分、八分、一寸ノ6區ヲ設ケ「ローズバンブー」ヲ用ヒ1區ノ地積ヲ1畝トシ各區3—5組ヲ以テ施行セリ

成績

試驗別	枯損步合	町當刈取莖數	町當蔗莖收量	可製糖率	町當可製糖量
	%	本	斤	%	斤
零	10.52	51,276	124,776	13.255	16,273
二分ノ一	14.93	53.169	120,789	13.492	16,211
三分	3.61	53,042	111,125	13.701	15,298
五分	6.26	52,633	106,944	13.386	14,101
八分	4.15	51,336	108,629	13.654	14,772
一寸	8.99	51,391	117,122	13.464	15,651

結論 明治四十二年度ヨリ明治四十五年度ニ至ル間ニ於テ2箇年ニ亙リ試驗セル累年平均成績ニ依レハ蔗莖收量竝ニ可製糖量ハ覆土最モ少キモノ最モ多シ

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE 1895

(29) 手入粗密試驗 (自大正二年度 至大正十一年度 10箇年)

目的 甘蔗栽培法ノ精粗カ甘蔗ノ生育狀況竝ニ品質收量等ニ如何ナル影響アルヤヲ知ラントス

方法 本試驗ハ大正二年度ニ著手シ同十一年度ニ至ル10箇年間ニ亙リテ粗放、普通、集約ノ3區ヲ設ケ「ローズバンブー」外19品種ヲ用ヒ1區ノ地積ヲ15步乃至2畝トシ各區6—16組ヲ作リテ施行セリ 手入ノ概要ヲ示セハ次ノ如シ

作業	粗放	普通	集約	備考
補植	行ハス	1回(發芽揃頃)	2回(發芽揃頃及其後2週間後)	
除草	3回(隔月1回)	5回(每月1回)	10回(每月2回)	
灌漑	發芽迄普通區ト同樣灌漑シ其後ハ無灌漑トス	水分ノ程度ニヨリ行フ	常ニ水分ヲ保持スル程度ニ行フ	粗放區ハ時ニヨリ灌漑ヲ行フコトアリ
施肥	2回(追肥)	3回(追肥)	5回(追肥)	施肥ノ分量ハ集約區ハ標準量ノ1倍2分普通區ハ1倍粗放區ハ7分施セリ
培土	2回	3回	5回	各區施肥後ノ覆土ト兼テ行フ粗放區ハ最終中耕ヲ行ハス
排水	行ハス	雨後餘リ雨水ノ停滯スル時ハ排水セリ	雨後又ハ灌漑後ハ直ニ排水セリ	
病蟲害驅除	行ハス	適宜驅除セリ	極メテ集約ニ之カ驅除豫防ニ注意セリ	
暴風雨後ノ手入	行ハス	適宜行フ	出來得ル丈之ヲ行フ	

成績

試驗別	枯損步合	町當刈取莖數	町當蔗莖收量	可製糖率	町當可製糖量
	%	本	斤	%	斤
粗放	7.29	71,111	91,710	13.038	11,832
普通	6.40	78,576	116,548	12.942	15,150
集約	6.36	83,917	130,401	12.612	16,190

結論 大正二年度ヨリ大正十一年度ニ至ル10箇年ニ亙リ手入及管理ノ方法ニ於テ粗放、普通及集約ノ3區ヲ設ケ試驗セル累年平均成績ニ依レハ栽培法ノ粗放ヨリ集約ニ進ムニ從ヒ可製糖率ハ減少スルモ枯損步合少ク刈取莖數、蔗莖收量及可製糖量ヲ增シ成績良好ナリ

(30) 灌漑試驗(無灌漑、普通、多量) (自明治四十一年度 至明治四十四年度 4箇年)

目的 灌漑回數及水量ノ多少カ甘蔗ノ生育狀況、收量竝ニ品質ニ如何ナル影響アルヤヲ查定セントス

方法 本試驗ハ明治四十一年度ニ著手シ同四十四年度ニ至ル4箇年間ニ亙リテ無灌漑、普通灌漑、多量灌漑ノ3區ヲ設ケ「ローズバンブー」外2品種ヲ用ヒ1區ノ地積ヲ2—5畝半トシ各區1—3組ヲ以テ施行セリ

成績

試驗別	枯損步合	町當刈取莖數	町當蔗莖收量	可製糖率	町當可製糖量
	%	本	斤	%	斤
無灌漑	38.75	42,237	93,411	13.432	11,876
普通灌漑	2.23	47,612	108,347	13.342	14,432
多量灌漑	10.28	50,271	116,213	13.389	15,871

結論 明治四十一年度ヨリ明治四十四年度ニ至ル4箇年ニ亙リ試驗セル累年平均成績ニ依レハ無灌漑ヨリモ普通量、普通量ヨリモ多量ニ灌漑スル程蔗莖收量竝ニ可製糖量ヲ增加セリ

(31) 灌漑試驗(灌漑、無灌漑) (自明治四十一年度 至大正九年度 12箇年)

目的 灌漑ノ有無カ甘蔗ノ生育、收量、品質等ニ如何ナル影響アルヤヲ知ラントス

方法 本試驗ハ明治四十一年度ニ著手シ大正九年度(大正元年度ヲ缺ク)ニ至ル12箇年間ニ亙リテ灌漑、無灌漑ノ2區ヲ設ケ「ローズバンブー」外44品種ヲ用ヒ1區ノ地積ヲ15步乃至2畝トシ各區18—36組ヲ以テ施行セリ

成績

試驗別	枯損步合	町當刈取莖數	町當蔗莖收量	可製糖率	町當可製糖量
	%	本	斤	%	斤
灌漑	6.05	70,696	118,050	13.237	15,652
無灌漑	14.93	65,573	103,887	13.375	13,680

結論 明治四十一年度ヨリ大正十一年度ニ至ル間ニ於テ12箇年ニ亙リ灌漑及無灌漑區ヲ設ケ比較試驗セル累年平均成績ニ依レハ灌漑區ハ無灌漑區ニ比シ枯損步合少ク刈取莖數、蔗莖收量竝ニ可製糖量多クシテ成績優良ナリ但灌漑區ハ無灌漑區ニ比シ可製糖率稍々低シ

(32) 灌漑試驗(收穫期ニモ 灌漑セルモノ) (自大正十年度 至大正十四年度 5箇年)

目的 雨期ノ前後ニ灌漑セルモノトセサルモノトカ甘蔗ノ生育、收量竝ニ

品質等ニ如何ナル影響アルヤヲ知ラントス

方法 本試驗ハ大正十年度ニ著手シ同十四年度ニ至ル5箇年間ニ亙リテ發芽迄灌漑、雨期迄灌漑、收穫迄灌漑ノ3區ヲ設ケF 19、36 POJ ノ2品種ヲ用ヒ1區ノ地積ヲ7.5—15歩トシ各區8—16組ヲ以テ施行セリ

成　績

試驗別	枯損步合	町當刈取莖數	町當蔗莖收量	可製糖率	町當可製糖量
	%	本	斤	%	斤
發芽迄灌漑	2.62	88,486	135,106	13.910	18,876
雨期迄灌漑	1.91	91,297	145,396	14.026	20,420
收穫迄灌漑	2.22	89,957	146,669	14.199	20,868

結論 大正十年度ヨリ大正十四年ニ至ル5箇年ニ亙リ甘蔗栽培期間中灌漑ヲ行フニ發芽揃迄ト雨期迄ト收穫迄トノ3區ヲ設ケ試驗セル累年平均成績ニ依レハ蔗莖收量、可製糖率及可製糖量ハ孰レモ收穫迄灌漑セルモノ最モ多ク雨期迄灌漑セルモノ之ニ次キ發芽迄灌漑セルモノ最モ少シ

(33) 灌漑停止期試驗 （大正十五年度）

目的 灌漑ヲ停止スル時期ニヨリ甘蔗ノ收量及品質等ニ及ホス影響ヲ知ラントス

方法 本試驗ハ大正十五年度ニ著手セルモノニシテ十月灌漑停止、十一月灌漑停止、十二月灌漑停止、一月灌漑停止、二月灌漑停止ノ5區ヲ設ケ F 4 及 2725 POJ ヲ用ヒ1區ノ地積$\frac{5}{2,000}$「ヘクタール」、各區ノ組數ヲ5組トシ十一月ヨリ毎月中旬ニ灌漑ヲ停止シ施行セリ

成　績

F　4

試驗別	枯損步合	ヘクタール當刈取莖數	ヘクタール當蔗莖收量	可製糖率	ヘクタール當可製糖量
	%	本	斤	%	斤
十月灌漑停止	7.56	100,640	93,520	14.758	13,770
十一月灌漑停止	6.22	102,160	97,280	14.787	14,356
十二月灌漑停止	4.00	101,520	102,160	14.632	14,853
一月灌漑停止	7.56	103,360	97,280	14.274	13,896
二月灌漑停止	3.11	104,640	102,880	14.616	15,074

2725 POJ

試驗別	枯損步合	ヘクタール當刈取莖數	ヘクタール當蔗莖收量	可製糖率	ヘクタール當可製糖量
	%	本	斤	%	斤
十月灌漑停止	2.67	52,960	83,920	16.302	13,610
十一月灌漑停止	3.11	47,920	74,320	14.717	10,942
十二月灌漑停止	7.11	50,560	86,720	16.502	14,229
一月灌漑停止	4.44	52,160	84,080	16.414	13,758
二月灌漑停止	3.11	50,320	81,040	16.157	13,105

各品種平均成績

試驗別	枯損步合	ヘクタール當刈取莖數	ヘクタール當蔗莖收量	可製糖率	ヘクタール當可製糖量
	%	本	斤	%	斤
十月灌漑停止	5.12	76,800	88,720	15.530	13,690
十一月灌漑停止	4.67	75,040	85,800	14.752	12,649
十二月灌漑停止	5.56	76,040	94,440	15.567	14,541
一月灌漑停止	6.00	77,760	90,680	15.344	13,827
二月灌漑停止	3.11	77,480	91,960	15.387	14,090

結論 大正十五年度ニF 4及2725 POJノ2ヶ品種ヲ用ヒ灌漑ノ停止期ヲ十月、十一月、十二月、一月及二月トシ試驗セル成績ニ依レハ僅ニ1箇年ノ試驗ナルヲ以テ其成績明瞭ナラス

(34) 灌漑水量試驗 (自大正二年度至大正十四年度10箇年)

目的 甘蔗栽培ニ要スル灌漑水量ヲ知ラントス

方法 本試驗ハ大正二年度ニ著手シ同十四年度(大正三年度及同五年、六年度ヲ缺ク)ニ至ル10箇年間ニ亙リテ2箇ノ自記水量計ヲ据付ケ灌漑ヲ行フ度每ニ其所要ノ水量ヲ測定シ又灌漑ノ度每ニ排水アレハ其水量竝ニ降雨量過多ノ際ニ於ケル排水量ヲ測定シ以テ試驗ヲ施行セリ

レノーソ式(大正二年度)　洋犁式(自大正三年度至大正十四年度9箇年)

試驗別	回數	灌漑水量	排水量	所要水量	
				ガロン	石數
		ガロン	ガロン		
レノーソ式	11	270,335	41,890	228,445	5,711,125
洋犁式	9	353,980	19,223	334,756	7,804,133

結論 甘蔗栽培ニ必要ナル灌漑水量ニ就テ「レノーソ」式ニヨリ大正二年度

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE 1895

ニ洋犁式ニヨリ大正三年度ヨリ大正十四年度ニ至ル間ニ於テ9箇年ニ亙リ試驗セル累年平均成績ニ依レバ「レノーン」式ハ所要水量228,445「ガロン」洋犁式ハ334,756「ガロン」ナリ

(35) 排水試驗 (自大正三年度 至大正十二年度 10箇年)

目的 排水ノ有無カ甘蔗ノ生産ニ及ホス影響ヲ知ラントス

方法 本試驗ハ大正三年度ニ著手シ同十二年度ニ至ル10箇年間ニ亙リテ排水、無排水ノ2區ヲ設ケ「ローズバンブー」外19品種ヲ用ヒ1區ノ地積ヲ15歩乃至2畝トシ各區6—18組ヲ以テ施行セリ

成績

試驗別	枯損步合	町當刈取莖數	町當蔗莖收量	可製糖率	町當可製糖量
	%	本	斤	%	斤
排水	5.64	68,853	111,892	13.437	14,986
無排水	5.31	67,957	105,755	13.611	14,372

結論 大正三年度ヨリ大正十二年度ニ至ル10箇年ニ亙リ排水、無排水ノ2區ヲ設ケ試驗セル累年平均成績ニ依レハ排水區ハ無排水區ニ比シ可製糖率低ケレトモ刈取莖數、蔗莖收量並ニ可製糖量多クシテ成績優良ナリ

(36) 肥效比較試驗 (自明治四十三年度 至明治四十五年度 3箇年)

方法 本試驗ハ硫酸安母尼亞、大豆粕及堆肥ノ肥效ヲ比較シ其優劣ヲ知ラントス

方法 本試驗ハ明治四十三年度ニ著手シ同四十五年度ニ至ル3箇年間ニ亙リテ硫酸安母尼亞、大豆粕及堆肥ノ3區ヲ設ケ「ローズバンブー」ヲ用ヒ1區ノ地積ヲ1畝トシ各區6組ヲ以テ試驗ヲ施行セリ

成績

試驗別	枯損步合	町當刈取莖數	町當蔗莖收量	可製糖率	町當可製糖量
	%	本	斤	%	斤
硫酸安母尼亞	6.81	40,372	72,085	13.249	9,845
大豆粕	9.12	39,488	69,425	13.331	9,481
堆肥	10.39	29,325	38,111	13.196	5,837

結論 明治四十三年度ヨリ明治四十五年度ニ至ル3箇年ニ亙リ試驗セル累年平均成績ニ依レハ蔗莖收量及可製糖量ハ硫酸安母尼亞最モ多ク大豆粕

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE 1895

之ニ次キ堆肥ハ最モ少シ

(37) 施肥量試驗 (自明治四十四年度 至大正五年度 5箇年)

目的 施肥量ノ多寡ト甘蔗生育狀況、收量ノ多寡、品質ノ優劣等ヲ比較セントス

方法 本試驗ハ明治四十四年度ニ著手シ大正五年度(大正二年度ヲ缺ク)ニ至ル5箇年間ニ亙リテ四分ノ一量、三分ノ一量、二分ノ一量、普通量、一倍半量、二倍量ノ6區ヲ設ケ「ローズバンブー」外11品種ヲ用ヒ1區ノ地積ヲ1畝トシ各區6—12組ヲ以テ試驗ヲ施行セリ

成績

試驗別	枯損步合	町當刈取莖數	町當蔗莖收量	可製糖率	町當可製糖量
	%	本	斤	%	斤
四分一量	10.07	57,725	72,143	14.050	10,209
三分一量	9.65	58,182	76,535	14.238	10,945
二分一量	9.10	59,311	83,799	14.130	11,696
普通量	8.99	63,060	92,672	14.066	12,888
一倍半量	8.01	64,990	85,554	13.774	13,270
二倍量	8.13	65,647	97,988	13.523	13,203

結論 明治四十四年度ヨリ大正五年度ニ至ル5箇年ニ亙リ試驗セル累年平均成績ニ依レハ可製糖量ハ¼量ヨリ一倍半量迄施肥量ヲ增スニ從ヒ次第ニ之ヲ增加シ可製糖率ハ概シテ施肥量ノ少キモノハ其多キモノニ比シ高シ

(38) 肥料分施試驗 (自明治四十二年度 至大正五年度 7箇年)

目的 同量ノ肥料ヲ施スニ1回ノ量ヲ多クシテ回數ヲ少クスルモノト之ニ反シ1回ノ量ヲ少クシテ回數ヲ多クスルモノ竝ニ生育ノ初期ニ多ク施シ末期ニ少量ヲ施スモノ之ニ反シ生育ノ初期ニ少量ヲ施シ末期ニ多量ヲ施スモノトハ甘蔗ノ生育、收量竝ニ品質等ニ如何ナル影響アルヤヲ考査セントス

方法 本試驗ハ明治四十二年度ニ著手シ大正五年度(大正二年度ヲ缺ク)ニ至ル7箇年間ニ亙リテ初多末少二回、初多末少三回、初多末少四回、初少末多四回、初少末多三回、初少末多二回ノ6區ヲ設ケ「ローズバンブー」外11品種ヲ用ヒ1區ノ地積ヲ1畝トシ各區6—12組ヲ以テ試驗ヲ施行セリ 肥料ノ種類用量等ヲ示セハ次ノ如シ

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE 1895

區番	試驗別	施用肥料	第一回町當		第二回町當		第三回町當		第四回町當	
			三要素	施肥量	三要素	施肥料	三要素	施肥料	三要素	施肥料
			貫	貫	貫	貫	貫	貫	貫	貫
1	二回分施初多末少	硫酸安母尼亞	N 20.000	97.323	10.000	48.662	—	—	—	—
1	二回分施初多末少	過燐酸石灰	P 10.000	58.548	5.000	29.274	—	—	—	—
1	二回分施初多末少	硫酸加里	K 10.000	24.912	5.000	12.456	—	—	—	—
2	三回分施初多末少	硫酸安母尼亞	N 15.000	72.992	10.000	48.662	5.000	24.331	—	—
2	三回分施初多末少	過燐酸石灰	P 8.000	46.838	4.000	23.419	3.000	17.564	—	—
2	三回分施初多末少	硫酸加里	K 8.000	19.930	4.000	9.965	3.000	7.474	—	—
3	四回分施初多末少	硫酸安母尼亞	N 10.000	48.662	8.000	38.930	7.000	34.063	5.000	24.331
3	四回分施初多末少	過燐酸石灰	P 4.000	23.419	4.000	23.419	4.000	23.419	3.000	17.564
3	四回分施初多末少	硫酸加里	K 4.000	9.965	4.000	9.965	4.000	9.965	3.000	7.474
4	四回分施初少末多	硫酸安母尼亞	N 5.000	24.331	7.000	34.063	8.000	28.930	10.000	48.662
4	四回分施初少末多	過燐酸石灰	P 3.000	17.564	4.000	23.419	4.000	23.419	4.000	23.419
4	四回分施初少末多	硫酸加里	K 3.000	7.474	4.000	9.965	4.000	9.965	4.000	9.965
5	三回分施初少末多	硫酸安母尼亞	N 5.000	24.331	10.000	48.662	15.000	72.992	—	—
5	三回分施初少末多	過燐酸石灰	P 3.000	17.564	4.000	23.419	8.000	46.838	—	—
5	三回分施初少末多	硫酸加里	K 3.000	7.474	4.000	9.965	8.000	19.930	—	—
6	二回分施初少末多	硫酸安母尼亞	N 10.000	48.662	20.000	97.323	—	—	—	—
6	二回分施初少末多	過燐酸石灰	P 5.000	29.274	10.000	58.548	—	—	—	—
6	二回分施初少末多	硫酸加里	K 5.000	12.456	10.000	24.912	—	—	—	—

成績

試驗別	枯損步合	町當刈取莖數	町當蔗莖收量	可製糖率	町當可製糖量
	%	本	斤	%	斤
初多末少二回	10.36	62,885	104,971	14.094	14,714
初多末少三回	10.95	62,872	103,408	13.999	14,521
初多末少四回	13.22	61,434	104,561	14.062	14,696
初少末多四回	11.52	61,984	105,805	14.005	14,835
初少末多三回	10.80	61,400	105,181	13.966	14,635
初少末多二回	10.57	60,694	101,132	13.927	14,004

結論　明治四十二年度ヨリ大正五年度ニ至ル間ニ於テ5箇年ニ亙リ試驗セル累年平均成績ニ依レハ可製糖率ニアリテハ肥料分施回數ノ多少ヲ問ハス孰レモ初メニ多クシテ末ニ少キモノハ末ニ多クシテ初メニ少キモノニ比シ多シ　可製糖量ハ二回分施ヨリモ三回分施多ク、三回分施ヨリモ四回分施多シ

(39) 蔗莖結束試驗 (自大正二年度至大正十一年度10箇年)

目的　暴風ノ被害ヲ輕減セシメンカタメ蔗莖ヲ結束スルト否トハ甘蔗ノ

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE 1895

收量竝ニ品質ニ如何ナル影響アルヤヲ知ラントス

方法 本試驗ハ大正二年度ニ著手シ同十一年度ニ至ル10箇年ニ亙リテ無結束、一時結束、收穫迄結束ノ3區ヲ設ケ「ローズバンブー」外14品種ヲ用ヒ1區ノ地積ヲ15歩乃至1畝トシ各區2—3組宛ヲ作リ無結束ハ全ク結束ヲ行ハス一時結束ハ暴風雨ノ警報アルヤ直ニ之ヲ結束シ暴風雨ニ備ヘ警報ノ解除ト共ニ結束ヲ解キ收穫迄結束ハ暴風雨以後解束スルコトナク收穫迄結束シ試驗ヲ施行セリ

成績

試驗別	枯損步合	町當刈取莖數	町當蔗莖收量	可製糖率	町當可製糖量
	%	本	斤	%	斤
無結束	5.24	77,818	100,846	13.053	13,076
一時結束	4.60	77,538	99,190	12.920	12,728
收穫迄結束	3.83	75,090	98,205	12.762	12,436

結論 大正二年ヨリ大正十一年度ニ至ル10箇年ニ亙リ甘蔗ヲ結束セルモノト暴風ノ襲來期間一時之ヲ結束スルモノト暴風ノ襲來時期頃ヨリ收穫ニ至ル迄之ヲ結束スルモノトノ3區ヲ設ケ試驗セル累年平均成績ニ依レハ無結束ハ一時結束ニ比シ一時結束ハ收穫迄結束ニ比シ孰レモ刈取莖數、蔗莖收量、可製糖率、可製糖量多クシテ成績優良ナリ卽チ甘蔗ハ結束セサルヲ可トス

(40) 培土深淺試驗 (自大正元年度至大正十年度10箇年)

目的 培土ノ深淺カ甘蔗ノ生育狀況竝ニ收量、品質等ニ如何ナル影響アルヤヲ知ラントス

方法 本試驗ハ大正元年度ニ著手シ同十年度ニ至ル10箇年間ニ亙リテ培土低(元地表面ト同一高サ)中(一尺二寸)高(一尺七寸)ノ3區ヲ設ケ「ローズバンブー」外16品種ヲ用ヒ1區ノ地積ヲ15歩乃至1畝トシ各區6—24組ヲ以テ施行セリ

成績

試驗別	枯損步合	町當刈取莖數	町當蔗莖收量	可製糖率	町當可製糖量
	%	本	斤	%	斤
低	5.26	61,247	111,009	12.915	14,365
中	5.87	62,103	111,035	12.985	14,440
高	5.76	61,388	111,167	13.102	14,622

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE 1895

結論 大正元年度ヨリ大正十年度ニ至ル10箇年ニ亙リ培土ノ高サ低キモノト普通ノモノト高キモノトノ3區ヲ設ケ試驗セル累年平均成績ニ依レハ培土高キモノ程蔗莖收量、可製糖率及可製糖量多クシテ成績優良ナリ

(41) 最終中耕時期試驗 (自大正二年度至大正十一年度10箇年)

目的 甘蔗ノ最終中耕ハ何月頃行ヒテ可ナルヤ其適期ヲ知ラントス

方法 本試驗ハ大正二年度ニ著手シ同十一年度ニ至ル10箇年間ニ亙リテ六月中旬、八月上旬、九月中旬ノ3區ヲ設ケ「ローズバンブー」外12品種ヲ用ヒ1區ノ地積ヲ15步乃至2畝トシ各區6―16組ヲ以テ施行セリ

成績

試驗別	枯損步合	町當刈取莖數	町當蔗莖收量	可製糖率	町當可製糖量
	%	本	斤	%	斤
六月中旬	2.96	85,968	120,737	13.577	16,388
八月上旬	2.86	87,774	119,402	13.542	16,081
九月中旬	3.05	88,039	118,657	13.648	16,153

結論 大正二年度ヨリ大正十一年度ニ至ル10箇年ニ亙リ最終中耕ノ時期ヲ六月中旬、八月上旬、九月中旬トシ試驗セル累年平均成績ニヨレハ刈取莖數ハ培土ノ時期ヲ遲延スルニ從ヒ多ク蔗莖收量ハ培土ノ時期ヲ遲延スルニ從ヒ減少シ町當可製糖量ハ早ク培土セルモノ多シ

(42) 分蘖ニ關スル試驗 (大正十五年度)

目的 甘蔗植付ノ粗密ニヨル分蘖ノ早晚及多少カ各莖ノ生育、收量竝ニ成分ニ如何ナル關係アルヤヲ知ラントス

方法 本試驗ハ大正十五年度ニ著手セルモノニシテ株間距離0.8米(ヘクタール當10,000本植)0.4米(ヘクタール當20,000本植)0.27米(ヘクタール當30,000本植)ノ3區ヲ設ケ36 POJ外2品種ヲ用ヒ1區ノ地積ヲ$\frac{1}{1,000}$「ヘクタール」トシ各區6組宛ヲ作リ最後ノ分蘖カ終ル迄極メテ少量宛ノ培土ヲ行ヒ又病害莖ノ驅除ハ一切行ハスシテ施行セリ

植付月日　大正十四年十二月八日
品種　36 POJ、F 4、2725 POJ
蔗苗節數　三節苗

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE 1895

調査株數　　各品種共30株宛各株間每ニ10株宛

刈取調査月日　　大正十五年十二月十日乃至十二月二十二日

(一) 發芽調査

36 POJ

株間距離 ＼ 試驗別・分蘖月日	母莖	分蘖莖（本）												
	12—2月分蘖	2月20日迄	3月2日迄	3月12日迄	3月23日迄	4月2日迄	4月13日迄	4月26日迄	5月6日迄	5月19日迄	5月30日迄	6月15日迄	6月30日迄	合計
0.27 米	本 30	1	2	16	21	21	11	9	1	15	6	1	0	134
0.4 米	29	3	1	10	17	20	10	6	4	25	17	12	3	157
0.8 米	27	1	0	0	14	19	7	9	6	64	31	9	6	193
計	86	5	3	26	52	60	28	24	11	104	54	22	9	484

F 4

株間距離 ＼ 試驗別・分蘖月日	母莖	分蘖莖（本）												
	12—1月分蘖	2月15日迄	2月25日迄	3月7日迄	3月17日迄	3月27日迄	4月8日迄	4月18日迄	4月28日迄	5月10日迄	5月20日迄	5月30日迄	6月25日迄	合計
0.27 米	本 24	1	20	24	38	30	13	3	15	55	20	2	2	247
0.4 米	23	2	13	26	33	29	12	4	20	70	27	9	5	281
0.8 米	24	2	19	29	34	33	26	27	31	119	45	15	26	430
計	71	5	52	79	105	92	59	34	66	244	92	26	33	958

2725 POJ

株間距離 ＼ 試驗別・分蘖月日	母莖	分蘖莖（本）												
	12—1月分蘖	2月15日迄	2月30日迄	3月10日迄	3月20日迄	3月30日迄	4月10日迄	4月20日迄	4月30日迄	5月10日迄	5月20日迄	5月30日迄	6月30日迄	合計
0.27 米	本 29	0	0	8	16	28	14	16	3	7	0	7	2	131
0.4 米	27	6	1	0	12	16	26	14	6	9	9	7	4	136
0.8 米	28	0	0	6	21	40	17	8	6	18	31	15	5	195
計	84	6	1	14	49	84	57	38	15	34	40	29	11	462

(二) 生育調査

調査月別平均莖丈（尺）

分蘖月 ＼ 品種・調査月	36 POJ						F 4				2725 POJ				
	七月調査	八月調査	九月調査	十月調査	十一月調査	十二月調査	七月調査	八月調査	九月調査	十月調査	七月調査	八月調査	九月調査	十月調査	十一月調査
一月分蘖	4.05	5.24	7.47	8.41	8.89	8.99	4.53	5.95	8.49	9.69	4.23	5.51	7.92	9.10	9.46
二月分蘖	—	—	—	—	—	—	4.34	5.76	8.40	9.60	3.88	5.50	8.25	9.63	10.50
三月分蘖	2.92	4.26	6.49	7.40	7.69	7.83	4.39	5.67	8.12	9.36	4.27	5.56	8.08	9.15	9.74
四月分蘖	2.88	4.29	6.95	7.73	8.24	8.43	3.71	5.20	7.96	9.43	3.83	5.22	7.76	8.97	9.46
五月分蘖	1.78	3.42	5.93	6.83	7.23	7.18	2.63	4.39	7.25	8.96	2.75	4.44	7.00	8.50	9.13
六月分蘖	1.75	2.75	5.50	6.63	7.00	7.13	1.32	3.54	6.89	9.04	—	—	—	—	—

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE 1895

調査月別平均節數 (節)

36 POJ

分蘗月＼調査月	一月	二月	三月	四月	五月	六月	七月	八月	九月	十月	十一月	十二月
一月分蘗	1.6	4.1	5.6	6.8	10.0	14.4	18.8	23.3	27.4	31.1	33.0	35.3
三月分蘗	—	—	—	2.5	5.2	9.3	15.6	20.0	23.5	27.7	31.0	33.3
四月分蘗	—	—	—	2.5	2.9	7.4	15.0	19.0	24.0	26.5	30.2	32.1
五月分蘗	—	—	—	—	—	5.3	14.4	19.1	22.9	25.9	29.1	31.4
六月分蘗	—	—	—	—	—	—	11.2	16.4	20.4	24.0	27.6	29.8

F 4

分蘗月＼調査月	一月	二月	三月	四月	五月	六月	七月	八月	九月	十月
一月分蘗	2.3	4.1	5.8	7.1	10.4	13.8	18.9	22.7	26.4	30.6
二月分蘗	—	—	2.4	5.3	8.1	12.6	18.6	22.6	26.6	31.3
三月分蘗	—	—	1.0	3.4	6.2	10.9	17.9	21.8	25.9	30.4
四月分蘗	—	—	—	2.0	3.9	9.3	17.2	21.3	25.3	30.2
五月分蘗	—	—	—	—	3.0	7.6	15.9	20.1	24.1	28.6

2725 POJ

分蘗月＼調査月	一月	二月	三月	四月	五月	六月	七月	八月	九月	十月	十一月
一月分蘗	1.6	3.0	4.5	6.4	10.0	13.7	18.0	22.0	26.6	32.5	35.2
二月分蘗	—	—	—	2.8	8.0	11.8	18.3	22.3	28.8	34.0	36.0
三月分蘗	—	—	—	2.7	7.4	11.6	17.5	21.8	26.4	31.5	34.6
四月分蘗	—	—	—	1.2	5.8	10.0	17.0	21.1	26.1	31.6	34.2
五月分蘗	—	—	—	—	5.0	7.3	14.7	19.3	24.0	30.0	33.0

調査月別莖丈平均伸長度 (尺)

品種名＼調査月日	七月二十日	八月五日	八月二十日	九月五日	九月二十日	十月五日	十月二十日	十一月五日	十一月二十日	十二月五日
36 POJ	0.84	0.56	1.14	1.29	0.47	0.46	0.34	0.12	0.06	0.06
F 4	1.01	0.51	1.43	1.21	0.62	0.67	0.39	—	—	—
2725 POJ	0.86	0.44	1.20	1.37	0.52	0.62	0.39	0.21	—	—

發芽月別莖丈平均伸長度 (尺)

品種名＼分蘗月	一月分蘗	二月分蘗	三月分蘗	四月分蘗	五月分蘗	六月分蘗
36 POJ	0.50	0.55	0.50	0.57	0.59	0.63
F 4	0.81	0.79	0.79	0.86	0.98	1.17
2725 POJ	0.70	0.64	0.70	0.72	0.72	—

農業部農業試驗所
TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE
1895

調查月別節數平均伸長度 (節)

36 POJ

分蘖月＼調査月	一月	二月	三月	四月	五月	六月	七月	八月	九月	十月	十一月	十二月	平均
一月分蘖	—	2.6	1.5	1.3	3.2	4.4	4.4	4.5	4.1	3.7	1.9	3.8	3.2
三月分蘖	—	—	—	—	2.7	4.1	6.2	4.4	3.5	4.2	3.3	2.2	3.8
四月分蘖	—	—	—	—	0.8	4.6	7.6	4.0	4.0	3.5	3.7	1.9	3.8
五月分蘖	—	—	—	—	—	—	9.2	4.7	3.9	3.0	3.3	2.3	4.4
六月分蘖	—	—	—	—	—	—	—	5.2	4.0	3.6	3.6	2.2	3.7
平均	—	2.6	1.5	1.3	2.2	4.4	6.9	4.6	3.9	3.6	3.2	2.5	3.3

F 4

分蘖月＼調査月	一月	二月	三月	四月	五月	六月	七月	八月	九月	十月	平均
一月分蘖	—	1.7	1.8	1.2	3.4	3.3	5.1	3.8	4.0	4.2	3.2
二月分蘖	—	—	—	2.9	2.8	4.4	6.1	3.9	4.0	4.7	4.1
三月分蘖	—	—	—	2.3	2.8	4.8	7.0	3.9	4.0	4.5	4.2
四月分蘖	—	—	—	—	1.8	5.4	8.0	4.1	4.0	5.0	4.7
五月分蘖	—	—	—	—	—	5.0	8.3	4.3	4.0	4.5	5.0
平均	—	1.7	1.8	2.1	2.7	4.6	6.9	4.0	4.0	4.6	3.6

2725 POJ

分蘖月＼調査月	一月	二月	三月	四月	五月	六月	七月	八月	九月	十月	十一月	平均
一月分蘖	—	1.5	1.5	1.9	3.5	3.7	4.3	4.1	4.6	5.8	2.7	3.4
二月分蘖	—	—	—	—	5.2	3.8	6.5	4.0	6.5	5.2	2.0	4.7
三月分蘖	—	—	—	—	5.0	4.3	5.9	4.2	4.6	5.1	3.1	4.6
四月分蘖	—	—	—	—	4.7	4.2	7.0	4.1	5.0	5.5	2.0	4.6
五月分蘖	—	—	—	—	—	2.3	7.4	4.6	4.7	6.0	3.0	4.7
平均	—	1.5	1.5	1.9	4.6	3.7	6.2	4.2	5.1	5.5	2.6	3.7

(三) 枯死莖調査 (本)

36 POJ

分蘖月＼枯死月別	四月枯死	五月枯死	六月枯死	七月枯死	八月枯死	九月枯死	十月枯死	十一月枯死	十二月枯死	合計	分蘖莖數	枯死莖數率
一月分蘖	1	9	1	2	—	—	—	—	—	13	83	% 15.66
二月分蘖	—	2	1	1	—	—	1	—	1	6	8	75.00
三月分蘖	7	36	9	24	12	2	1	1	1	93	123	75.61
四月分蘖	—	17	4	11	9	0	8	3	1	53	69	76.81
五月分蘖	—	6	20	29	30	16	11	3	2	117	169	63.15
六月分蘖	—	—	1	4	15	3	2	—	1	26	31	83.87
合計	8	70	36	71	66	21	23	7	6	308	483	63.77

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE 1895

F 4

分蘖月 \ 枯死月別	三月枯死	四月枯死	五月枯死	六月枯死	七月枯死	八月枯死	九月枯死	十月枯死	十一月枯死	十二月枯死	合計	分蘖莖數	枯死莖數率
													%
一月分蘖	1	2	15	2	2	—	3	—	—	—	25	68	36.76
二月分蘖	—	1	9	16	5	3	2	—	1	—	37	64	57.81
三月分蘖	—	17	46	88	28	5	8	3	—	—	159	272	71.69
四月分蘖	—	3	15	45	39	9	5	2	—	1	119	159	74.84
五月分蘖	—	—	18	221	74	11	8	2	—	—	334	362	92.27
六月分蘖	—	—	—	2	15	6	2	—	—	—	25	33	75.76
合計	1	23	103	374	163	34	28	7	1	1	735	958	76.72

2725 POJ

分蘖月 \ 枯死月別	三月枯死	四月枯死	五月枯死	六月枯死	七月枯死	八月枯死	九月枯死	十月枯死	十一月枯死	十二月枯死	合計	分蘖莖數	枯死莖數率
													%
一月分蘖	4	9	3	1	1	1	2	—	—	—	21	83	25.30
二月分蘖	—	—	1	—	1	—	1	—	—	—	3	8	37.50
三月分蘖	—	7	14	11	38	6	11	—	1	—	88	147	59.86
四月分蘖	—	1	21	10	37	3	3	—	1	—	76	109	69.72
五月分蘖	—	—	6	19	55	12	6	—	—	—	98	103	95.15
六月分薬	—	—	—	—	10	1	—	—	—	—	11	12	91.66
合計	4	17	45	41	142	23	23	—	2	—	297	462	66.45

(四) 刈取調査

各分蘖月別分蘖莖數ニ對スル刈取莖數率

36 POJ

分蘖月 \ 株間別・項目	0.27 米			0.4 米			0.8 米			計		
	分蘖莖數	刈取莖數	率	分蘖莖數	刈取莖數	率	分蘖莖數	刈取莖數	率	分蘖莖數	刈取莖數	率
	本	本	%	本	本	%	本	本	%	本	本	%
一月分蘖	29	23	79.3	29	25	86.2	25	22	88.0	83	70	84.3
二月分蘖	2	0	0	4	0	0	2	2	100.0	8	2	25.0
三月分蘖	55	12	21.8	44	9	20.5	24	6	25.0	123	27	22.0
四月分蘖	25	5	20.0	19	6	31.6	25	9	36.0	69	20	29.0
五月分蘖	22	2	9.1	46	10	21.7	101	38	37.6	169	50	29.6
六月分蘖	0	0	0	15	1	6.7	15	5	33.3	30	6	20.0
合計	133	42	(平均) 31.6	157	51	(平均) 32.5	192	82	(平均) 42.7	482	176	(平均) 36.5

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE 1895

F 4

分蘖月別 ＼ 株間別・項目	0.27米 分蘖莖數	0.27米 刈取莖數	0.27米 率	0.4米 分蘖莖數	0.4米 刈取莖數	0.4米 率	0.8米 分蘖莖數	0.8米 刈取莖數	0.8米 率	計 分蘖莖數	計 刈取莖數	計 率
	本	本	%	本	本	%	本	本	%	本	本	%
一月分蘖	24	15	62.5	22	13	59.1	22	14	63.6	68	42	61.8
二月分蘖	21	8	38.1	18	5	27.8	25	13	52.0	65	26	40.0
三月分蘖	92	14	15.2	86	20	23.2	94	39	41.5	272	73	26.8
四月分蘖	31	2	6.5	44	12	27.3	84	23	27.4	159	37	13.3
五月分蘖	77	2	2.6	106	7	6.6	179	17	9.5	362	26	7.2
六月分蘖	2	0	0	5	0	0	26	7	26.9	33	7	21.2
合計	247	41	(平均) 16.6	281	57	(平均) 20.3	430	113	(平均) 26.3	959	211	(平均) 22.0

2725 POJ

分蘖月別 ＼ 株間別・項目	0.27米 分蘖莖數	0.27米 刈取莖數	0.27米 率	0.4米 分蘖莖數	0.4米 刈取莖數	0.4米 率	0.8米 分蘖莖數	0.8米 刈取莖數	0.8米 率	計 分蘖莖數	計 刈取莖數	計 率
	本	本	%	本	本	%	本	本	%	本	本	%
一月分蘖	29	20	69.0	27	20	74.1	27	22	81.5	93	62	74.7
二月分蘖	1	1	100.0	6	4	66.7	1	0	0	8	5	62.5
三月分蘖	52	18	34.7	28	7	25.0	67	33	49.3	147	58	39.5
四月分蘖	33	7	21.2	46	12	26.1	30	11	33.1	109	30	17.5
五月分蘖	14	0	0	25	1	4.0	64	4	6.3	103	5	4.9
六月分蘖	2	0	0	4	0	0	6	0	0	12	0	0
合計	131	46	(平均) 35.1	136	44	(平均) 32.4	195	70	(平均) 35.9	462	162	(平均) 36.1

總刈取莖數ニ對スル刈取莖數率 (%)

分蘖月 ＼ 品種・株間別	36 POJ 0.27米	36 POJ 0.4米	36 POJ 0.8米	36 POJ 平均	F 4 0.27米	F 4 0.4米	F 4 0.8米	F 4 平均	2725 POJ 0.27米	2725 POJ 0.4米	2725 POJ 0.8米	2725 POJ 平均
一月分蘖	53.49	49.02	26.83	43.11	36.59	22.81	12.38	23.93	43.48	45.45	31.43	40.12
二月分蘖	0	0	2.44	0.81	19.51	8.77	11.50	13.26	2.17	9.09	0	3.75
三月分蘖	30.23	17.65	7.32	18.37	34.15	35.09	34.51	34.58	39.13	15.91	47.14	34.06
四月分蘖	11.63	11.76	10.98	11.46	4.88	21.05	20.35	15.43	15.22	27.27	15.71	19.40
五月分蘖	4.65	19.61	46.34	23.53	4.88	12.28	15.04	10.73	0	2.27	5.71	2.66
六月分蘖	0	1.96	6.10	2.69	0	0	6.19	2.06	0	0	0	0

刈取莖調査

分蘖月 ＼ 項目・品種	莖丈 36 POJ	莖丈 F 4	莖丈 2725 POJ	莖徑 36 POJ	莖徑 F 4	莖徑 2725 POJ	節數 36 POJ	節數 F 4	節數 2725 POJ	重量 36 POJ	重量 F 4	重量 2725 POJ
	尺	尺	尺	厘	厘	厘	節	節	節	匁	匁	匁
一月分蘖	9.03	10.25	9.73	59	57	81	32.6	33.5	31.0	206	198	369
二月分蘖	9.35	9.86	10.90	62	56	88	30.0	31.7	32.8	233	194	363
三月分蘖	8.03	10.08	10.11	56	56	86	24.7	30.8	29.9	160	204	448
四月分蘖	8.46	9.68	9.87	59	56	85	26.2	29.2	29.5	194	179	422
五月分蘖	7.67	9.24	8.71	59	51	83	22.6	26.8	23.8	169	165	325
六月分蘖	6.95	9.71	—	61	51	—	20.3	27.7	—	174	190	—

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE 1895

ブリツクス調査（度）

36 POJ

分蘖月別 ＼ 株間別・項目	0.27 米			0.4 米			0.8 米			平均		
	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下
一月分蘖	18.9	19.7	21.0	19.9	20.6	20.7	19.6	20.3	21.0	19.5	20.2	20.9
二月分蘖	—	—	—	—	—	—	17.6	19.0	21.2	17.9	19.0	21.2
三月分蘖	19.4	19.5	21.0	16.8	18.2	19.5	18.1	18.8	19.8	18.1	18.8	20.1
四月分蘖	18.4	18.9	20.4	18.8	19.5	20.5	19.3	20.0	21.0	18.8	19.5	20.6
五月分蘖	17.4	17.0	19.0	18.6	19.6	20.6	18.2	19.0	20.1	18.1	18.5	19.9
六月分蘖	—	—	—	—	—	—	17.2	17.8	19.8	17.2	17.8	19.8

F 4

分蘖月別 ＼ 株間別・項目	0.27 米			0.4 米			0.8 米			平均		
	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下
一月分蘖	24.6	21.7	22.5	20.7	20.6	16.2	21.0	20.7	21.8	22.1	21.0	20.2
二月分蘖	22.5	22.8	23.6	20.3	20.1	21.1	21.3	21.0	22.2	21.4	21.3	22.3
三月分蘖	20.5	20.8	21.8	21.6	21.5	22.3	21.0	21.0	22.0	21.0	21.1	22.0
四月分蘖	21.0	20.7	21.0	20.7	20.6	21.8	20.6	20.9	21.9	20.8	20.7	21.6
五月分蘖	21.0	20.0	20.7	20.1	20.2	21.8	20.4	19.9	21.1	20.5	20.0	21.2
六月分蘖	—	—	—	—	—	—	20.5	18.4	20.8	20.5	18.4	20.8

2725 POJ

分蘖月別 ＼ 株間別・項目	0.27 米			0.4 米			0.8 米			平均		
	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下
一月分蘖	20.8	20.9	21.8	20.2	20.1	21.5	20.3	20.5	21.5	20.4	20.5	21.6
二月分蘖	22.5	21.5	23.8	20.3	20.1	21.2	—	—	—	21.4	20.8	22.5
三月分蘖	21.4	21.7	22.7	21.8	21.4	22.6	20.1	20.0	21.4	21.1	21.0	22.3
四月分蘖	19.6	20.1	21.2	20.4	20.8	21.7	19.8	19.9	21.2	19.9	20.3	21.4
五月分蘖	—	—	—	20.6	20.6	21.2	20.7	19.7	21.0	20.7	20.2	21.1
六月分蘖	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

結論　36 POJ、F 4、2725 POJ ノ 3 品種ヲ用ヒ大正十四年十二月八日植付ヲ行ヒ試驗シタル成績ニ依レハ母莖ノ發芽終リテ新ニ分蘖ヲ始ムルハ植付後70日目內外ニシテ分蘖ノ多少ハ品種及株間ノ距離ニヨリテ差異アレトモ三月上旬ヨリ四月上旬迄ハ次第ニ其數ヲ增加シ以後稍々其數ヲ減シ五月中旬ニ至リテ再ヒ之ヲ增加シ六月ニ至リテ大略分蘖ヲ終ル　莖ノ丈ハ八、九月、節數

農業部農業試驗所 1895

ハ六、七、八月ノ間最モ伸長度多ク而シテ分蘗遲キモノ程伸長度早シ　枯死莖ハ六、七月最モ多ク五月及八月之ニ次ク　枯死ノ原因ハ螟蟲ノ被害最モ多ク生育不良ノタメ自然ニ枯死スルモノ之ニ次ク　刈取莖數率ハ品種及株間距離ニヨリ多少ノ差異アレトモ概シテ分蘗早キモノ程其率多シ　卽チ母莖ト分蘗ノ最モ旺盛ナル三月分蘗トハ殘ルモノ最モ多シ　「ブリックス」ハ傾向一定セサレトモ概シテ三月頃迄ノ分蘗ニハ大差ナク四月以後ハ稍低シ

(43) 除蘗試驗 (自大正元年度 至大正十年度 7箇年)

目的　分蘗盛ナル場合ニ贅蘗ヲ除去セルトセサルトハ甘蔗ノ收量竝ニ成分ニ如何ナル影響アルヤヲ知ラントス

方法　本試驗ハ大正元年度ニ著手シ同十年ニ至ル7年間ニ亙リテ除蘗不除蘗ノ2區ヲ設ケ「ローズバンブー」外37品種ヲ用ヒ1區ノ地積15步乃至1畝トシ各區6—36組ヲ以テ試驗ヲ施行セリ

成　績

試驗別	枯損步合	町當刈取莖數	町當蔗莖收量	可製糖率	町當可製糖量
	%	本	斤	%	斤
除蘗	4.51	65,384	106,134	12.664	13,391
不除蘗	4.45	66,539	108,108	12.787	13,751

結論　大正元年度ヨリ大正十年度ニ至ル10箇年ニ亙リ除蘗セルモノトセサルモノトノ2區ニ分チ試驗セル累年平均成績ニ依レハ除蘗セサルモノハ除蘗セルモノニ比シ刈取莖數、蔗莖收量、可製糖率及可製糖量多クシテ成績優良ナリ　卽チ除蘗ノ必要ヲ認メス

(44) 剪葉試驗 (自明治四十一年度 至大正十一年度 10箇年)

目的　甘蔗ノ莖葉繁茂シテ倒臥ノ虞レアル場合若クハ病蟲害驅除豫防ノ爲或ハ單ニ刺戟ヲ與ヘ生長ヲ促進セシメンカ爲蔗葉ノ剪除ヲ行フコトアリ本試驗ハ之ヲ行フト否トカ甘蔗ノ生育、收量竝ニ品質等ニ如何ナル影響アルヤヲ知ラントス

方法　本試驗ハ明治四十一年度ニ著手シ大正十一年度(明治四十四年度、大正二年度、同四年度ヨリ同六年度迄缺ク)ニ至ル10箇年間ニ亙リテ不剪葉、剪葉ノ2區ヲ設ケ「ローズバンブー」外2品種ヲ用ヒ1區ノ地積ヲ15步乃至2畝トシ各區1

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE 1895

—3組宛ヲ以テ施行セリ

成　績

試驗別	枯損步合	町當刈取莖數	町當蔗莖收量	可製糖率	町當可製糖量
	%	本	斤	%	斤
不剪葉	7.41	67,127	116,106	13.614	15,824
剪葉	8.29	64,524	102,771	13.400	13,762

結論　明治四十一年度ヨリ大正十一年度ニ至ル間ニ於テ10箇年ニ亙リ不剪葉及剪葉ノ2區ヲ設ケ試驗セル累年平均成績ニ依レハ不剪葉區ハ剪葉區ニ比シ刈取莖數、蔗莖收量、可製糖率竝ニ可製糖量多クシテ成績優良ナリ

(45) 裂葉試驗(第一法) (自大正十年度至大正十四年度5箇年)

目的　裂葉カ甘蔗ノ生育、收量竝ニ品質等ニ及ホス影響ヲ知ラントス

方法　本試驗ハ大正十年度ニ著手シ十四年度ニ至ル5箇年間ニ亙リ裂葉不裂葉ノ2區ヲ設ケ36 POJ、EK 6ノ2品種ヲ用ヒ1區ノ地積$\frac{1}{1,000}$乃至$\frac{1}{2,000}$「ヘクタール」トシ各區5組宛ヲ作リ六月ヨリ十月迄毎月十五日ニ1回心葉ヨリ5枚ヲ殘シ各葉ヲ5條ニ裂キテ試驗ヲ施行セリ

成　績

試驗別	枯損步合	町當刈取莖數	町當蔗莖收量	可製糖率	町當可製糖量
	%	本	斤	%	斤
裂葉	4.31	81,152	131,621	12.756	16,741
不裂葉	3.81	77,997	132,449	12.913	17,055

結論　大正十年度ヨリ大正十四年度ニ至ル5箇年ニ亙リ甘蔗ノ葉ヲ人爲的ニ裂クモノト裂カサルモノトノ2區ヲ設ケ試驗セル累年平均成績ニ依レハ不裂葉區ハ裂葉區ニ比シ蔗莖收量、可製糖率竝ニ可製糖量多クシテ成績優良ナリ　卽チ甘蔗ノ葉ハ裂カサルヲ可トス

(46) 裂葉試驗(第二法) (自大正十三年度至大正十五年度3箇年)

目的　裂葉カ甘蔗ノ生育、收量竝ニ品質等ニ及ホス影響ヲ知ラントス

方法　大正十三年度ニ著手シ同十五年度ニ至ル3箇年間ニ亙リテ株單位ノ試驗ヲ行ヒ裂葉、不裂葉各株交互ニ設ケ「ローズバンブー」外9品種ヲ用ヒ1

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE 1895

區ノ地積ヲ$\frac{1}{12,000}$「ヘクタール」トシ1品種8—20株宛ヲ以テ六月ヨリ十月迄毎月十五日ニ1回心葉ヨリ5枚ヲ殘シ各葉ヲ5條ニ裂キ試驗ヲ施行セリ

成績

裂葉

試驗別	枯損步合	ヘクタール當刈取莖數	ヘクタール當蔗莖收量	可製糖率	町當可製糖量
	%	本	斤	%	斤
ローズバンブー	0	51,600	83,400	13.459	11,255
D 1135	8.33	72,600	104,800	14.167	14,765
2714 POJ	0	53,100	126,800	15.523	19,660
2725 POJ	1.67	58,400	140,100	15.255	21,336
2727 POJ	21.67	57,400	131,200	14.329	18,810
36 POJ	22.50	87,100	120,400	15.200	18,304
1335 POJ	0	102,600	142,000	14.313	20,318
F 4	0	88,700	125,500	14.095	17,680
F 19	1.67	73,000	134,000	14.913	19,977
F 24	0	72,800	115,400	14.072	16,398
平均	—	—	122,360	14.533	17,850

不裂葉

試驗別	枯損步合	ヘクタール當刈取莖數	ヘクタール當蔗莖收量	可製糖率	町當可製糖量
	%	本	斤	%	斤
ローズバンブー	3.33	42,800	71,800	13.924	9,973
D 1135	1.67	73,200	112,500	14.305	16,061
2714 POJ	0	47,900	121,600	15.204	18,428
2725 POJ	12.50	48,600	115,800	14.604	17,042
2727 POJ	6.67	64,700	138,300	14.763	20,370
36 POJ	8.33	81,900	113,200	15.199	17,172
1335 POJ	0.33	98,100	132,800	14.005	18,604
F 4	1.67	91,300	136,300	13.779	18,776
F 19	0	73,900	153,100	14.539	22,259
F 24	0	83,500	129,400	13.843	17,930
平均	—	—	122,560	14.417	17,662

結論 大正十三年度ヨリ大正十五年度ニ至ル3箇年ニ亙リ「ローズバンブー」外9品種ヲ以テ裂葉、不裂葉區ノ2區ヲ設ケ試驗セル各品種累年平均成績ニ依レハ不裂葉區ハ裂葉區ニ比シ蔗莖收量多ケレトモ可製糖率及可製糖量稍々少シ

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE 1895

(47) 剝葉回數試驗 (自明治四十二年度 至明治四十三年度 2箇年)

目的 甘蔗枯葉剝取ノ有無及其回數ノ多少カ蔗莖ノ收量竝ニ品質等ニ如何ナル影響アルヤヲ知ラントス

方法 本試驗ハ明治四十二年度ニ著手シ同四十三年度ニ至ル2箇年間ニ亙リテ全ク剝葉ヲ行ハサル無剝葉、1回剝葉、2回剝葉、3回剝葉、5回剝葉、10回剝葉ノ6區ヲ設ケ「ローズバンブー」ヲ用ヒ1區ノ地積ヲ1畝トシ各區3組ヲ以テ八月ヨリ翌年一月ニ至ル期間ニ於テ剝葉シ試驗セリ

成績

試驗別	枯損步合	町當刈取莖數	町當蔗莖收量	可製糖率	町當可製糖量
	%	本	斤	%	斤
無剝葉	6.23	57,700	154,633	13.186	19,965
1回剝葉	6.36	59,222	156,167	13.490	20,677
2回剝葉	5.74	57,278	148,211	13.273	19,386
3回剝葉	6.85	56,844	139,989	13.017	17,859
5回剝葉	9.94	57,622	143,566	13.404	18,879
10回剝葉	8.89	58,833	151,700	13.634	20,174

(48) 剝葉試驗 (自明治四十一年度 至大正九年度 12箇年)

目的 甘蔗ノ生育中枯葉剝葉ノ有無カ蔗莖ノ收量竝ニ品質等ニ如何ナル影響アルヤヲ比較考査セントス

方法 本試驗ハ明治四十一年度ニ著手シ大正九年度(大正四年度ヲ缺ク)ニ至ル12箇年間ニ亙リテ剝葉、無剝葉ノ2區ヲ設ケ「ローズバンブー」外數品種ヲ用ヒ1區ノ地積ヲ15步乃至2畝8步トシ各區1—36組ヲ作リ剝葉回數ノ最モ多キハ12回、最モ少キハ3回、平均8回トス

成績

試驗別	枯損步合	町當刈取莖數	町當蔗莖收量	可製糖率	町當可製糖量
	%	本	斤	%	斤
無剝葉	3.70	67,963	110,887	13.175	14,429
剝葉	3.85	67,509	111,507	13.173	14,607

結論 明治四十一年度ヨリ大正九年度ニ至ル間ニ於テ12箇年ニ亙リ甘蔗ノ枯葉ヲ剝取ルモノト剝取ラサルモノトノ2區ヲ設ケ試驗セル累年平均成

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE 1895

績ニ依レハ無剝葉區ハ剝葉區ニ比シ刈取莖數及可製糖率稍々多ケレトモ蔗莖收量竝ニ可製糖量稍々少クシテ成績不良ナリ

(49) 收穫期試驗 (自大正二年度 至大正十一年度 10箇年)

目的 甘蔗ノ熟期ノ早晩、收穫ノ適期ヲ知ラントス

方法 本試驗ハ大正二年度ニ著手シ同十一年度ニ至ル10箇年間ニ亙リテ十二月收穫ヨリ五月收穫ニ至ル6區ヲ設ケ「ローズバンブー」外15品種ヲ用ヒ1區ノ地積ヲ15歩乃至1畝トシ各區6—12組ヲ以テ試驗セリ

成績

試驗別	枯損步合	町當刈取莖數	町當蔗莖收量	可製糖率	町當可製糖量
	%	本	斤	%	斤
十二月收穫	5.38	80.553	126,538	11.394	14,296
一月收穫	4.84	74,919	123,718	13.057	16,154
二月收穫	4.66	75,291	125,497	13.962	17,505
三月收穫	5.41	74,388	122,829	14.443	17,746
四月收穫	4.78	71,201	115,000	14.395	16,387
五月收穫	5.01	67,503	92,643	13.698	12,662

結論 大正二年度ヨリ大正十一年度ニ至ル10箇年ニ亙リ十一月頃植付ケタル甘蔗ヲ翌年十二月乃至翌々年一月乃至五月ニ毎月中旬收穫シ試驗セル累年平均成績ニ依レハ刈取莖數及蔗莖收量ハ概シテ收穫期ノ遲ルルニ從ヒ減少シ可製糖率ハ三月收穫ヲ最高トシテ其前後ニ於テ次第ニ低下シ可製糖量ハ三月收穫ヲ最高トシテ其前後ニ於テ次第ニ減少セリ　卽チ蔗莖收量ハ十二月收穫、可製糖率及可製糖量ハ三月收穫ヲ最高トス

(50) 甘蔗前作試驗 (自大正十三年度 至大正十五年度 3箇年)

目的 前作物ノ種類ニ依リ其跡作甘蔗ノ生育、收量竝ニ品質等ニ如何ナル影響アルヤヲ比較考査セントス

方法 本試驗ハ大正十三年度ニ著手シ同十五年度ニ至ル3箇年間ニ亙リテ甘蔗、陸稻、蕃藷、田菁綠肥、虎爪豆綠肥、黑豆綠肥、黑豆收穫ノ7區ヲ設ケ洋犂式ニテ整地ヲ行ヒテ2727 POJヲ用ヒ1區ノ地積ヲ$\frac{12}{1,000}$「ヘクタール」トシ各區2組ヲ以テ試驗セリ

成績

試驗別	枯損步合	ヘクタール當刈取莖數	ヘクタール當蔗莖收量	可製糖率	ヘクタール當可製糖量
	%	本	斤	%	斤
甘蔗	20.01	53,750	78,459	14.516	11,412
陸稻	24.38	55,313	86,188	14.476	12,469
蕃薯	23.02	61,355	94,563	14.658	13,899
田菁綠肥	18.75	59,792	109,730	14.260	15,645
虎爪豆綠肥	14.28	62,021	107,917	14.582	15,829
黑豆綠肥	19.48	60,479	115,521	14.820	17,324
黑豆收穫	16.57	63,771	117,896	14.692	17,368

結論　大正十四年度及大正十五年度ノ2箇年ニ亙リ2727 POJヲ用ヒ前作物トシテ甘蔗、陸稻、蕃薯、田菁綠肥、虎爪豆綠肥、黑豆綠肥及黑豆收穫ノ跡地ニ甘蔗ヲ作リタル平均成績ニ依リ「ヘクタール」當可製糖量ノ多少ニヨリ判斷スレハ黑豆收穫ノ跡地ニ於ケル成績最モ佳良ニシテ黑豆綠肥、虎爪豆綠肥、田菁綠肥、蕃薯、陸稻ノ順ヲ追ヒ甘蔗ノ跡地ニ甘蔗ヲ連作セルモノ最モ不良ナリ

(51)　綠肥間作試驗(綠肥種類)　(自明治四十二年度至大正九年度12箇年)

目的　本島ニ於テ甘蔗ノ畦間ニ荳類ヲ間作スルモノアリ　荳類間作ノ利害竝ニ間作ノ利益アリトスレハ如何ナル種類ノ荳類カ適當ナルヤヲ知ラントス

方法　本試驗ハ明治四十二年度ニ著手シ大正九年度ニ至ル12箇年間ニ亙リテ無間作、米豆、田菁、黑豆、綠豆、朱豆ノ6區ヲ設ケ「ローズバンブー」外9品種ヲ用ヒ1區ノ地積ヲ15步乃至5畝トシ各區1—6組宛ヲ以テ試驗セリ

成績

試驗別	枯損步合	町當刈取莖數	町當蔗莖收量	可製糖率	町當可製糖量
	%	本	斤	%	斤
無間作	9.70	62,983	87,075	13.987	12,274
米豆	8.93	61,283	86,346	13.823	11,882
田菁	8.88	59,887	82,756	13.574	11,352
黑豆	9.97	58,855	84,468	13.741	11,589
綠豆	10.43	60,557	84,168	13.669	11,475
朱豆	9.72	59,514	84,584	13.671	11,530

結論　明治四十二年度ヨリ大正九年度ニ至ル12箇年ニ亙リ甘蔗ノ畦間ニ綠肥ヲ間作セサルモノト米豆、田菁、黑豆、綠豆及朱豆ヲ間作シテ鋤込ミタルモノトノ比較試驗ヲ行ヒタル累年平均成績ニ依レハ無間作區ハ綠肥間作區ニ

比シ刈取莖數、蔗莖收量、可製糖率、可製糖量ノ孰レモ多クシテ成績優良ナリ而シテ綠肥ヲ間作シタルモノハ概シテ米豆區ノ成績最モ佳良ニシテ黑豆之ニ次キ田菁ノ如ク草丈高キモノハ蔗莖收量、可製糖率、可製糖量少クシテ成績最モ不良ナリ　卽チ甘蔗ノ畦間ニ綠肥作物ヲ間作セサルヲ可トス

(52)　綠肥間作試驗（綠肥鋤込及收穫）（自大正二年度 至大正十一年度 10箇年）

目的　本試驗ハ荳類ヲ間作セサルモノト之ヲ作リ綠肥トシテ鋤込ムモノト種實及莖稈ヲ收穫スルモノトヲ設ケ是等カ蔗莖ノ收量、品質等ニ如何ナル影響アルヤヲ知ラントス

方法　本試驗ハ大正二年度ニ著手シ同十一年度ニ至ル10箇年間ニ亙リ無間作、米豆綠肥、米豆收穫、綠豆綠肥、綠豆收穫ノ5區ヲ作リ「ローズバンブー」外19品種ヲ用ヒ1區ノ地積ヲ15步乃至1畝トシ各區1—12組ヲ以テ施行セリ

成績

試驗別	枯損步合	町當刈取莖數	町當蔗莖收量	可製糖率	町當可製糖量
	%	本	斤	%	斤
無間作	7.54	66,113	108,815	12.991	14,170
米豆綠肥	6.96	66,314	108,768	12.946	14,065
米豆收穫	6.47	62,935	97,941	12.838	12,643
綠豆綠肥	7.23	66,716	109,881	12.817	14,087
綠豆收穫	7.70	63,784	102,582	12.996	13,490

結論　大正二年度ヨリ大正十一年度ニ至ル10箇年ニ亙リ甘蔗ノ畦間ニ荳類ヲ間作セサルモノト米豆及綠豆ヲ間作シ之ヲ綠肥トシテ鋤込ミタルモノト種實ヲ收穫スル迄間作セルモノトニ分チ試驗セル累年平均成績ニ依レハ町當可製糖量ノ多少ニヨリ成績ノ良否ヲ判定スレハ無間作區ハ最モ多ク綠豆綠肥、米豆綠肥之ニ次キ綠豆收穫及米豆收穫ノ成績不良ナリ　卽チ無間作區ノ成績最モ佳良ニシテ綠肥鋤込區之ニ次キ種實ヲ收穫スル迄間作セルモノノ成績最モ不良ナリ

(53)　甘蔗ニ蕃薯ノ間作試驗（自大正十二年度 至大正十四年度 3箇年）

目的　早植蔗園ニ蕃薯ヲ間作スレハ甘蔗ノ生育、收量竝ニ品質等ニ如何ナル影響ヲ及ホスモノナリヤヲ知ラントス

方法　本試驗ハ大正十二年度ニ著手シ同十四年度ニ至ル3箇年間ニ亙リ

テ無間作間作ノ2區ヲ設ケF 4、36 POJノ2品種ヲ用ヒ1區ノ地積ヲ$\frac{5}{1,000}$「ヘクタール」トシ各區18組ヲ作リ無間作ハ間作ヲ全ク行ハス間作ハ中段植トシ蕃薯ハ甘蔗ト同時ニ十一月上旬ニ植付ケ翌年四月中旬ニ蕃薯ヲ收穫シ試驗セリ

成績

36 POJ

試驗別	枯損步合	ヘクタール當刈取莖數	ヘクタール當蔗莖收量	可製糖率	ヘクタール當可製糖量
	%	本	斤	%	斤
無間作	4.15	105,942	137,674	15,198	20,899
間作	4.07	91,267	115,385	15,140	17,477

F 4

試驗別	枯損步合	ヘクタール當刈取莖數	ヘクタール當蔗莖收量	可製糖率	ヘクタール當可製糖量
	%	本	斤	%	斤
無間作	4.07	103,200	136,896	14.389	19,671
間作	3.50	91,274	121,526	14.633	17,787

間作無間作ノ收支計算 （自大正十二年度 至大正十四年度 3箇年平均）

項目 ＼ 年度別	大正十二年		大正十三年		大正十四年		平均	
	無間作	間作	無間作	間作	無間作	間作	無間作	間作
	斤	斤	斤	斤	斤	斤	斤	斤
ヘクタール當甘蔗收量	146,107	122,556	126,389	109,567	140,067	124,311	137,521	118,811
ヘクタール當蕃薯收量	—	16,022	—	26,511	—	12,000	—	18,178
單價 千斤ニ付キ 甘蔗	4.00	4.00	4.00	4.00	4.00	4.00	4.00	4.00
單價 千斤ニ付キ 蕃薯	—	8.00	—	8.00	—	8.00	—	8.00
ヘクタール當價格 甘蔗	584,428	490,224	505,556	433,268	560,268	497,244	550,084	475,244
ヘクタール當價格 蕃薯	—	128,176	—	212,088	—	96,000	—	145,424
合計	584,428	618,400	505,556	650,356	560,268	593,244	550,034	620,668
		円		円		円		円
差引金額	—	33.972	—	144.800	—	32.976	—	70.584

結論 大正十二年度ヨリ大正十四年ニ至ル3箇年ニ亙リ36 POJ及F 4ノ2品種ヲ用ヒ甘蔗ノ畦間ニ蕃薯ヲ間作スルモノトセサルモノト2區ヲ設ケ試驗セル累年平均成績ニ依レハ孰レノ品種ニアリテモ無間作區ハ間作區ニ比シ蔗莖ノ收量竝ニ可製糖量多ク甘蔗ニ對シテハ無間作ノ成績佳良ナルモ

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE 1895

蕃薯間作區ハ3箇年平均「ヘクタール」當蕃薯約18,000斤ノ收量アルヲ以テ甘蔗1,000斤ヲ4圓、蕃薯100斤ヲ8圓トスレハ間作區ハ無間作區ニ比シ3箇年平均「ヘクタール」當約70圓ノ利益アリ

(54) 甘蔗倒伏試驗 (大正十五年度)

目的 甘蔗倒伏カ收量竝ニ品質等ニ及ホス影響ヲ試驗セントス

方法 本試驗ハ大正十五年度ニ著手セルモノニシテ無倒伏、七月倒伏、八月倒伏、九月倒伏ノ4區ヲ設ケ2714 POJ外3品種ヲ用ヒ1區ノ地積ヲ$\frac{5}{2,000}$「ヘクタール」トシ各區3組宛ヲ作リ無倒伏ハ人爲的ニ倒伏ヲ防キ倒伏ハ毎年七月乃至九月ノ3箇月ニ亙リテ甘蔗ヲ人爲的ニ倒伏セシメテ施行セリ

成績

2714 POJ

試驗別	枯損步合	ヘクタール當刈取莖數	ヘクタール當蔗莖收量	可製糖率	ヘクタール當可製糖量
	%	本	斤	%	斤
無倒伏	3.56	63,200	140,400	16.315	22,900
七月倒伏	3.56	55,333	81,867	14.779	12,189
八月倒伏	4.89	60,133	93,333	15.965	14,907
九月倒伏	4.00	56,400	87,200	15.323	13,360

2725 POJ

試驗別	枯損步合	ヘクタール當刈取莖數	ヘクタール當蔗莖收量	可製糖率	ヘクタール當可製糖量
	%	本	斤	%	斤
無倒伏	3.11	72,667	159,867	15.731	26,442
七月倒伏	2.22	60,000	87,600	16.176	14,175
八月倒伏	2.67	58,133	97,200	16.448	16,009
九月倒伏	1.33	64,667	115,200	15.485	17,811

F 4

試驗別	枯損步合	ヘクタール當刈取莖數	ヘクタール當蔗莖收量	可製糖率	ヘクタール當可製糖量
	%	本	斤	%	斤
無倒伏	7.11	106,933	127,200	14.656	18,640
七月倒伏	5.78	99,333	102,267	13.520	13,754
八月倒伏	7.56	109,067	122,133	14.608	17,834
九月倒伏	4.00	98,267	132,000	14.000	18,367

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE 1895

36 Mi

試驗別	枯損步合	ヘクタール當刈取莖數	ヘクタール當蔗莖收量	可製糖率	ヘクタール當可製糖量
	%	本	斤	%	斤
無倒伏	3.56	91,867	110,933	15.605	17,252
七月倒伏	2.67	84,667	80,400	14.528	11,615
八月倒伏	2.22	85,867	96,800	14.707	14,208
九月倒伏	4.00	82,800	87,733	13.483	11,847

4品種平均成績

試驗別	枯損步合	ヘクタール當刈取莖數	ヘクタール當蔗莖收量	可製糖率	ヘクタール當可製糖量
	%	本	斤	%	斤
無倒伏	4.34	83,667	134,600	15.577	21,309
七月倒伏	3.56	74,833	88,034	14.751	12,933
八月倒伏	4.34	78,300	102,367	15.432	15,740
九月倒伏	3.33	75,534	105,533	14.573	15,346

結論 本試驗ハ2714 POJ、2725 POJ、F 4及36 Miノ4品種ヲ用ヒ人爲的ニ竹ヲ立テ倒伏ヲ防クモノト人爲的ニ倒伏セシムルノ時期ヲ七月、八月及九月トシテ施行セルモノニシテ其成績ハ僅カニ1箇年ノ試驗ナルヲ以テ成績明瞭ナラサルモ概シテ倒伏甘蔗ハ收量竝ニ可製糖率及可製糖量ヲ減スルコト明ナリ 而シテ倒伏時期ノ早キ程蔗莖收量少クシテ成績不良ナルカ如シ

(55) 甘蔗深刈試驗累年平均成績 （大正十四年度）

目的 甘蔗深刈ノ經濟的利害ヲ試驗セントス

方法 本試驗ハ大正十四年度ニ著手セルモノニシテ「レノーソ」式ニテ2寸、6寸、1尺2寸ニ耕鋤セル3區ヲ設ケ普通刈及深刈ノ2區ヲ設ケ36 POJ、讀谷山ノ2品種ヲ用ヒ1區ノ地積ヲ3步トシ各區2組宛ヲ以テ地上、地下莖ノ收量、品質等ヲ調ヘ以テ甘蔗深刈ノ經濟ヲ試驗セリ

成績

普通刈

試驗別	枯損步合	ヘクタール當刈取莖數	ヘクタール當蔗莖收量	可製糖率	ヘクタール當可製糖量
	%	本	斤	%	斤
二寸	15.28	121,500	96,000	12.974	12,774
六寸	12.50	97,000	97,500	12.764	12,496
一尺二寸	20.84	91,750	93,000	12.696	11,908

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE 1895

深　刈

試驗別	枯損歩合	ヘクタール當刈取莖數	ヘクタール當蔗莖收量	可製糖率	ヘクタール當可製糖量
	%	本	斤	%	斤
二寸	15.28	122,000	127,500	12.950	16,304
六寸	12.50	110,250	131,750	13.378	17,378
一尺二寸	20.84	97,750	121,250	13.540	16,511

結論　大正十四年度ニ普通ノ通リ甘蔗ヲ刈取ルモノト深ク根ヲ掘起シテ深刈スルモノトノ2區ヲ設ケ試驗セル成績ニヨレハ深刈ハ普通刈ニ比シ概シテ蔗莖收量、可製糖率竝ニ可製糖量多クシテ成績佳良ナリ

(56) 甘蔗深刈法ニ關スル調査

目的　甘蔗收穫ノ際深ク刈取ル法ト淺ク刈取ル法トノ利害得失ヲ調査セントス

方法　本調査ハ大正十二年十二月之ヲ行ヒタルモノニシテ　普通法ハ從來ノ收穫法ニシテ臺灣鍬ヲ用ヒ甘蔗ノ根元(地下約一寸位)ノ所ヨリ刈取ル　深刈法ハ臺灣鍬ヲ用ヒ土中深ク打込ミ舊蔗苗ヲ掘起シ後舊蔗苗ト蔗莖ノ分支點ノ少シク上方ヨリ切リ取ル　深刈法ニ於ケル地下莖ノ收量ハ普通法ニテ刈取リタル區ヲ更ニ深刈法ニヨリ刈取リ之ヲ根削秤量セリ　人夫ハ兩法トモ同一人夫ヲ使役シ交互ニ之ヲ行ヒ收穫ニ要スル勞力ヲ調査セリ　調査區ハ辛四號A區ニシテ土質ハ壤土トス

成績

品種 \ 項目	刈取別	收穫別	ヘクタール當蔗莖收量	可製糖率	ヘクタール當可製糖量	蔗莖代金	收穫費	差引利益
			斤	%	斤	円	円	円
161 POJ	普通法	地上莖	153,970	9.727	14,977	615.88	10.75	47.20
	深刈法	地下莖	13,350	9.348	1,248	53.40	16.95	
	合計	全莖	167,320	—	16,225	699.28	16.95	
2714 POJ	普通法	地上莖	197,031	10.210	20,117	788.12	16.08	42.19
	深刈法	地下莖	13,647	10.148	1,285	54.59	28.48	
	合計	全莖	210,678	—	21,402	852.71	28.48	
36ミンカ	普通法	地上莖	134,752	10.067	13,565	539.01	10.48	30.66
	深刈法	地下莖	9,694	9.323	904	38.78	18.60	
	合計	全莖	144,446	—	22,605	577.79	18.60	

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE 1895

品種＼項目	刈取別	收穫別	ヘクタール當蔗莖收量	可製糖率	ヘクタール當可製糖量	蔗莖代金	收穫費	差引利益
			斤	%	斤	円	円	円
2727 POJ	普通法	地上莖	219,334	9.978	21,883	777.34	23.03	
	深刈法	地下莖	10,147	9.535	968	40.59	35.20	28.42
	合計	全莖	229,481	—	22,851	817.93	35.20	
F 19	普通法	地上莖	170,309	9.855	16,774	681.24	18.28	
	深刈法	地下莖	8,110	8.877	720	32.44	31.20	19.52
	全莖	全莖	178,419	—	17,494	713.68	31.20	
F 4	普通法	地上莖	189,712	9.437	17,903	758.85	42.25	
	深刈法	地下莖	11,099	9.875	1,097	44.40	74.33	12.32
	全莖	全莖	200,811	—	19,000	803.25	74.33	
總平均	普通法	地上莖	177,518	9.879	17,537	693.41	20.15	
	深刈法	地下莖	11,008	9.518	1,037	44.03	34.13	30.05
	全莖	全莖	188,526	—	19,930	739.11	34.13	

結論　前表ニ依レハ各品種平均地下莖ハ町當約10,000斤ニシテ深刈ノ費用ヲ差引クモ町當約30圓ノ利益アリ

(57) 甘蔗枯葉蔗尾根株ノ生産量及其利用價値調査

目的　甘蔗作ノ副產物タル枯葉、蔗尾、根株ノ生産量及其燃料又ハ飼料トシテノ價値ヲ調査セントス

方法　枯葉、蔗尾、根株ノ生産量調査ハ大正十二年度之ヲ行フ　剝葉ハ枯葉量ノ正確ヲ期スルタメ3回ニ分チ作業ヲナス　第一回ハ同年九月十九日、第二回ハ十月二十二日、第三回ハ大正十三年二月二十四日ニ調査セリ　蔗尾ハ第三回剝葉ト同時ニ之ヲ調査シ根株ハ同年四月十日之ヲ調査ス

燃料價値及飼料調査ハ新化街ニ於ケル中流農家4戸(其平均大人3人、小人3人、豚3頭)ヲ選ヒ各原料ヲ秤量給與シテ農家一切ノ火氣ハ全部本原料ヲ使用セシメ長キハ100日、短キハ15日間ニ亙リ調査ヲナス　根株ハ20日間ニ亙リ調査ス　蔗尾ハ糖業科役牛ニ付キ之ヲ調査ス

成績

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE 1895

項目 ＼ 品種名		讃谷山	ローブバンブー	36 POJ	105 POJ	161 POJ	F 4	F 19	F 24	平均
枯葉量	甘蔗千斤當	斤 134	斤 126	斤 131	斤 117	斤 143	斤 113	斤 96	斤 110	斤 121
	町當	23,550	18,950	19,900	16,050	19,900	19,550	19,900	19,900	19,713
蔗尾量	甘蔗千斤當	99	127	126	95	155	85	122	70	110
	町當	17,300	19,150	19,100	13,000	21,550	14,800	25,300	12,650	17,856
根株量	甘蔗千斤當	48	25	42	32	43	40	34	28	37
	町當	8,363	3,837	6,354	4,440	5,940	6,990	6,963	5,050	5,992

種別 ＼ 項目	町當生產量	用途	1戸(又ハ牛1頭)1日使用量	町當使用日數	1戸(1頭)1箇年間使用量ニ對スル蔗園面積	町當生產價格
枯葉	斤 7,260	燃料	斤 21	日 346	甲 1.1	円 18.15
蔗尾	6,600	飼料	80	83	4.4	19.80
根株	2,220	燃料	23	97	3.8	7.77

結論　各品種平均蔗莖1,000斤當枯葉生產量ハ約12%、蔗尾ハ11%、根株ハ3.7%ニシテ全島平均町當蔗莖收量ヲ假ニ66,000斤トスレハ枯葉ハ7,260斤、蔗尾ハ6,600斤、根株ハ2,220斤ナリ　農家1戸平均大人3人、小供3人、豚3頭ニ對スル所要燃料ヲ總テ枯葉トスレハ1日當21斤、根株ハ同シク23斤ヲ要シ1町ヨリ產スル蔗葉ハ346日ノ燃料ヲ支ヘ、根株ハ97日ヲ支フルコトヲ得　蔗尾ハ牛1頭1日80斤ヲ要シ1町ヨリ產スル蔗尾ハ83日ノ飼料ヲ支フルコトヲ得　而シテ新化街ニ於ケル1,000斤當ノ價格ハ枯葉ハ2.50圓、蔗尾ハ3.00圓、根株ハ3.50圓ナルヲ以テ甲當枯葉、蔗尾、根株ノ價格ハ合計45.72圓ナリ